

第五十九回
帝國議會
貴族院

地租法案特別委員會議事速記録第十四號

昭和六年三月二十六日(木曜日)午前十時
二十九分開會

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 委員會ヲ開キ

マス、チヨット御相談申上ゲマスガ、マダ色
色御質問モゴザイマセウガ、只今ノ所、砂
糖消費稅法中改正法律案、營業收益稅法中
改正法律案、織物消費稅法中改正法律案、
此三案ヲ一ツ今日御質問ニナツテハ如何デ
ゴザイマスカ

○水野鍊太郎君 耕地整理法ノ方ハ這入ッ
テ居リマセヌカ

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 地租ノ方ニ關

係シテ居リマス、地租ノ方ノ附屬ト見テ居
リマス

○森田福市君 チヨット委員長、其前ニ一ツ

政府ノ方ニ聽イテ見タイト思フノデアリマ
スガ、其以外ノコトデ……ソレデヤ濟ンデ
後ニ申上ゲタイト思ヒマス

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 決シテ此三案

ニノミ縛ルト云フノデアリマセヌカ
ラ……此點ヲ先ニナスツタラ如何デゴザイ
マセウカト云フコトヲ申上ゲタノデアリマ
ス

○森田福市君 昨日ノ續ガアリマスカラ……

デ是ハマア總論ノ意味デアルノデアリマス
ガ、大藏大臣ニ御尋ネシマスガ、此減稅ノ
コトニ對シテ、マア此減稅ノ爲ニトモ言、テ
モ宜イ位ニ會期ガ延長セラレタノデアリマ
スガ、昨今ノ新聞紙ノ傳フル所ニ依リマス
ルト、色ミノコトガ出テ居リマスガ、某大
官ガ態度ヲ決スル爲ニ斯克／＼シカ／＼ニ
ナツタ、是ハ新聞紙デゴザイマスカラ、其實
否ヲ私ハ知リマセヌガ、其修正ニハ政府委
員ノ青木氏ガ加ハッテヤッタト云フヤウ
ナ、色ミナコトガ出テ居リマスガ、是モ嘘
カ本當カ知レマセヌガ、唯私ガ御尋ネシテ
見タイノハ、倫敦ノ軍縮ニ依ル剩餘金ヲ、
國民ノ負擔ノ輕減ノ爲ニ之ヲ充テルト云フ
コトハ屢、仰シヤッテ居リ、我ミモ屢、其事ヲ
伺ッテ居リマスガ、日々問題ニナツテ居ルノ
ハ此宅地租ノ市部ニ於ケル六百一萬圓ノ増
稅、之アルガ爲ニ斯ウ云フ風ニ日々御努メ
ニナツテ居ルヤウニ思フノデアリマス、ソコ
デ政府ハ負擔ノ均衡ヲ保ツ爲ニ地租ノ改正
ト減稅ト懸離シテ聞イテ呉レト仰シヤッタ
ノデアリマスガ、其事ハ全然頭ヲ別ニシテ
我ミモ承知シテ聽イテ居ルノデアリマス、
其點ヲ聽クノデアリマセヌ、併シ此負擔

ノ輕減問題ト、負擔ノ均衡問題ハ政府モ亦
自ラ切放シテ御考ヘニナツタラドウデア
ルカ、負擔ノ均衡ヲ今年ヤッテ、減稅モ今年ヤ
ルト云フコトニセラレルカラ非常ニムヅカ
シイ結果ニナルノデアリマス、負擔ノ均衡
ヲヤルコトハ、今度財政行政稅制調查會ヲ
設ケラレルナラバ、一年後ラセテモ一向差
支ナイ、サウスルト政府ハ、併シソレハ豫
算ノ上デ困ル、減稅ダケヲ、倫敦條約ノ結
果ニ依ル減稅ダケヲ斷行スル、若シ左様ナ
コトヲヤリ、一年後ラセルナラバ今年ノ九
百萬圓ノ減稅ニ充テルトニシテ居ルモノ
ガ、其負擔ノ均衡ノ爲ニ取止メルコトニナ
ルト、茲ニ市部ノ減稅ヲ斷行シ、市部ノ宅
地租ノ増稅ヲ斷行シナイト、取りモ直サズ
六百一萬圓ノ不足ヲ生ズルコトニナツテ來
ルト思フノデアリマス、茲デ御尋ネシタイノ
ハ、政府ハ財源ガナイト仰シヤルガ、官吏
ノ賞與六千萬圓、一箇年ノ官吏ノ賞與六千
萬圓ニ對シテハ、何ト御考ヘニナルノデア
リマスガ、減俸問題ハ別問題トシテ、今日
矢張り平生、平年ノ如ク官吏ニモ六千萬圓
ノ賞與ハ矢張り缺カサナイヤウニヤレバ、
ソレハ勿論ソレダケノ財源ハ必要デアリマ

スコトハ明カデアリマス、併シ此宅地租ノ
増稅六百一萬圓ハ丁度官吏ノ賞與ノ一割ニ
當ッテ居ル、官吏ノ賞與ヲ一割減ズルナラバ
此宅地租六百萬圓ノ増稅ヲ直チニ行ハズニ、
十分ニ調査研究シタ後ニ、此負擔ノ均衡法
ト云フモノヲ改メテ御提案ニナツテ審議ニ
掛カルコトモ出來得ルノデアリマスカラ、
今日ノ新聞ニモ出テ居リマスガ、新聞ヲ信
ジテ言フノデアリマスカラ、實否ハ知ラナ
イ、併シ斯ウ云フ風ニ農村ヲ削ッテ都市ヘ
ヤレトカ、都市ニ於テ取ッテ農村ヘヤレトカ
云フヤウナコトニナルカラ、是ガ議論ガム
ヅカシクナツテ行クノデアリマス、私ハ農村
ノ減ズルモノハ減ジ、都市ノ増稅ニナルモ
ノハ取止メル、併シ一方ノ財源ガナイト云
フノナラバ官吏ノ賞與六千萬圓、此不景氣
ノ場合ニ官吏ノ賞與ガ一割位減ツタ所デ、官
吏ハ眼ヲツブツテ辛抱スルグラウト思フ、銀
行會社ノ現在ハ一割ヤ二割ノ減デハアリマ
セヌ、中ニハ一ツモナイ銀行會社スラアル
ノデアリマス、從テ官吏ノ賞與ガ一割位減
ジタカラトテ、是ガ爲ニ私ハドウ斯ウ言フ
コトハナイト思フノデアリマス、官吏ノ賞
與ハ減スベカラズ、宅地租ハ増稅スベシ、

農村ノ地租ノ輕減ハ案ノ通りト云フコトニ固執ナサルカラ、是ガムヅカシクナルト私ハ思フノデアリマスガ、官吏ノ賞與ヲ相當ニ……委員長、チョット靜カニシテ貰ハヌト、私語ガアッテ徹底セヌデス

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 承知シマシタ

○森田福市君 此官吏ノ賞與ヲ相當ニ減額シ、之ヲ増税ノ有害方面ノ財源ニ充テル御考ハ多少デモアルカナイカ、ソレトモ矢張り官吏ノ給料ノ問題ハ……賞與ノ問題ハ、賞與六千万圓ハ減ラス譯ニ行カヌ、ドウシテモソレダケノ賞與ハ此不景氣ノ時デモヤルト云フ御考デアルカ、此方面ニ多少デモ手ヲ著ケル御意思ガアルカナイカト云フコトヲ、ソレヲ第一ニ承ッテカラ、更ニ話ヲ進メタイト思フノデアリマス

○國務大臣(井上準之助君) 御答ヘ致シマスガ、地租ノ改正ト官吏ノ賞與ヲ假ニ減ズル場合ガアリマシテモ、ドウゾ是モ一ツ別ケテ考ヘテ戴キタウゴザイマス、我々ハ地租法ノ改正ハ何十年ノ間、地租ノ負擔ノ間ニ公正ヲ缺イテ居ルカラ、ソレヲ公正ニシヤウト斯ウ云フノデアリマスカラ、公正ニスル爲ニハ、一方ニハ賃賃價格ノ下ッテ居ル所ハ地租ガ下リ、又都市デ賃賃價格ノ上ッテ居ル所ハ地租ガ上ル、斯ウ云フコトハ、

是ハ公正ヲ圖ル上ニハ已ムヲ得ナイノダ、斯ウ考ヘテ居リマスカラ、其意味ニ於ケル地租法ノ改正ハ、ドコ迄モ地租法ノ改正ヲスル以上ハ、是ハ已ムヲ得ナイ、斯ウ考ヘテ居リマス、若シ又昭和六年度ニ於テ賞與金ヲ減ジテソレガ昭和七年度ノ財源ニナッテ、其財源ガ如何ナル方法ニ使ハレマスガ、假ニ申シマシテ、他ノ歳入ガ減ルカラ此歳入ノ缺陷ヲ補フカ、ソレニ今ノ賞與金ヲ減スコトガアッテ、其減シタ財源ガ餘ッテ、減税ニデモ持ッテ行カレルコトガアッテラ減税ニモ振向ケマセウ、色々ナ途ニ於テ使ハレルコトハ豫期サレマスガ、是ハ別問題デアルノデアリマスカラ、其點ハドウゾサウ御承知ヲ願ッテ置キタウゴザイマス

○森田福市君 私ハソレガ爲ニ前以テ此地租ノ方ノ改正ト減税案ノ問題ハ切離シテ御尋ネシテ居ルノデアリマス、ソレデアルカラ地租法ノ負擔ノ均衡ヲ圖ルト云フ御話ノ問題ト減税案ト一緒ニセラレタカラ面倒ニナッテ來タノデアルカラ、之ヲ切離シテ政府ハ御考慮ニナレバ宜シイデハナイカ、從テ今年切離スコトニシテ、來年調査會ニ於テ十分調査シテ出スト云フト、一箇年農村ニ直グ減税シテヤルガ、宅地租ノ増税六百一萬圓ハ取敢ヘズ今年ハ出サナイデ、其モ

ノヲ何デ補フカト云ヘバ、官吏ノ賞與ヲ一割減ジテモ補フコトガ出來ルト思フ、私ハ切離シテ御尋ネシテ居リマス、決シテ混同ヲシテ御尋ラシテ居リマセヌ、而モ一箇年限リノ問題デ、是ハ解決ガ出來ルノデアリマス、負擔ノ均衡ト仰シヤルコト、ソレ自體ガ均衡ヲ得テ居ラヌカラ、質問ガ出テ來ルノデアリマス、ソレハ大藏大臣モ凡ソ分ッテ居ルドラウト思フ、我々ハ決シテ減税ニ反對シテ居ル者デハナイ、減税ハヨリ以上スベシト言ッテ居ル、此ノ減税ノ如キハ一方ニ増税ニナル人ガアル、大藏大臣ハ負擔ノ均衡、負擔ノ均衡ト云フコトヲ仰シヤルケレドモ、負擔ノ均衡ヲヤル爲ニ一方減ル方ハ減税ニナルガ、殖エル方ハ増税デハアリマセヌカ、増税ト云フノハ讀ンデ字ノ如シ、増金デモ宜シイ、何デモ宜シイガ、負擔ガ多クナルコトデアアル、負擔ノ均衡ト云フ一面ニ多ク出ス人ガアレバ、少クテ濟ム人モアルノデアリマセウカ、總額ヲ押ヘテ行ケバ宜シイ、而モ倫敦條約ニ依ッテ國民ノ負擔ヲ輕クシテヤルト仰シヤルガ、重クシテハ、アナタノ宣言トハ違フ、ソレヲ何時迄押シ合ッテ居、テモ仕方ガナイガ、一方ニ於テ財源ハ斯ウ云フ所ニモアリ、アア云フ所ニモアルデハアリマセヌカ、即チ官吏ノ

賞與ノ如キハ六千万圓取ッテ居ル、ソレヲ六百万圓減シタラ問題デハナイ、ソレニ一箇年はデ進メテ置イテ、來年調査會ニ於テ根本的ニ負擔ノ均衡ヲ圖ル、地租法バカリデハアリマセヌ、全部ノ直接税、間接税ニ互ッテ負擔ノ均衡ヲ得ルヤウナ調査ヲナサルト仰シヤルノデアリマスガ、何モ之ヲ取急イデヤラヌデモ宜イト思フガ如何ト、質問ヲシタノデアッテ、今ノヤウニ混同シテハ決シテ申上ゲテ居リマセヌ、大藏大臣ノ今ノ御答ハ混同シテハ困ルト仰シヤルガ、混同ハシテ居ラヌ、私ハ別々ニ切ッテ話シテ居ルノデアリマス

○國務大臣(井上準之助君) 度々申上ゲタコトヲ繰返シマスガ、地租法ノ改正ノ趣意ハドコニ在ルカト云フト、負擔ノ均衡ヲ圖ル爲ニ改正セネバナラヌト云フコトハ、何十年昔カラノ問題デアアル、ソコデ大正十五年ニソレヲ思立ッテ、サウシテ賃賃價格ヲ調査ヲ致シテ見マス、成程、非常ニ負擔ノ均衡ヲ得テ居ナイ點ガアルト云フコトガ、ハッキリ分リマシタカラ、ソレナラバ一日デモ早ク負擔ノ均衡ヲ圖ルコトガ税法ノ立前カラ言フト、然ルベキコトダ、斯ウ云フコトヲ考ヘテ居リマスカラ、我々ハ成ダケ地租法ノ改正ハ一日デモ早クシタイ、斯ウ云

賞與ノ如キハ六千万圓取ッテ居ル、ソレヲ六百万圓減シタラ問題デハナイ、ソレニ一箇年はデ進メテ置イテ、來年調査會ニ於テ根本的ニ負擔ノ均衡ヲ圖ル、地租法バカリデハアリマセヌ、全部ノ直接税、間接税ニ互ッテ負擔ノ均衡ヲ得ルヤウナ調査ヲナサルト仰シヤルノデアリマスガ、何モ之ヲ取急イデヤラヌデモ宜イト思フガ如何ト、質問ヲシタノデアッテ、今ノヤウニ混同シテハ決シテ申上ゲテ居リマセヌ、大藏大臣ノ今ノ御答ハ混同シテハ困ルト仰シヤルガ、混同ハシテ居ラヌ、私ハ別々ニ切ッテ話シテ居ルノデアリマス

賞與ノ如キハ六千万圓取ッテ居ル、ソレヲ六百万圓減シタラ問題デハナイ、ソレニ一箇年はデ進メテ置イテ、來年調査會ニ於テ根本的ニ負擔ノ均衡ヲ圖ル、地租法バカリデハアリマセヌ、全部ノ直接税、間接税ニ互ッテ負擔ノ均衡ヲ得ルヤウナ調査ヲナサルト仰シヤルノデアリマスガ、何モ之ヲ取急イデヤラヌデモ宜イト思フガ如何ト、質問ヲシタノデアッテ、今ノヤウニ混同シテハ決シテ申上ゲテ居リマセヌ、大藏大臣ノ今ノ御答ハ混同シテハ困ルト仰シヤルガ、混同ハシテ居ラヌ、私ハ別々ニ切ッテ話シテ居ルノデアリマス

フ考デ今日出テ居リマスノデス、ソレデア
リマスカラ、我々ハ地租法ヲ改正スル場合
ニ賃貸價格ニ依テ改正スルト云フコトモ
正シカッタ、今森田サンノ御話ノ如ク、負擔
ノ均衡ハ賃貸價格ノ調査ニ依テ出來テ居
ラスト言ハレマスケレドモ、是ハ亦御意見
ノ差、又私モ度々申ス如ク、斯ウ云フ場合
ニハサウ理想的ニ行クコトモアリマスマイ、
十ガ十迄全部完全ニハ行カヌコトモアリマ
セウガ、要スルニ比較ノ問題デアッテ、何十
年間放シタラカシテ置イタ地租條例ヲ改正
イタシマスカラ、ソレヨリ公正デアルト云
フナラバ宜カラウ、ソレカラ人力ノ及ブ限
リ公正ニシテ居ルナラバ、ソレデモ宜カラ
ウ、斯ウ考ヘルノデアリマシテ、斯様ナ不
公正ガアルナラバ一日デモ早ク之ヲ公正ニ
スルト云フコトガ我々ハ政治ノ然ルベキコ
トト考ヘテ居ルノデアリマス

○森田福市君 ソレデハ大藏大臣トソレ以
上、今應答ヲヤッタ所デ仕方ガナイ、私ハ是
ハナルヤウニナッタ方が宜イト思フガ、市街
地ノ宅地租ノ増税ニナル六百一萬圓ハ官吏
ノ賞與ヲ一割減ジタナラバ、茲ニキツチリ行
ク財源ガ出來ルノデアリマス、新聞ニ出テ
居ル所ヲ見レバ、農村ノ方デ割ッテ宅地ノ方
ニ持ッテ行クト云フノニ對シテ、一方丁度之

ト反對ノ案ガ出テ居ル、大藏大臣ハ市ニ住
ンデ居ル人ノ金ヲ振デ上ゲテ郡部ニ持ッテ
行カウト云フノニ對シテ、一方郡部ノモノ
ヲ取上ゲテ市部ニ持ッテ行カウト云フヤウ
ナコトガ考ヘラレテ居ルヤウニ思ヒマス、
噓カ本當カ知ラヌガ、私ハ新聞デ見タノデ
アル、併シ政府ノヤッテ居ルノハ都市ノ人
間カラ取上ゲテ郡部ニ持ッテ行カウトシ、一
方ハ郡部カラ取上ゲテ市部ニ持ッテ行カウ
ト云フノデ、是ハ同ジコトデアル、ソシナ
コトヲセヌマデモ、官吏ノ賞與ヲ一割減ジ
タ所デ、大藏大臣ハ官吏ノ前デハ言ヒニクイ
ト言ハレルガ、何モ言ヒニクイコトハアリ
マセヌ

○國務大臣(井上準之助君) 御質問デハア
リマセヌケレドモ、私ハ多少違タ考ヲ持ッ
テ居ル點ガアリマスカラ申上ゲテ見マス
ガ、市カラ取ッテ農村ニヤラウ、農村カラ
取ッテ市ニヤラウ、市ノ人ノヲ振デ上ゲテ
取ッテ、ト言ハレマスケレドモ、ソコノ所ガ

森田サント我々ハ非常ニ違ヒマス、即チ賃
貸價格デ調査シテ見ルト、市街ノ賃貸價格
ト云フモノガ非常ニ上ッテ居ル、即チ言葉ヲ
換ヘテ言ヘバ、市街宅地ノ所有者ハ擔稅力
ガ殖エテ居ル、殖エテ居ル人ニ稅ヲ高ク取ッ
テ、サウシテ田畑ノ如キ擔稅力ノ數十年間

モ殖エテ居ナイ所ニソレヲ輕クシテヤルト
云フコトハ當リ前ノ話デハゴザイマセヌカ、
茲ニ何カ新シイ稅ヲ出シテ、新シク稅ヲ殖ヤ
シテ取ルノト違ヒマシテ、即チ稅ノ總額ハ
一定ニシテ置イテ、サウシテ擔稅力ノ殖エ
テ居ル人ガ稅ガ殖エテ、擔稅力ノ殖エテ居
ナイ人ノ稅ガ減ル、斯ウ云フコトハ私等ハ
當然ノ儀ト考ヘテ此改正ヲ企テテ居ルノデ
アリマス

○森田福市君 此問題デハ此程度ニ止メヤ
ウト思ッタガ、大藏大臣ガ今ノヤウナコトヲ
仰シヤルト言ハナケレバナラヌ、大藏大臣
ノ仰シヤルコトハ經過ノミヲ仰シヤッテ結
果ヲ仰シヤラナイ、結果ハドウナリマスカ、
結果トシテハ市ノ人間ガ多クナリ、郡部ハ
少クナルヤウニナルノチヤアリマセヌカ、
即チ郡部ノ人間ヲ輕ウシテヤル、最後ノ結
果ニ於テハ市ノ者ガ負擔ガ重クナル、郡部
ガ負擔ガ輕クナル

○國務大臣(井上準之助君) 結果カラ申シ
マスト其通りデアリマスガ、其道ニ至ッタク
トガ正シケレバ地租法ノ改正ハ我々ハ正シ
イト思ヒマス、農村カラ見マスレバ自分ノ
持ッテ居ル田地田畑ト云フモノハ過去數十
年ノ間ニ市街宅地ト比較シテ見ルト、賃貸
價格ガ殖エテ居ナイニ拘ラズ、我々ハ昔カ

ラ極メラレテ居ル地租ヲ拂ッテ居ル、然ルニ
市街宅地ノ方ハ經濟上ノ變化ノ爲ニ非常ニ
賃貸價格ハ上ッテ、ソレハ賃貸價格調査デ
ハッキリシテ居リマス、上ッタナラバドウカ
ト云フト、擔稅力ガ殖エテ居ル人ガ高イ稅
ヲ拂ッテ、殖エナイ人ガ稅ガ減ルト云フコト
ハ、是ハ根本ニ於テハ非常ニ正シイコトト
思フ、其結果ハアナタノ言フ如ク、平年、
市街地ニ於テ五百万圓以上殖エマス、田畑
ニ於テ減稅ガナイ前ニ、九百万圓殖エ、九
百万圓減リマス、ソレハ結果デアリマス、
結果ガ非常ニ公平デアレバ地租改正ニ何等
難點ハナイト考ヘテ居ルノデアリマス

○森田福市君 ソレハ矢張り議論ニナリマ
スカラ避ケマス、討論ノ時ニ言フノガ適當
デアリマセウカラ私ハ避ケテ置キタイト思
ヒマス、兎モ角モ私等ガ連日話シテ居ルノ
ハ、市ノ現在ニ於テハ結果ニ於テ倫敦條約
ニ依ッタク軍縮剩餘金ヲ我々ノ負擔ノ輕減ニ
充テルト稱シテ、負擔ノ均衡ヲ保ツト云フ
美名ニ隠レテ市部ノ者共ニ増稅ヲナシ、郡
部ニハ減稅ヲナス、郡部ノ減稅ニ然ラバ反
對カト云フト決シテサウデナイ、郡部ニハ
ヨリ以上減稅ヲシテヤルガ宜シイ、今日ノ
狀態ニ於テハヨリ以上減稅ガ宜シイ、然ル
ニ市ノ人間ハマア恩典ニ浴サナイマデモ、

増税ノナイ現狀ノ程度ニ止メルコトガ適切

デナイカ、今日ノ場合ドウモ郡部ノ者ハ御

氣ノ毒デアルケレドモ、義務教育費ト云フ

モノハ其金額ニ於テ多イ、ソレハ誰ガ負擔

スルカト云フト、市部ガ負擔ヲシテ居ル、

然ルニソレハ負擔力ガアルト云フコトニナ

ルカラ……唯問題ハ此場合、市民ノミニ

負擔ノ増額ヲスルト云フコトニ於テ論ジテ

居ル、又結果ニ於テハ大藏大臣モ御認メニ

ナツタカラ宜シイガ、結果ニ於テ何トシテモ

減税ノ美名ニ隠レテ市民ニ増税ヲシ、郡

部ノ者ノ負擔ヲ輕クスル、道程ハ如何デア

ラウガ……デアアルカラ私ハ此以上質問ヲシ

マセヌ、ソレハ討論ノ場合ニ讓レバ宜イガ、

兎モ角、此案ニハ承服イタシ兼ネマスカラ、

日々之ガ蒸返サレテ居ルコト御承知ヲ願

ヒタイ、ソレカラ他ノコトニ付テ質問應答

ガアルサウデスカラ、私ハ昨日ノ煙草ノ問

題ヲ此機會ニ簡單ニ聽イテ置キマス、專賣

局長ガ御見エニナツテ居ルカラ質問ノ趣意

ヲ申上ゲマス、煙草ノ七等ト云フモノガ全

然ナクナツタ、今マデ七等ニ圓六十錢デ買上

ゲテ賣テ居タモノガ、政府ノ案ヲ見ルト

八等ト同一ノ單價ニ落チタ、二割何ボノ値

下ヲ受ケナケレバナラヌ結果ニナツテ來ル、

七等ト九等トハ全ク無クナツテ、八等ト十等

ハ併合サレテシマフ結果、八等ト十等ハ值

段ガ一厘モ下ラス、七等、九等ノモノハ全

部其損害ヲ引受ケナケレバナラヌト云フコ

トハ、決シテ公平ナコトデアリマセヌ、

ソレデモ公平ダト仰シヤルト議論ニ花ガ

咲キマスカラ其積リデオヤリヲ願ヒタイ

○政府委員(平野亮平君) 御答ヘ致シタイ

ト思ヒマス、森田サンノ御承知ノ如ク煙草

ノ等數ハ優等カラ十七階級アツタノデアリ

マス、是ハ昭和四年十二月十七等級デアッ

ノデアリマス、十七等級ハ非常ニ多ウ過ギ

テ、其十七等級ノ中、更ニ分レマシテ煙草

ノ葉分ケヲシテ居リマス、本葉トカ中葉ト

カ天葉トカ、色ニ數部ニ分レマスカラ等級

ガ非常ニ多イ、此等級ヲ成ベク少クシヤウ

ト云フ考ヲ持ッテ居タノデアリマスガ、是

ハ容易ニ出來ナイコトデアリマシテ、諸物

價ガ下リマシテ、農家ノ經濟ガ幾分、樂ニ

ナツタ時ニ之ヲ企テナケレバ實行スルコト

ガ出來ナイ、斯ウ始終考ヘテ居タノデアリ

マス、ソレデ昭和四年ニハ割合ニ物價ガ下

テ參リマシタカラ、昭和四年十二月、昭和

五年十二月ト、詰リ一昨年、昨年ト二箇年

ニ互ッテ等級ノ整理ヲ致シタノデアリマス、

ソレガ只今御手許ニ差上ゲタ表デ御覽下サ

イマスト能ク分ルト思ヒマスガ、五年產

ノモノガ昭和四年十二月改正シタ所ノ分デ

アリマス、其時ニ三等ト優等ノ外十六階級

デアリマシタ中デ、三等、五等、七等、九

等、是ダケノ等級ヲ引拔イテ、其等級ヲ廢

メタノデアリマス、本年度產ノ分ヲ昨年ノ

十二月ノ改正ヲシマシタ時ノ繼續トシテ、

即チ五年度產ニ依ッテ適用スルモノトシテ

七等ニ相當スルモノデアリマス、其七等ト

九等ノ等級ヲ廢メタノデアリマス、二年掛

リデ之ヲ整理シマシタ結果、今御話ノ七等

ト九等ノ歩合ヲ申シマス、七等ハ一割九

分二厘、九等ハ一割八分八厘ト云フ、等級

整理ノ結果、サウ云フ歩合ガ出タノデアリ

マス、又七等ヲ作ッテ居ル者、九等ヲ作ッ

テ居ル者ハ大變損害ヲ被ルデヤナイカト云

フ御話モアリマスガ、是モ亦能ク森田サン

ノ御承知ノ通り、煙草ハ畑カラシテ七等ノ

モノノミ出來ルモノデアリマセヌ、六等モ

出來ル、五等モ出來ル、三等モ出來ル、又

九等ノ葉モ出來マス、其收穫ハ後ニソレヲ

調理イタシマシテ、調理ノ方法ニ依ッテ等級

ガ違ッテ參リマスカラ、全體ヲ斯ウ云フ風ニ

等級ヲ改正シマシテ、賠償金ヲ引下ゲテ、

全體ノモノヲ見テ、一貫目ノ收入支出ノ關

係ハ相當引合フ、是デ十分、間ニ合フト云

フコトヲ見極メテ此改正ヲ行ッタノデアリ

マス、決シテ一部ノ耕作者ノミニ非常ナ不

公平ナ引下ゲヲ致シタノデアリマセヌ、

左様御承知ヲ願ヒタイ

○森田福市君 今ノ御答ハ申上ゲテハ甚ダ

相濟マヌノデアアルガ、當ヲ得テ居ラス、ア

ナタノ仰シヤル七等九等ノ煙草ハ專門ニ

作ッテ居ラス、ソレハ煙草ニハ各等ガアル、

其通りデアリマス、ソレハ土葉、中葉、本

葉、天葉ト云フ風ニ分ケルノデアリマスカ

ラ、其通りデアリマスガ、廣島縣デ作ッテ居

ル煙草ハ大抵本葉ガ七等ニ該當シテ居ル、

九等ト云フモノハ天葉中葉ガ九等ニ該當シ

テ居リマス、本葉ガ七等ニ該當シテ居ル、

私ハ餘處ノコトハ詳シク知ラナイカラ遺憾

デアアルガ、廣島縣ノ方デハ土葉ガ被害ヲ受

ケヌ程度デアリマス、中葉、本葉、天葉ハ

何レモ七等、九等ニ該當スルモノデアアル、

七等、九等ハ一割九分、一割八分八厘下ゲ

ラレテ、目方ヲ御覽ニナツテモ是ガ一番多イ

ノデス、七等ト云フノハ一番上カラ二番目

デアアル、ソレカラ九等ト云フノハ上カラ四

番目デアリマス、サウ云フ風デアアルカラソ

コラノモノガ何ニ該當スルカト云ウタラ私

等ノ縣デ作ッテ居ル本葉ト中葉天葉、之ニハ

七等ト九等ガ該當スルノデアアル、殆ド其害

ヲ受ケナイノハ單ニ土葉ダケニ止マルノデ

アル、斯ウ云フ風デアルカラソレハアナタガ仰シヤルヤウニ全國的ニ七等ヲ作ッテ居ル、或ハ此煙草ハ上カラ下迄七等ト云フナラバ今ノヤウナ議論モ出テ來ルガ、サウデハナイ、一本ノ木ノ中ニ、私ガ知ッテ居ルダケデモ大體ニ於テ煙草ハ、名ハ知ラヌガ、土葉、中葉、ソレカラ本葉、天葉ト、斯ウナッテ居ルノデアル、天葉ト中葉ト云フモノハ九等ニ該當シ、本葉ガ七等ニ該當シテ居ル、アナタガ書類ヲ取寄セレバ明カニ分リマス、デアルカラ私ガ言ウテ居ルノハ、作ッテ居ルモノガ優等トカ何トカ云フモノハ殆ド問題デハアリマセヌ、要スルニ一番多ク作ル五等以下ノ煙草デアリマス、其五等ト云フモノハ廣島縣ニハ皆無ト云ウテモ宜シイ、廣島縣デ一番良イモノガ六等ト云フモノガアル、其以外ハナイ、デアルカラ一番澤山アル七等九等ガ一割九分ニ一割八分八厘ニサレタ、是ハ反對スルカ、賛成スルカ、分ラヌ時ニオヤリニナッタノデ態トオヤリニナッタト私ハ思ハヌ、ケレドモガ圖ラズモ私ノ縣ガ一番多ク作ッテ居ルト云フコトハ何か因果ノ廻リ合セノヤウニ思フノダガ、ドウ云フ譯デサウ云フコトヲ、オヤリニナッタノカ

○政府委員(平野亮平君) 特ニ廣島縣地方

ニ出來ルノガ七等ニ限ッテ居ルトカ、或ハ九等ガ廣島縣ニ限ッテ居ルト云フコトハ決シテナイノデアリマシテ、成程、今御話ノヤウニ優等ノモノハアリマセヌ、一番優等トカ一等ト云フモノハナイガ、其煙草ノ畑ハ是ハ必シモ七等ノ煙草バカリ出來ルモノデハアリマセヌ、七等モアル、十等モアル、十一等モアル、總デ色ミ出來マス、前ニ申上ゲマシタ通り乾燥ノ仕方ニ依ッテ色ミ違フノデアリマス、全體ノ煙草ノ生産費ヲ計算シテ見マシデ、上級ノ產地ニ於テハ一段歩ドレダケ取レル、中級ノ產地ニ於テハ一段歩ドレダケ取レル、下級ノ產地ニ於テハ一段歩ドレダケ取レルノデアル、サウシテ支出ガ幾ラニナルカト云フコトヲ見マシテ、サウシテ此賠償金ヲ決定スルノデアリマス、特ニ一地方ノ煙草ニ對シテ其收納ノ價格ヲ特ニ安クスルト云フヤウナコトハ決シテナイノデアリマスカラ、ソレデ御了承願ヒタイ

○森田福市君 一ツ大藏大臣ニ此表ヲ差上

ゲテ下サイ、私ガ全部説明スルカラ、將來ノ參考ノ爲ニモナルノデスカラ御覽ヲ願ヒマス、七等ト云フモノガ斯ウアッテ、二圓六十錢ノモノヲ全部八等ニ落シテシマフ、九等ノ一圓六十錢ト云フモノヲ全部十等ノ一

圓三十錢ニ落シテシマフト云フコトハ公平デアリマセウカ、私ニ言ハスルナラバ七等ノモノノ中、良イヤウナモノヲ六等ニ上ゲ、惡イモノヲ八等ニ下ゲレバ私ハ稍、公平ナモノト思フ、九等ガナクナルモノナラバ其中デ矢張り八等ト十等ニ等分グラキニ振分ケテ行クコトガ公平ナモノデアアル、七等ノ煙草ハ全部八等ニ下ゲ、九等ハ全部十等ニ下ゲルト云フコトハ、十等ト八等ノ人ハ宜シイノデアリマスガ、下ガ元ノ通りデアアルカラ、然ルニ是ハ七等ハ全部八等ニ下ゲ、九等ハ全部十等ニ下ゲルト云フコトハ全ク七等ト九等ヲ作ッテ居ルモノハ全國的ニ作ッテ居ルト假定シテモ宜シイ、私ハ決シテ全國的ニ作ッテ居ラヌトハ申上ゲマセヌ、全國的ニ作ッテ居ルト假定シテモ宜シイガ、ドッ

チニシテモ私ノ言ウタ程度ノ煙草ガ全國ニ一番多イノダカラ目方ニ依ッテ御覽ニナッテモ分ル通り、其一番多ク作ル煙草ヲ値下ヲスルニハ八等ヲ作ッテ居ル者ハ、非常ニ幸福ヲ得ル、從來七等ニ適當スルモノヲ作ッテ居タ者ハ非常ナ不幸ヲ見ナケレバナラヌ、其七等ヲ作ッテ居タ中ノ半分グラキハ前ノ六等ニ繰入レル、半分グラキハ八等ニ繰下ゲルト云フヤウナコトヲ、オヤリニナルナラバ稍、公平ニ思ハレルガ、七等ニ該當スル煙

草ヲ八等ニ下ゲ、九等ニ該當スル煙草ヲ全部十等ニ下ゲルト云フコトハ決シテ公平ナ所以デハアリマセヌ、能ク藏相ハ負擔ノ均衡トカ何トカ仰シヤルガ、是ガ均衡ヲ得ル方法デアリマセウカ、アナタノ監督ノ下ニアル煙草專賣局ガ斯ウ云フコトヲヤッテ居ルノガ、是ガ均衡ヲ得タモノデアリマセウカ、平等ヲ得タモノデアリマセウカ、アナタノ御考ヲ伺ッテ見タイ

○國務大臣(井上準之助君) 餘リ煙草ノ專門ノ知識モアリマセヌノデ、今政府委員カラ御答ヘシタ通りニ、私承認シテ考ヘテ居ル

ノデアリマスガ、等級ヲ整理シタト云フコトト、モウ一ツハ生産費ガ安クナリマシタカラ價格ヲ安クシタ、森田サンノ御質問ハ等級整理デ良イモノヲ上ニ上ゲテ惡イモノヲ下ニヤラウト、斯ウ云フコトデアリマシタガ、其點ニ付テ私ハ餘リ専門的ノ知識ガアリマセヌカラ、政府委員カラモウ一遍説明イタサセマス

○森田福市君 政府委員モ宜シウゴザイマ

ス、結構デアリマス、大藏大臣ガ之ヲ公平ナモノト思ハレルカドウカト云フコトヲ承リタイ、之ヲ要スルニ七等ト云フモノヲ全部八等ニ繰入レル、九等ト云フモノヲ全部十等ニ繰下ゲルト云フコトハ公平ト思ハレ

ルカ、思ハレヌカト云フアナタノ頭デ素人デモサウ云フコトハ差支ナイ、詰リ三通リノモノニ分テ居ルモノヲ中等品ヲ作ッテ居タモノヲ全部下等ヘ放リ込ム、全部下ヘヤラウト云フコトハドウカ、ソレデ宜イカ、先ヅ此中等ノ中ヲ擇ッテ良イノヲコッチヘ入レ、悪イノハコッチヘ入レルト云フコトガ公平デアアルマイカト問ウテ居ルノデ、御素人デモ其點ハ頭ノ判斷ダカラ、アナタノヤウニ良イ頭ノ人ハ直グ判斷ガ付クダラウ

○國務大臣(井上準之助君) 御尤ナ説デア

リマスガ、餘リ素人カラ御答ヘシテモ何ンデゴザイマスカラ、モウ一應……森田サンノ言ハレル結論ハ私ハ餘リ認メマセヌカラ、政府委員カラ簡易ニ今ノ御質問ニ對スル御答ヲ致サセマシテ簡單ニ……

○政府委員(平野亮平君) 簡單ニ御答ヘ致

シマスガ、是亦御承知ト思ヒマスガ、標本ハ等級ノ最低ニ標準ヲ置イテアル、詰リ六等ニ達セザルモノハ七等ニ落シマス、六等ノ一番裾ノ所ニ、最底ノ所ニ標準ノ標準ヲ置イテ居リマス、從來デモ其通りデアリマス、六等ニ達セザルモノハ七等ニ落スト云フコトニナッテ居リマスカラ、七等ヲ除キマシテ勢ヒ六等ニ達セズシテ從來七等ニ落チテ來タモノト七等ノ適當品ガ全部八等ニ落

チテ來ルノデアリマシテ、是ハ標本ノ調製上、サウ云フコトニナッテ居ルノデアアルカラ已ムヲ得ナイノデアリマス

○森田福市君 此七等ハ今アナタガ仰シ

ヤッタヤウニ七等ヲ全部八等ニ、九等ヲ全部十等ニスルト云フコトハ、十等ヲ作ッテ居ルモノハ非常ニ幸福ヲ得、七等ヲ作ッテ居ルモノハ不幸ヲ蒙ラナケレバナラス、ソレハサウダト仰シヤルナラバ御話ハ出來マスガ、ドコ迄モサウデナイト云フトハ是議論ガ盡キマセヌゾ

○政府委員(平野亮平君) ソレハ七等ノミ

ヲ作ル、九等ノミヲ作ルト云フコトニ重キヲ置イテ御議論ナサルカラ、サウ云フコトニナルダラウト思ヒマス、決シテサウ云フ譯デハナカラウ、全體ヲ見テノ話デアリマス、收支ノ計算ヲ取ル上ニ於テハ七等ノミノ煙草ヲ作ッタ者ハサウ云フコトニナリマセウ、御話ノ如ク九等ノミノ煙草ヲ作ッタ者ハサウ云フコトニナルト云フガ、全體ノ各等級ガアリマスカラ總體ノ生産費……收入支出ノ關係ニ於テ引合フ、斯ウ云フコトヲ土臺ニシテ決メテ譯デアリマス

○森田福市君 七等ノミ作ルトカ九等ノミ

作ルト云フコトハアリマセヌ、六等以下十二等マデ全部作ルトトナッテ居リマス、此

一本ノ木ノ中カラ六等ノモノモ十二等ノモノモ取レマス、ダカラ從前七等ニ適當スルモノガ一本ノ木ノ中カラ出來テ居タモノガ八等ニ下ゲラレバ、ソレハ非常ニ不幸ニナルデヤアリマセヌカ、一本ノ木ノ中カラ九等ノモノガ十等ニ下ゲラレバ非常ニ外ノモノヨリ値下ニナッテ、値下ノ率ガ多クナルデハアリマセヌカ、ソレデハ公平デナイカラ、私ノ言フノハ從來等級ヲ整理スル場合デアラウトアルマイト、上ト下ト兩方ニ取ッテ、一部ノ人ノ不公平ガ出來ナイヤウニ直シタラドウカ、之ヲ訂正ナサルノハアナタノ權利デ、爲サルカ爲サラヌカハ……

爲サラヌコトハ是ハ能ク分テ居リマスガ、斯ウ云フ所マデ大藏省ハ苛斂誅求ヲ爲サラヌ方ガ宜イト云フコトカラ此問題ガ生ジテ茲ニ至ッテ居ルト云フコトヲ御承知ヲ願ヘバ宜イノデアリマス、斯様ニ七等九等ト云フモノヲ、之ヲ適當ニ按配シテ、サウシテ此七等ト九等トヲ作ル者、作ル者ト云フト、アナタハ七等ハ七等バカリ、九等ハ九等バカリ作ッテ居ルヤウニ言フガ、七等モ作ラザルヲ得ヌ、一本ノ木ノ中カラハ、ソレヲ作ッタ者ハ全部其被害ヲ受ケナケレバナラス、七等ノモノガ下ッテ來ルト一割九分二厘ヲ、九等ノモノガ下ッテ來ルト一割八分八厘ト

云フ損ヲ受ケナケレバナラス、一割程度デ不公平ガ大變出來テ來ルト云フノデアリマスカラ、モウ御分リニナッテ居ルト思フガ、マダ分リマセヌカ

○政府委員(平野亮平君) 等級整理ト物價

低落ノ爲メ賠償金ノ下ッタト二ツアリマスカラ、ソレヲ區別シテ御判斷ヲ願ヒタイ、尙ホ森田サンノ御話ノ中ノ、昨年七等ニ持ッテ行ッタ爲メ一等級上ゲマシテ、昨年ハ二圓六十錢デアッタモノガ、此六年ニハ是ガ二圓十錢ニ下ル、ソレハ確カニサウ云フ風ニ下リマス、其點ハアナタノ御話ノ通りデアリマスガ、ソレガ耕作上ノ收支ノ關係ニ於テハ不公平ヲ來シテ居ルモノデハナイ、斯ウ云フコトヲ申上ゲタノデアリマス

○湯地幸平君 私ハ内務大臣ニ御尋フシテ

置キタイト思ヒマス、本會ニ於キマシテ大藏大臣ガ救護法ノ費用ノ爲ニ東京ト大阪ノ連帶支辨金ヲ從來ヨリモ補助ヲ減シテ充テルト云フコトヲ仰セニナリマシタ、東京ノ方ハ色ニ調ベテ見マスト、非常ニ東京府稅ノ今日ノ狀況デ見マスト、連帶支辨金ヲ減ラサレルト云フコトハ困リハシナイカト思ヒマス、御承知デアリマセウガ、確カ米騒動ノ後デアリマス、四割政府デ補助シテヤッタノハ、アノ時ニ巡查ガ足りナカッタ、ソレ

デ政府ノ命令デ二割増シテ六割ノ補助ヲシタ、ソレカラ大正十二年ノ大震災ノ時ニ、アノ時分ニ一時市中ヲ軍隊デ警戒シマシタ、是亦巡查ガ足りナイト云フテ二千人ノ國費ノ巡查ヲ警視廳ニ向ケラレタ、ソレハ全部國費デヤツタ、其後、五箇年間ニ此巡查ヲ四百人宛東京府ノ方ニ移サレタ、一年ニ四百人宛負擔ヲサシテ五箇年デ前ニ増サレタ二千人ト云フモノハ全部又東京府デ負擔ヲスルコトニナツタ譯デス、サウシテ現在ハ確カ千六百萬圓迄ガ六割ノ補助デ、ソレヲ超エレバ超エタ額ハ確カ三割五分ト云フコトニナツテ居リマス、私ハ能ク知りマセヌガ、是ハ私ノ計算違カモ知りマセヌガ、サウ云フコトニナツテ居リマス、ソレヲ今度ハ千六百萬圓以上モ以下モ通ジテ五割ノ補助ト云フコトニ爲サル、ソレデ計算シテ見マスト云フト百十七萬圓程ノ東京府ハ補助ガソレダケ減額サレル譯ニナル、ソレデ巡查ノ數ガ千五百六百人減員シナケレバナラス、其金デ計算イタシマスレバ、一方、東京府ノ方ハ收入ガ非常ニ減ジテ居リマスガ、本年等ハ二千萬圓位ノモノダラウト思ヒマス、東京府ノ收入ト、ソレカラ支出ハ五千萬圓近クニナツテ居リマス、是ハ私ノ計算ノ見方ガ違フカ知レマセヌガ、非常ニ大差ガアレバ後デ地

方局長カラ御訂正ヲ願ヒタイト思ヒマス、私ガチョット見タ所デサウナツテ居リマス、サウシテ東京府ハ法律デ許ス限り制限一パイノ税金ヲ取ツテ居リマス、此上、税ヲ取ルト云フコトハ法律ノ範圍内デ取ルト云フコトハ私ハ困難ノヤウニ思フ、ソコデサウスルト千五百人ノ巡查ヲ減員サレルカ、ソレトモ増税ヲサレルカ、斯ウ云フ問題ニナツテ居リマス、今日、東京ノ此思想ノ有様、其種類々ノ事ガ起リマスカラ、ドウモ減員サレルト云フコトハ私等ハ頗ル迷惑ニ思ヒマス、殊ニ郡部等ハ……私ハ郡部ニ居リマスガ非常ニ巡查ガ少クテ増員ヲシテ貰ヒタイト云フ人モアルノデアリマスカラ、千五百人モ減員サレルト云フコトハ非常ニ困ルノデアリマス、東京府ノ從來ノ狀態ヲ知テ居リマスカラ、連帶支辨ノ補助ヲ減サレルト云フコトハ其半面ニ百十七萬圓ノ負擔ノ増額ヲ認メスト云フコトニナルト、サウスルト勢ヒ巡查ヲ減サナケレバナラス、ソレデ第一ニ承リタイノハ内務大臣ハサウ云フ場合ニ巡查ヲ已ムヲ得ズ減ラスト云フコトニ付テドウ御考ヘデアリマスカ、若シ減サナイト云フ御考デアリマシタラバ此百十七萬圓ノ増税、是ハドウ云フ稅デ、詰リ府稅デスカ、ドウ云フ風ノ方面カラ此財源ヲ拵

ヘルノデアルカ、ソレカラ次ニ東京府ガソレダケノ金ヲ出サナケレバナラス時分ニ、金ヲ削ツタ時分ニ強制命令デモ出シテ、サウシテ此巡查ノ千五百人ノ減員ヲ防グ……防ガレルト云フコト迄ノ御決心ガアリマスカドウカ、此點ヲチョット承テ置キタイト思ヒマス、私等ハ成ベク巡查ノ減員ト云フコトカラ御免ヲ蒙リタイト思ヒマスケレドモ、併シサウ云フ成行ニナツテ參リマスカラ、計數ノ上ニ於テ、念ノ爲ニ内務大臣ニ御尋ネシテ置キタイト思フノデアリマス

○國務大臣(安達謙藏君) 御尤ノ御尋デア

リマス、今度ノ救護法實施ニ付キマシテノ財源捻出ノ大體ニ付テ大藏大臣カラ御話イタシマシタガ、競馬法ニ依リ、關稅ニ依リ、其足ラザル所ヲ内務省ノ方デ負擔ヲスル、然ルニ概計表ノ上ニ於キマシテハ、昭和七年度カラノ概計表ヲ作ルニ當ツテ、警察費連帶支辨金ヲ今御話ノ大體ニ於テ東京及大阪ノ連帶支辨金ノ負擔ヲ割イテ之ニ充テル、是ハ私ハ衆議院ニ於テモ御話シテ置キマシタガ、六年度ニ根本的財政整理ヲスル場合ニ當ツテハ連帶支辨金ノコトモ考ヘナケレバナリマセヌガ、根本カラ整理ヲスル、其時ニ百萬圓ヤ二百萬圓位ノ金ハ何所カラカ捻出サレヌ譯ハナイ、ソレデ其整理シタ金ヲ以テ成ベク救護費ノ方ニ充テル積リデアリマス、併ナガラ茲ニ概計表ヲ作ル場合ニ於キマシテハ、的確ナル財源ヲ現サナケレバナリマセヌカラ、警察費連帶支辨金カラ充テルト云フコトニシテ居ルノデアリマス、大體ニ於テ左様デアリマス、愈、財政整理ノ結果、財源ヲ捻出イタシマシタラバ、警察費連帶支辨金ヲ以テ充テナクテモ宜イダラウト思ヒマス、茲ニ概計表ヲ作ル以上ハ的確ナル財源ヲ持ッテ來ナケレバナリマセヌカラ連帶支辨金ニ致シテ居リマス、巡查ノ減員ハドウスルカト云フト、是ハ假ニ今度、概計表ノ通りニシテモ、巡查ノ人員ヲ減サウトハ考ヘテ居リマセヌ、ソレハ出來ルダケ整理節約ヲ致シマシテ、他ノ方面デ捻出イタシタイト考ヘテ居リマス、巡查ノ定員ヲ此上ニ減ジヤウトハ思ヒマセヌ、又節約ヲ致シマスレバ色々此節約ハ警察ノ方ニモ出來ルモノト考ヘテ居リマス、定員ヲ減ズルト云フコトハ致サナイ積リデアリマス

○湯地幸平君

外ノ行政財政ノ整理デ救護費ノ何カ支出ノ財源ガ御見出シニナレバ、ソレハ問題ニハナリマセヌガ、私ガ今御尋ネ申シテ居ルノハ是ガ外カラサウ云フ財源ガ見出サレナカッタ時ノ話ヲシテ居ルノデア

リマス、其時分ニハ百十七萬圓バカリノモ
ノガ減ニナリマスルカラシテ、ソレデ其時
ノ處置ヲ承テ居ルノデアリマス、其時ニ今
内務大臣ノ御言葉デハ巡查ハ減員ヲシナイ
ト云フ御考デアルト云フコトニ承知シテ宜
シウゴザイマスカ、チヨット内務大臣ニ伺ヒ
マス

○國務大臣(安達謙藏君) 大體ニ於テ巡查

ハ減員シナイ積リデ居リマス、ソレカラ序
デアリマスカラ連帶支辨金ノコトヲ御話シ
テ置キマスガ、東京ノ連帶支辨金ノコトハ
大體論トシテハ御話ノ通りデアリマス、全
國ニ於キマシテモ東京ノ十分ノ六、大阪ノ
十分ノ三・五デアリマス、他ノ府縣ノ權衡論カ
ラスルト考慮ノ餘地ガアリマスルガ、東京市
民ノ負擔ト云フ上カラ言フト、今日マデノ東
京府及市ノ負擔輕カラズデアリマスガ、例
ヘバ隣縣ノ神奈川ニ於キマシテハ東京大阪
ノ割合トスルト、權衡論カラスルト是ハ財
政整理ノ場合ハ論ガ起ル餘地ガアルト思ヒ
マス、其點ハ私、今日ノ日本全體ノ財政ヲ
突キ合シテ見テ茲ニ公平ニ整理シナケレバ
ナラヌト云フ場合ニ、ドウ云フ風ニ算盤ヲ
取ルカト云フコトハ、連帶支辨金ト云フモ
ノヲ假ニ措イテ、今日ノ儘デ宜シイカト云
フコトモ、是ハ考慮スベキコトデアルト云

フコトハ申シ置キマス、是ハ全國ヲ目當テ
ト致シマシテ、御警衛費ナドモ他ノ方カラ
申シマシテ、御承知ノ通り神奈川ニ於キマ
シテハ關係ガアリマスカラ、連帶支辨金ノ
財政整理ノ場合ニ問題ガ起リタラバ、其點
ハ餘程考慮シナケレバナラヌト考ヘテ居リ
マス、是ハ御尋ネ以外デアリマスケレドモ、
チヨット附加ヘテ申シテ置キマス

○湯地幸平君 内務大臣ノ御意嚮ハ、巡查

ハ成ベク減員シナイト云フコトニ付テノ御
意嚮ハ分リマシタ、サウシマスト假ニ此現
在ノ府ノ財政狀態申シマスルト云フト、
ドウ考ヘテ見テモ財源ガ無イノデスカラ、
連帶支辨金ヲ減サレタ場合ニ依リテハ其時
ニドウシテモ増税ニ依ラナクチヤナラヌト
思ヒマスガ、増税ハ凡ソドウ云フ……家屋
税デスカ、其他何カ好イ税ガアリマスカ、
是ガ分レバチヨット伺ヒタイ

○國務大臣(安達謙藏君) サウ云フコトニ

ナラナイヤウニ努力スル積リデアリマス、
假定的ノ話ヲ私ハ避ケタイト思ヒマス、併
シ連帶支辨金ヲ減シテ、サウシテ巡查ヲ減
サナイヤウニ、他ノ方面デ大分減サレル餘
地モアルト考ヘマスカラシテ、ドウシテモ
足ラナイ其時ハ、其時ニ一ツ最善ノ考慮ヲ
致シタイト考ヘテ居リマス、是非サウ云フ

増税ナドハセザル範圍ニ於テ整理イタシタ
イ、斯ウ云フコトヲ熱心ニ考ヘテ居ルノデ
アリマス

○湯地幸平君 或ハ東京府會ガ連帶支辨金

ト云フヤウナモノヲ減ラシタガ爲ニ、稍、
反抗的氣分デ以テ府費ヲ減ズルカモ知レマ
セヌ、其減ジタ結果ガ千人カ幾ラカ巡查ヲ
減ラサナケレバナラヌ羽目ニナルカモ知レ
マセヌガ、其時ハ強制命令ヲ以テ其豫算ヲ
編成セシムルト云フ御考ガアリマセウカ、
ソコマデ強イ御考ハアリマセウカ

○國務大臣(安達謙藏君) 豫メサウ云フ變

ニ處スルコトヲ此所デ御話スルコトハ早計
ダト思ヒマス、私ハ政治ナルモノハ餘地ヲ
取ッテ行カナケレバナラヌモノト思ヒマス、
依リテ變ニ處シテドウカト云フコトヲ豫メ
御答ヘスル必要ハナイト思ヒマス

○長岡隆一郎君 今朝、委員長カラ本日ハ

砂糖消費稅其他ノ法案ニ付テ成ベク質問ヲ
進メルヤウニト云フ御希望デゴザイマシ
タ、私ノ質問ハ過日申上ゲマシタヤウニ、
地租法案ダケニ付テハ濟ンデ居ル、其他色
色細カイ問題ニ付テハ質疑モアリマスシ、
又其後ノ大臣、政府委員ノ御答辯ニ依ッテ更
ニ疑ヲ起シタコトモアリマスガ、地租法案
ニ關スル質疑ハ私ダケハ……私ノ關スル限

リモウ打切りヲ申上ゲタカラ、是ハ自業自
得デ致シ方ガナイ、地租法案ニ對シテハ伺
ヒマセヌ、其他ノ砂糖消費稅、織物消費稅、
營業收益稅、都市計畫法、耕地整理法等ニ
付テハ未ダ私ハ一回モ質問モ致シテ居リマ
セヌカラ、成ベク簡單ニ各法案ニ付テ疑ヲ
晴ラシタイト思ヒマス、唯私ハドウモ甚ダ
不徳ノ致ス所デ聲ガ大キイ爲カ、何カ質疑
ヲスルト云フト、攻撃的討論デモスルヤウ
ニ聞エルサウデアリマスガ、私ハ質疑ハ名
ノ如ク、讀ンデ字ノ如ク、疑ヲ質シタイト
云フダケノコトデアッテ、何等他意ガ無イノ
デアリマスカラ、極メテ其意味ニ於テ平和
的ノ御説明ヲ承リタイ、砂糖消費稅中改正
法律案ニ付テ、先づ第一問トシテ伺ヒタイ
ノハ、此第一種ノ中、樽入黑糖ノコトデゴ
ザイマス、今回此消費稅ヲ一圓カラ九十錢
ニ下ゲテ居ラレマス、是ハ恐ラクハ黑糖ハ
下層階級ノ者ガ多ク消費スルモノデアルカ
ラ、社會政策的ノ意味ヲ以テ消費稅ヲ少ク
スルト云フ御趣旨デアラウト思フ、此稅制
ノ上ニ於テ產業政策或ハ社會政策ト云フコ
トヲ加味サレルヤ否ヤト云フコトハ、衆議
院ニ於テ色々質問應答モアツタカノ如ク聞
イテ居リマスルガ、ソレハ兎モ角ト致
シテ、此砂糖ノ關スル限り、下層階級ノ消費

スル砂糖ノ下層品ニ付テ消費稅ヲ安クスル
ト云フハ、見方ニ依ッテハ是ハ社會政策的ノ
意味ダト考ヘルノデアリマス、デ此區別ハ
ナカ／＼私モ研究シタガ、素人ニ分ラヌコ
トガ多イノデアリマスガ、第二種ノ砂糖ハ
百斤ニ付テ今マデ五圓デアッタノガ四圓五
十五錢ニ引下ガラレテ、即チ四十五錢、今
回消費稅ヲ御下ゲニナッテ居ル、然ルニ諸方
ノ市場ニ於ケル値段ヲ調べテ見マス、第
二種糖ハ大體、昨今ノ相場ガ百斤十三圓十
錢内外デアリマス、デ此黑糖ニ付キマシテ
ハ、東京砂糖ガ現物市場ニハ相場ガ立チマ
セスカラ、此砂糖日報ニモ出テ居リマセヌ
ノデ、電話デ聞イテ見マス、大體九圓五
十錢カラ七十錢位ノ見當デアルト云フコト
ヲ仲買デハ言ッテ居リマシタ、サウ致シマス
ト今度ノ消費稅ガ安クナルト云フコトハ是
ハ計算ガ面倒ニナリマスカラ、現行法ニ付
テ申シマス、假ニ第二種糖ノ十三圓十錢
ト云フ市場ノ値段カラ、消費稅五圓ヲ差引
クト云フト、八圓チヨットデアル、ソレカラ
黑糖ノ九圓五十錢ト云フノカラ現行法ノ消
費稅一圓ヲ引クト云フト八圓五十錢、斯ウ
云フ稅拔キノ値段ニ相成リマス、即チ此黑
糖ハ第二種糖ニ比シテ却テ裸値段ガ高イ、
少クトモ第二種糖ト大體同等ノ値段デア
ル

ベキ筈ノガ、第二種糖ハ消費稅ニ壓迫サレ
黑糖ハ消費稅ガ安イト云フ爲ニ、市場ノ値
段ガ四五圓違ヒニナッテ來ル、斯ウ云フ結論
ニナッテ來ルト思フ、即チ之ヲ端のニ言ヘバ
消費稅ノ政策ニ依ッテ無理ニ第二種糖ヲ高
クスルト云フヤウナ結果ニ見エルノデアリ
マスガ、此原則モ、黑糖ト云フモノヲ國家
ガ消費稅政策ニ依ッテ斯ノ如ク保護シナケ
レバナラヌモノカドウカ、是ハ沖繩縣ノ救
濟トカ何トカ云フ問題ニナルト又後ニ問題
ガコンガラカッテ參リマスガ、兎ニ角、下層
階級ノ者ニ對シテ安イ砂糖ヲ供給スルト云
フナラバ、無理ニ此味ノ餘リ宜シクナイ……
無論嗜好品トシテ黑糖ヲ好ム者モ稀ニハア
リマスガ、兎ニ角衛生上ハ餘リ感心シナ
イ、夾雜物モ這入ッテ居リ、殊ニ私ハ此沖繩
縣ノ砂糖製造ノ現場ヲ見テ參リマシタガ、
實ニ牛ノ排泄物モ這入り牛ノ涎モ這入ッテ
居ルト云フヤウナ、此黑糖ヲ無理ニ保護イ
タシテ、黑糖ヲ保護スルガ爲ニ第二種糖ノ
値段ヲ引上ゲテサウシテ之ガ社會政策ダト
云フヨリハ、寧ロ此下層階級ノ者ニモ、黑
糖デナイモノ、衛生的デアリ且味ノ良イ第
二種糖ヲ用ヒサセ、黑糖ト同ジ値段、若ク
ハソレ以下ノ値段デ以テ第二種糖ヲ……下
層階級ノ者ニ味ノ良イ衛生的ノ此砂糖ヲ安

ク使ハセルト云フコトノ方ガ、ヨリ社會政
策的デハナイカトモ考ヘルノデアリマス、
收入ノ問題カラサウハイカスト云フ斯ウ云
フ御議論ハ是ハ別トシマシテ、ソレハ又ソ
レデ後ニ伺フコトトシテ、唯社會政策的若
クハ沖繩縣ト云フコトニ關スル限り、無理
ニ黑糖ヲ保護スルト云フコトハ、飽ク迄モ
非衛生的ナ惡イ砂糖ヲ下層階級ニ使ハセル
ト云フ結果ニナリハシマセヌデセウカ、サ
ウ云フヤウナコトニ付テ一ト先ヅ伺ヒタイ
○政府委員(青木得三君) 御答ヲ致シマ
ス、只今ノ御質問ノ沖繩縣ト云フコトヲ問
題ニ入レルト云フト、此問題ハ非常ニ複雑
ニナルト仰セニナッタノデアリマスガ、此日
本ノ黑糖ノ問題ヲ考ヘル時ニ、沖繩縣ト云
フモノヲ問題外ニシテ考ヘルト云フコト
ハ、ドウシテモ私ハ出來ナイコトデアルト
思ヒマス、沖繩縣ト云フモノヲ頭ニ入レテ
日本ノ黑糖ノ問題ハ解決シナケレバナラヌ
コトト思フノデアリマス、先年沖繩縣ノ經
濟ガ非常ナ窮乏ニ達シマシタ際ニ、私ハ大
藏省カラ出張ヲ命ゼラレマシテ、其狀況ヲ
具サニ觀察ヲ致シマシタガ、只今長岡サン
ノ仰セニナリマスヤウニ、此黑糖ト云フモ
ノガ其他ノ砂糖ニ比較イタシマシテ、衛生
上宜シイモノデアルトハ私モ勿論存ジマセ

ヌノデゴザイマス、從テ沖繩縣ノ糖業政策
ト致シマシテモ、成ベク此黑糖ノ生産高ヲ
減ジテ、サウシテ臺南製糖ガヤッテ居リマス
分蜜糖ノ生産ノ方ニ段々ト移ッテ行クト云
フコトガ、沖繩縣ノ糖業政策トシテハ根本
的ニ考ヘルベキコトデアルト存ジマス、又
沖繩縣ノ縣當局ニ於テモ、其根本政策ニ付
テハ御異存ガナイヤウデアリマスガ、御承
知ノヤウニ今日此臺南製糖ガ、沖繩縣ニ於
テ出來マス所ノ甘蔗ヲ買上ゲマス値段ハ、
黑糖ノ相場ニ依ッテ買上ゲルト云フコトニ
ナッテ居ルノデアリマス、ソコデ黑糖ノ値段
ガ非常ニ高クナルト云フト、臺南製糖ガ沖
繩縣デ甘蔗ヲ作ッテ居ル人カラ甘蔗ヲ買上
ゲルノニ自然高ク買ハナケレバナライ、
サウナルト云フト分蜜糖ノ生産費ガ非常ニ
向上スルコトニナルノデアリマス、ソレデ
臺南製糖ト致シマシテハ、此原料甘蔗ヲ買
入レマスノニ黑糖ノ値段デ標準ヲ決メルト
云フコトヲ止メタイノデアリマスケレド
モ、舊來ノ長イ沿革デアリマシテ、今日未
ダサウ云フ域ニ達シテ居リマセヌ、從テ十
分ニ黑糖ノ値段ガ宜イ時ニハ、澤山ノ甘蔗
ヲ原料糖トシテ買入レルコトガ出來ナイ、
斯ウ云フ狀況ニナッテ居リマスノデ、沖繩縣
ニ於テハ今日モ尙ホ黑糖ノ生産ガ非常ニ盛

ンデアリマス、從テ沖繩縣ノ糖業ガ將來ハ
段々ト、同じ甘蔗ニ依リマシテモ、其甘蔗
ヲ分蜜糖ノ原料トシテ臺南製糖ノ方ニ賣
テ、サウシテ黑糖トシテ賣テ只今長岡サ
ンノ御尋ネニナリマシタヤウナ黑糖ヲ作ルコ
トヲ段々減ラス方ガ宜シイと思ヒマスガ、
今日ノ現狀ニ於キマシテ、此沖繩縣ノ黑糖
ノ産業ガ立チ行カナイヤウナ手段ヲ執ルト
云フコトハ、租稅政策ハ産業政策トハ又別
ノモノデアルト申シマシテモ、今日ノ現狀
ニ於テ左様ナコトヲスルト云フコトハ、ド
ウモ出來兼ネルコトト存ジマス、從テ長岡
サンノヤウニ此黑糖ノ消費ト云フモノヲ減
ジテ、成ベク分蜜糖或ハ赤糖等ノソレニ生
産ヲ移スト云フ根本原則ヲ御立テニナリマ
スルト云フト、只今政府ノ執ッテ居リマス
租稅政策ガ、其根本主義ニ背反スルヤウ御
感ジモアラウカト思ヒマスガ、現下ノ狀
況ニ於キマシテハ、沖繩縣ノ糖業ノ現狀カ
ラ考ヘマシテ、ドウモ已ムヲ得ナイコトデ
アルヤウニ私ハ考ヘテ居リマス、御質問ヲ
途中カラ伺ヒマシタ爲ニ、或ハ外レルカモ
知レマセヌガ、大體サウ云フ……

○長岡隆一郎君 途中カラ御出デニナリマ
シタト云フコトデゴザイマスガ、初メニ私
中上ゲタノハデス、此法案ニ付テ……砂糖

消費稅法中改正法律案ニ付テハ必シモ反
對デヤナイ、デスカラ何カ攻撃的ナ意味デ
私ガアラ探シマスルノデヤナイカト云フヤ
ウナ、先入主ノナイヤウニ、ドウゾ和ヤカ
ニ質問應答ヲ致シタイト云フコトヲ申シタ
ノデス、決シテ私ガ之ニ付テ當局ヲ非難ス
ルトカ攻撃スルトカ云フ意味ハナイ、所謂
自分ノ、本案ヲ審議スル上ニ於テ疑ヲ持ッテ
居ル所ヲ質シタイト云フ文字通りノ意味ニ
於テナンデス、地租法其他ニ付テハ必シモ
私ハ贊成シテ居リマセヌ、ケレドモ之ニ付
テハ私ハ必シモ反對デヤナイ、ソレデ紳ヲ
著ズニ一ツ防禦線……豫メ鐵條網ヲ張ラ
ズニ御話ヲ願ヒタイ、ソレデ沖繩縣ノ問題
ヲ切離シタイト云フノハ、私ハ黑糖問題ト
云フモノハ沖繩問題ト密接ナ關係ノアルト
云フコトハ能ク私ハ承知シテ居リマス、承
知シテ居リマスガ、此沖繩ノ救済問題カラ
掛ッテ行キマスト云フト、黑糖ノ問題ガ複雑
ニナッテ來マスカラ、ソナナコトハ後ニ御尋
ネスル積リデアル、此事ガ沖繩縣ノ問題ヲ
離レテ黑糖ヲ解決スルト云フヤウナ、私ハ
ソナナ亂暴ナ考ハアリマセヌガ、其事ハソ
レトシテ、私ガ今黑糖ヲ消費稅政策ニ依ッテ
無理ニ保護スルト云フコトハ、衛生上若ク
ハ社會政策上ドウデアラウカ、其問題ヲ今

論ジテ居ル、ソコデ謂ハ、酒ニ關スル大
藏省ノ御政策ト、砂糖ニ關スル御政策ト矛
盾……ト云フト大袈裟デアリマスケレドモ、
ソコニ步調ガ揃ハナイヤウニ思フノハ、例
ヘバ濁酒ト云フモノヲ禁ゼラレタ、大藏省
デハ……所ガ是ハ我ミノ國アタリデハ、農
民ハ清酒ヨリ濁酒ヲ嗜好上、好ンデ居ル、
是ハ上流ノ方ガ斯ウ云フモノヲ飲マレルト
辛クテイケマスマイガ、農民ヤ漁夫、又ハ
山ノ中デ働ク者ハ清酒デヤ腹ノ足シニナラ
ナイ、矢張り此濁酒デアルト、後デ餘リ食
物モ取ラナイデモ腹ガ一パイニナルカラ、
濁酒ヲ密造シタガル惡弊ガアッテ困ル、是ハ
嗜好ノ問題デアリマスカラ、丁度アナタ方
ガ佛蘭西料理ガ御口ニ合ッテモ、私共デア
ルト麥飯ニ麥蘆汁ノ方ガ口ニ合フト云フヤ
ウナモノデ、ドウモ濁酒ヲ衛生上ニ惡イカラ
ト云ッテ、無理ニ禁ズルト云フコトハ、今ノ
黑糖保護ト云フコトカラ言フト、私聊カ無
理デヤナカラウカ、密造ト云フコトハ嚴重
御取締下サッテモ宜シイガ、矢張り此下層民
ノ要求スル濁酒ト云フモノハ釀造ヲ許シ
テ、自家釀造ト云フコトハイケマスマイガ
釀造ヲ許シテ安イ値段デ賣ルコトニシテ藏
ケマスレバ、私ハ黑糖ノ方モ我慢シテモ宜
イ、黑糖ガ衛生上宜シクナイト云フコトハ

青木君モ御認メニナッタヤウデアリマスガ、
之ヲ何時マデモ人爲的ニ保護スルト云フコ
トハ、少シク濁酒禁止ト步調ガ取レヌヤウ
ナ氣ガスル、無論趣味上、先刻申シマシタ
ヤウニ、黑糖ヲ好ミマス者ガアリマス、現
ニ上流ノ方ガ御上ガリニナリマス、虎屋ダ
トカ、風月ダトカト云フ所ノ黑砂糖羊羹ト
云フモノハ黑糖ヲ使ッテ居リマス、又五月ニ
御食ベニナル茅卷ナンカモ、黑糖ノ茅卷ガ
却テ喜バレルコトモアル、併シ是ハ數フル
ニ足ラナイノデアッテ、大體、黑糖ノ生産高
ガ百万俵近イト思ッテ居リマシタガ、昭和二
年デゴザイマスカ、八十七万九千俵ト云フ
數ニナッテ居ル、是ハ私ハ大勢、ドウシテモ
黑糖ト云フモノハ時勢ノ進歩ニ反スルモノ
デアッテ、矢張り白砂糖、赤砂糖ノ味ヲ覺エ
レバ、諸種ノ弊害ヲ取除イテ、黑糖ノ需要
ト云フモノハ衰ヘルモノデハナイカ、ソレ
ヲ無理ニ家内工業見タヤウナ、産業ノ進行
ニ逆行スルヤウナ保護ノ仕方ヲスルト云フ
コトハ、大勢ニ反スルモノデアッテ、殊ニ關
東地方ノ細民ノ如キハ、此間、本會議デモ
申上ゲマシタガ、砂糖ノ消費量ハ非常ニ少
イガ、案外高級品ヲ用ヒテ居ル、無論、山
ノ中ノ者デアルトカ云フモノハ黑糖ヲ用ヒ
テ居リマス、殊ニ關東方面ヨリ關西方面ノ

方が黒糖ノ消費量が非常ニ多イヤウニ思
テ居リマスガ、ソレガ百万俵近クノ黒糖ガ
何處カデ消費サレテ居ルノデアラウガ、大
體、人類嗜好ノ向上ト云フ點カラ言フデモ、
白砂糖ノ味ガ分レバ、ドウモ黒糖ヲ再ビ用
ヒラヌヤウニナルト云フコトガ自然デア
ル、唯、現在第二種糖ノ稅ヲ重クシテ居ル
爲ニ、黒糖ガ氣息奄々トシナガラモ斷末魔
ヲ長クシテ居ルノデアテ、今申上ゲタ濁酒
ノ問題トノ權衡ヲ見マシテモ、黒糖ヲ無理
ニ保護ヲ致シテ、下層民ニ何時マデモ此不
衛生ナ砂糖ヲ使ハスト云フコトハ、ドウモ
社會政策、衛生トカ云フヤウナ見地カラ無
理ナヤウナ氣ガ致スノデアリマス、沖繩縣
ノ問題ハ其次ニ伺ヒマスカラ、其事ハ沖繩
ノ問題ヲ切離シテ 黒糖ヲ論ズル譯ニ行カ
ヌコトハ能ク承知シテ居リマスガ、只今御
質問申上ゲタコトノ範圍内ニ於テ當局ノ御
考ヲ伺ヒタイ

ハ何時モ眞先ニ反對サレルガ、今日ハ賛成
願フテ、サウ云フ風ニ御取計ヒテ願ヒタイ
○委員長(伯爵柳澤保惠君) 森田君ハ此場
合、休憩シマシテ、午後何時デスカ
○森田福市君 午後一時半ニシテ委員會ヲ
開カズニ……

○男爵井上清純君 議事進行ニ關シテ……
私ハマダ消費稅ニ付テ色々承リタイコトモ
アルノデアリマス、其實問ノ出來ル時間ヲ
戴ケバ懇談會ニ移ッテモ差支ナイノデアリ
マス

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 多分森田君ノ
仰シヤル懇談會モサウ長イコトデハナイト
思ヒマスカラ、兎ニ角ソレデハ午後ハ二時
ニ開クコトニ致シマス、如何デス
○森田福市君 懇談會ノ動議ヲ出シタノデ
アリマスガ、併シ質問ヲ打切ルノデハナイ
ノデス、懇談會後ニ於テ直チニ質問ヲ開始シ
テ差支ナイ、一遍懇談會ヲヤッテ見タ方宜
イト云フ頭ガツイ浮ンダカラ申上ゲルノデ
アリマス

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 速記ヲ止メテ
下サイ
〔速記中止〕
○政府委員(青木得三君) 御答ヲ致シマ
ス、沖繩縣ノ問題ヲ切り離シテ砂糖ノ問題
ヲ論ズルコトハ困難デアルコトハ能ク承知
シテ居ルケレドモ、ソレハ後段ニ聽クノデ
アッテ、今ハ沖繩縣ノ問題ヲ離シテ考ヲ述ベ
ヨト云フ御話デゴザイマシタガ、先程モ御
述ベニナリマシタヤウニ、第一種、殊ニ黒
糖ト云フモノガ非常ナ品質ノ粗惡ナモノデ
アルト云フコトヲ御認メ下サイマスナラバ
其稅率ハ相當低イモノデモ宜シイデハナイ
カト云フコトヲ考ヘテ居リマス、尤モ長岡
サンノ御意見ハ當然アルベキヨリモモット
低クナツテモ宜イ、斯ウ云フ御意見デアラウ
ト思ヒマスガ、其點ハドウモ同ジコトヲ繰
返サヤウデアリマスガ、沖繩縣ノコトヲ申
上ゲナケレバ御答辯ニナラナイト思ヒマ
ス、尙ホ序デナガラ申上ゲテ置キマスガ、先
程、御質問ノ中ニ、若シ大藏省ガ一般ノ公
衆ニ賣ル所ノ濁酒ノ製造ヲ禁止シテ居ルヤ
ウナ御考ガアリマシタラ、ソレハ左様ナコ
トハゴザイマセヌ

○國務大臣(井上準之助君) チョット今政
府委員ノ答辯ハ長岡サンノ御質問ト違ッテ
ヤセヌカ、アナタハ沖繩縣ヲ離レテ第二糖
ヲ此儘ニシテ置イテ、黒糖ニウント稅ヲ掛
ケテモ宜イデヤナイカ、斯ウ云フ……
○長岡隆一郎君 イヤ、サウデヤナイ……
沖繩縣ノ問題ニ矢張り這入りマセウ、其方

ガドウモ結論ガ早イヤウデスカラ……沖繩
縣ノ救済ト云フコトニ付テハ、私ハ決シテ
等閑ニ付シテ、考ヘテ居ナイ譯デヤナイ、
私ハ現ニ沖繩縣ニ二ヶ月モ滞在シテ、アノ
邊ノ事情ハ研究シテ居リマスカラ、沖繩縣
ノ今日ノ窮狀ト云フコトニハ無論同情モ寄
セ、人一倍、救済問題ニ付テハ考ヘテ居ル
ノデアリマス、先程、一端ヲ申上ゲマシタ
ガ、何時マデモ黒糖ト薩摩芋ダケデ沖繩縣
ガ立ッテ行カウト云フノハ益、沖繩縣ガ窮地
ニ陥ルコトデアッテ、是ハ沖繩縣トシテハ此
際多少方向ヲ轉換シテ行クベキモノデハナ
カラウカト、産業政策ノ上ニ於テ、マア私
ハ考ヘル、併シ是ハ内務省ノ人ニ趣味ヲ言
フ譯デモ何デモアリマセヌ、是ハ現在ノ内
閣ガドウト云フ譯デハナイ、歷代内閣同ジ
コトダト存ジマスガ、一體、内務省ノ人事
ニ於テ沖繩縣ニ優秀ノ官吏ヲヤラナイ、マ
ア現在ノ沖繩縣知事ガ良イトカ惡イトカ云
フヤウナ、ソシナ非紳士的ナコトハ申シマ
セヌガ、ア、云フヤウニ民度ガ低クテ、産
業ノ開發ノ急ニ迫ラレテ居ル所デハ、是ハ
モウ明治初年ニ奈良原繁ト云フヤウナ偉イ
知事ガ行カレタガ、其後ドウモ休職ニ死ニ
等ヲ減ジタト云フヤウナガ行ッテ居ルハ、是
ハ獨リ現内閣ノ罪デモ何デモアリマセヌ、

現在ノ沖繩縣知事ハ優秀ナ御方デアリマセウ、併ナガラ從來十年若クハ數十年、沖繩ニ優秀ナ官吏ガ行テ居ナイヤウニ思フ、是ハ何モ私ハ黨派心デドウトカ斯ウトカ、ソナ汚イ心持デ申上ゲルノデナイ、傳統的ニドウモ沖繩ニハ良イ官吏ガ行テ居ナイノデ、沖繩將來ノ開發ト云フコトニ對シテ根本政策ガ立ッテ居ナイヤウニ思フ、只負債ノ整理デアルトカ、現狀ノ救済デアルトカ云フヤウナ目前ノコトニ囚ハレテ居ルヤウニ思フ、私ガ先刻申上ゲタヤウニ牛ニ引カセテ黑糖ヲ作ルト云フノハ所謂家内産業デアッテ、今日ノ大勢上、資本組織ニ依ル砂糖製造ト云フコトガ行ハレ、且ツ發達シテ來タ以上ハ、何時マデモ私ハ黑糖ト云フモノノ原始的ナ製造方法ガ命脈ヲ長ク保ツモノトハ考ヘラレナイ、矢張り彼處デハ市場ニサヘ運搬ガ出來ルナラバ、或ハ野菜ノ促成栽培ヲシテ阪神地方或ハ福岡地方ニ出ス、此船便ト云フヤウナコトニ付テ政府ガモウ少シ親切ニ考ヘテヤリ、或ハ番茶ヲ製造シテ、之ヲ内地ニ持ッテ來ルト云フヤウナ色ミノ方法デ此沖繩縣ノ産業ト云フモノハ開發スベキモノデアッテ、此民度ノ低イ所ニ「ワンクropp」デヤルト云フノハ私ハ危險ナ政策ダト思フ、砂糖ガ高イ時ハ非常ニ宜シウ

ゴザイマス、併ナガラ砂糖ガ安イト目モ當テラレヌヤウニ將棗倒シニナッテシマウ、矢張りア、云フ所ニハ砂糖ヲ作ルモ宜カラウガ、甘諸モ作り野菜モ作り、番茶モ作ル、溫暖ナ氣候ノ所ニハ溫暖ナ氣候ニ適スルヤウナモノヲ作ッテ、一ツノ物が非常ニ値段ガ下ッテモ、他ノ物ノ收入デ補フト云フヤウニスルノガ宜イノデアッテ、「ワンクropp」ノ政策ト云フモノハ、私ハ危險ナ政策ダト思フ、若シ砂糖甘蔗ノ栽培ト云フコトガ棄テラレスト致シマシテモ、是ハ先程御話ノヤウニ今分蜜糖ヲ作ルヤウナ甘蔗ガ出來テ居ルノデアリマスルカラ、其方ヲ勸メテ行ッテ、此買上ノ値段段ガ黑糖ヲ標準トシテ居ルト云フヤウナコトハ、是ハ取引ノ方法デ以テ何等カソコニ方法ヲ設ケマシテ、マダマダ取引ノ方法ハ改善スル餘地ガアルノデアッテ、ソレニ此黑糖ヲ現狀維持ノ家内工業的ノ方法デヤッテ置カズシテ、之ヲ分蜜糖ノ方ノ製造ヲ指導スル、而シテ砂糖ノミナラズ他ノ方ノ産業開發ト云フコトニ依ッテ私ハ沖繩救済ト云フコトノ途ガ開ケルヤウニ思フ、今消費稅政策ニ依ッテ無理ニ黑糖ヲ保護スルト云フコトハ、是ハ私ハ唯所謂家内工業ノ斷末魔ヲ長クセシムルコトニ過ギナイト思フ、私ハ斯様ナ議論ヲスルト臺灣關

係ノ製糖會社ノ先輩ノ意見ニ何時モ接近スルヤウニ能ク誤解ヲ受ケル、詰リ名前ヲ申シマセヌガ、沖繩ノ黑糖ナンカハ打ッ潰シテシマヘ、アレガ百万俵モ内地ニ這入ルカラ内地ノ砂糖ノ値段ヲ壓迫スルノデアッテ、砂糖ノ如キハ、日本ニ於テハ生産力ノ極メテ廉イ所ノ臺灣ニ集中スルガ宜シイ、南洋ノ砂糖栽培モ廢メロ、沖繩ノ砂糖栽培モ廢メロ、此南洋ト云フノハ、「マーシャル」カローリン「コトデ」、「ジャワ」、「スマトラ」デハナイ、南洋ヲ開放ヲシロト云フヤウナ議論ヲスル人ガアリマスガ、私ハ其先輩ノ議論ニ盲從スルモノデナイ、ケレドモ、是ハ青木君モ御讀ミニナリマシタラウガ、此方面ノ斯道ノ權威「プリンツェン・ヘアリヒ」ノ如キ議論ヲ見マシテモ、獨逸ガアレダケノ壓迫ヲ受ケテモ「ビート」ノ製造ヲ止メナイノハ、止メナイ理由ガアルカラデ、「ビート」ノ歴史ヲ見マシテモ、最モ古イ沿革ヲ有シテ居ル印度ノ砂糖ト云フモノガ、今日最モ適地ニ栽培サレテ居ルカト云フト、必シモサウデナイ、此某先輩ノ言ハレルヤウニ、日本デ最モ適地デアアル所ノ臺灣ニ砂糖ヲ集中サシテ、南洋及沖繩ニ於ケル砂糖製造ヲ廢メテシマウ、砂糖ノ栽培ヲ廢メチマヘト云フヤウナ議論ニ私ハ贊成スルモノデア

リマセヌ、矢張り此今申シタヤウニ、民度ノ餘リ發達シテ居ナイ所デ封建的ノ「ワンクropp」デ進ムト云フコトハ、非常ニ危險デアリマスカラシテ、砂糖ヲ作ルモ宜カラウ、他ノ産業ヤアルモ宜カラウガ、是ハイツ迄モ黑糖ト云フモノニ拘泥セズシテ、段段ニ分蜜製造ノ方ニ沖繩ノ砂糖工業ナリ農業ナリヲ導クト云フ方針ニヤッテ行クト云フコトハ、内地ノ下層階級ニ對スル所ノ不衛生ナ黑糖ヲ供給スルト云フコトヲ解決スルコトモ出來ルシ、沖繩救済ノ解決モ出來ルシ、必シモ私ハ現在不衛生ノ黑糖ヲ強ヒテ保護スルト云フコトニ依ッテノミ沖繩ヲ救済スルト云フコトハ出來ナイ、是ハ時間ヲ要シマスカラ私ハ意見ヲ詳シク申上ゲマセヌガ、唯一端ヲ申上ゲタダケデスケレドモ、之ニ對スル大藏當局ノ御考ハ如何デセウカ

○國務大臣(安達謙藏君) 今ノハ、長岡君ヨリ内務省ノ沖繩ニ對スル意見ヲ御聽キノ點ガアリマシタガ、大體ニ於テアナタノ御質問ノ趣旨モ我輩ノ意見モ同ジコトガラウト思フ、ソレデ現内閣ニ於キマシテハ、沖繩ノ人事ニハ非常ニ注意シマシテ、アスコノ知事ハ新進有爲ノ人ヲ廻ハシテ居リマス、是ハ根本的ニ變ヘテ居リマス、又砂糖

ノコトハ、私、アナタノ詳シイ話ハ拜聴シマセヌケレドモ、大體同感デアリマス、是ハ四五年前ニ於キマシテ、アスコヘ直通航路ヲ大阪カラ開イタ、鹿児島ハ大變、鹿児島航路ニ影響スルノデ反對シタガ、ソレデ野菜トカ何トカノ栽培ヲ獎勵シマシテ、現在

ニ於テハ沖繩カラ新鮮ナ野菜ガ大阪神戸ノ市場ヘ非常ニ這入テ來テ居リマス、モウ少シアノ航路ヲ頻繁ニスル必要ガアル、ソレト茶ノ御話ガアリマシタガ、沖繩ト臺灣トノ航海聯絡ガ能ク取レテ居リマスカラ、臺灣ノ物産ガ一度大阪ニ來テ、大阪カラ沖繩

ニ這入ルヤウニナッテ居ル、アレナド大ニ改良スル必要ガアルト思ッテ居マス、内務省ノコトニ關係シテ御尋ガアリマシタカラ一言申上ゲテ置キマス

○國務大臣(井上準之助君) 前知事時代

ニ、アナタト同ジ考デ徹底的ニ調査シテ、ソレカラ農林省カラ政務次官ガ技師ヲ連レテ行ッテ其調査ヲヤラセテ見タ結果ガ、茶ト、ソレカラ大阪デ消費スル蔬菜、ソレカラ私ガ其話ヲ聞イテノ感じハ非常ニ宜シイ、併シ果シテ今ノ臺灣ト競争シテ茶ヲ拵ヘテ、本當ニ知事ノ採算ガ旨ク行クカドウカ、蔬菜ニシテモ大阪ノ市場ニウント殖ヤサウ、現在ガ非常ニ良イカラ……内務大臣

ノ言フ……殖ヤサウト云フ議論デスカラ、餘リ大キナ計畫デアルコトニ私ハ多少ノ不贊成ヲ言ッタノデス、大體ノ今ノ行キ方ハ長岡サンノ言フ通り、皆考ヘテ今調査ヲシタ結果ガ出テ居リマス、兎ニ角一遍調査表ヲ差上ゲマセウ

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 休憩イタシマス、午後一時カラ更ニ委員會ヲ開キマス、今度ハ豫算委員會デ開キマスカラ、ドウゾ其御積リデ……

午後零時一分休憩

午後一時四十七分開會

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 開會イタシマス、森田君

森田君

○森田福市君 質問ハ御承知ノ通りマダ大變殘ッテ居ルモノモアルシ、更ニ質問ニ掛

カッテ居ラヌモノモアリマス、併シ會期ガ切迫シテ居ルノデアリマスカラ、委員ノ間ニ於テ懇談ヲシテ、若シ共通點トデモ申シマスカ、見出スコトガ出來マスレバ、一番是ガ都合ガ好イノデハナイカト考ヘラルルノデアリマスガ、併シ私ハ強ヒテ懇談ニシテ貰ヒタイト云フ譯デハアリマセヌガ、三十分間位デモ宜シウアリマスカラ、懇談ヲシテ見テ、何トカ筋道ヲ立テラレバ宜イカト思フノデアリマス、併シ是ハ私ガ午前

ニ述ベタコトヲ再ビ繰返スノデアッテ、贊成モ何モ致スノデアリマセヌカラ、御都合ノ好イヤウニ願ヒタイノデアリマス、唯私ノ希望ヲ述ベテ御諮リヲ願ヒタイノデアリマス

○水野鍊太郎君 懇談ハ私モ結構デアラウ

ト思ヒマス、實ハ私ハ此特別委員會デハ始終懇談ヲシテ居ル積リデアリマス、決シテムヅカシイ型ニ嵌ッタコトヲ言フノデハナイ、斯ウ云フ委員會ハ殊ニ懇談ニシテ居ラナケレバイカスト思ッテ、私共ガ質問シタリ懇談的ニヤッテ居ル積リナノデアリマス、一體私ハ斯ウ云フ會ハ懇談主義デナケレバイカスト思ヒマス、演說會ヲ開クノデモ何デモナイノデアリマスカラ、併シ尙ヨリ以上ノ懇

談ヲスルト云フコトデアリマスレバ、ソレハ無論私モ異議ハアリマセヌガ、唯、今我々ニ付託サレテ居ル案ト云フモノハ八件アルノデアリマス、而シテ其中デ今地租法ダ

ケガ質問應答ガアルノデアリマスガ、是ト牽聯シタ所ノ營業收益稅法ナドニ付テハ、餘リ多クノ質問ハナイ、ソレカラ耕地整理法、織物消費稅、砂糖消費稅、是等ノ點ニ付テハ未ダ何等質問モナケレバ政府ノ意見モ聽イテ居ラナイ、私ハ是等ノ點ニ付テモ聽キタイコトガアリマスガ、是等ノ法案ニ

付テハ兎ニ角一應質問ノアル人ハ質問サレルコトニスル、如何ニモ是等ノ八件ノ法案ノ付託ヲ受ケテ、サウシテソレ等ノ内容ニ付テ疑ノアルニモ拘ラズ、其疑ヲ質サズニ濟マスト云フコトハ餘リニ私ハ審査ノ上ニ周到ヲ缺イテ居ルト思フノデアリマスカラ、實ハソレ等ノ問題ガヨク決マッタ上デ……決マッタ上デチヤナイ、質問應答ガ濟

フコトヲ考ヘテ居リマスガ、併シ懇談ヲシヤウト云フコトノ趣旨ニハ何等異議ハアリマセヌガ、此法案ハマダ大分殘ッテ居ルモノガアルト云フコトダケヲ御承知ヲ願ッテ置キマス

○公爵一條實孝君 私ハ此機會ニ、自分ノ

懇談ニ贊成スル意味ヲ申上ゲタイト思フ、只今水野サンカラノ御話モゴザイマシタガ、質問ヲマダシタイト云フ事柄ハ多々アラウト思ヒマス、併シ一方ニ於テハ、昨日ノ晩マデニ何トカ之ヲ決メタイト云フノデ、非常ニ研究會アタリデモ御心配ニナッテ、所謂總會トカ、或ハ常務委員會トカ協議員會ト云フヤウナモノヲヤッテ居ラレル、コチラノ方デハ、漫然ト言ッテハ恐レ入リマスガ、質問應答タケニ唯時日ヲ費シテ、何等各自ノ所信ヲ交換スル機會ガナイノデアリ

マス、圖ラズモ昨夜ノ新聞ニ、研究會ガ……

今日ノ新聞デアリマシタカ、研究會ガ何カ

地租法案ニ對シテ修正案ノ如キモノヲ御拵

ヘニナッテ、ソレヲ御練リニナッテ居ルト云

フコトガアッタノデアリマス、ソレニ對シテ

實ハ今朝程、我ミハ斯様ナモノハ如何デア

ラウカト、斯ウ云フ難談カラ、ソレナラバ

イッソ、質問モ多々アラウケレドモ、一時懇

談ヲシテ見テ、我ミノ所信ヲ御互ニ披露シ

合ッテ、何トカ解決ノ途ハナイガラウカ、斯

ウ云フコトニナッタノデアリマス、森田サン

ノ意思モ恐ラクサウダラウト思フ、私ハ此

懇談會ヲ、假令僅カノ間デモ宜シウゴザイ

マスカラ御催シ下サッテ、サウシテ御話ヲ進

メテ居ル中ニ、何カ見込付ケバ宜シイシ、

若シ見込付キマセヌヤウデシタラ、ソレ

ハイツ何時デモ質問ヲ御繼續ニナッテ然ル

ベキコトト思フノデアリマス、チョット私ノ

懇談會ニ對スル考ヲ申上ゲテ置キマス

○藤田四郎君 別ニ懇談會ニ反對デハナ

イ、贊成モシタイノデスガ、或ハ懇談ト云

ヘバ特別委員一同ガ居ラレマセヌト、ドウ

モ懇談ノ趣旨ガ貫徹シ得ラレナイト思ヒマ

ス、一同御寄りニナルマデハ、矢張り質問

デ進行スルナリ、又休憩スルナリ、何レカ

一ツ委員長ニ御任セシタイト思ヒマス

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 森田君ニ御相

談申上ゲマスガ、只今藤田サンノ仰シヤッ

コトハ如何デアリマセウカ、人ガ多勢集ッテ

居ラヌカラ、成ルベク懇談ヲスルナラバ、

人ガ集マッテカラト云フコトデアリマス、ソ

レデ其間質問ヲ續ケタラ如何デアラウカト

云フコトデアリマスガ、如何デアリマセウカ

○森田福市君 研究會ノ御方ハ又直ニ退席

サレルトカ云フ御話デアリマスガ、研究會

ハ研究會内ニ於テ、ソレハ御互ニ各會派ノ

内輪ノ相談モアリマス、マダ私ノ方ハ何等

アリマセヌガ、其内輪ノ相談ヲスルノニ、

大體ノ空氣ヲ懇談ニ依ッテ、妥協ノ出來ルモ

ノハ成ルベクスルトカセヌトカ、或ハ是ハ

モウ到底……原案ヲ右カ左カ或ハ眞直グニ

進ムカト云フヤウナ、總テノ空氣ヲ御互ニ

知り合ッテ、自派ニ歸ッテ懇談スルコトガ、

私ハ事ヲ早く進メル所以デハナイカト云フ

風ニ考ヘテ居ルノデアリマス、研究會ハ意

見ヲ進ンデ新聞ニ……意見デアリマスカ何

デアリマスガ、内容ガ發表サレテ居ル事實

ノ如何ハ知ラズ……併シコチラデハサウ云

フコトヲヤッテ居リマセヌシ、又外ノ會派ニ

モアルデアリマセウガ、新聞ニ現ハレテ居

ラヌカラ、知ルヲ得ヌノデアリマス、ダカ

ラ私ハサウ申上ゲタノデアリマスガ、私ハ

藤田サンノ仰シヤルコトニ強ヒテ反對ハ致

シマセヌ、ドウカ委員長ノ宜イヤウニ願ヒ

マス

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 藤田サンハ成

ルベク多勢人ガ集マッテカラ懇談ニシタラ

宜カラウト云フコトデゴザイマス、サウシ

テ其間質問ヲ續行シタラ宜カラウ、森田サ

ンハソレト少シ違ヒマシテ、先ヅ此際懇談

シタラ如何デアラウカ、斯ウ云フ譯デスガ

如何デゴザイマセウカ

○伊澤多喜男君 私モ水野君、藤田君ナド

ト大體同ジ考ヲ持ッテ居リマス

○男爵井上清純君 私ハ森田君ト同ジコト

ヲ思ッテ居リマス

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 森田サンニ御

贊成デスカ

○男爵井上清純君 森田君ノ言ハレタ懇談

ニセラレタラ宜カラウト思ヒマス

○委員長(伯爵柳澤保惠君) サウスルト兩

方ゴザイマスガ、懇談ノ決ヲ採ルノハ如何

カト思ヒマスガ……

○尾崎元次郎君 藤田サンノ御説ノヤウ

ニ、モウ少シ多數ノ委員ノ居ル時ニ懇談シ

タラ如何デスカ、ドウモ一部ダケノ懇談ハ

意義ヲナサヌヤウニ思フ

○男爵小畑大太郎君 森田サンノ仰シヤル

ノハ御尤ト思フ、是カラ研究會ガ御相談ヲナ

サルノニ、他ノ會派ノ下地ヲ聽イテ行カレ

ルト云フコトハ、御參考ニナリハシナイカ

ト思フ、サウスレバ二時マデノ間ニ……モ

ウ直グ二時デスガ、二時マデノ間ニ……始マ

ルマデノ間ニ、懇談ヲシタラドウカト、斯

ウ云フ御意見デスカラ、多勢御集リデナケ

レバイケナイト云フヤウナ、決定的ノモノ

デハナカラウト思フ

○藤田四郎君 研究會ノ方ハ今居ラレマセ

ヌカラ……大橋サンガ居ラレマスガ……

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 研究會ノ方ハ

三人居ラレマス

○藤田四郎君 ソレナラバ、其方ニ我ミ

ノ考ヲ申スト云フコトナラ、懇談モ宜シイ

デセウ

○伊澤多喜男君 私ハ先刻水野君ノ申サレ

マシタヤウニ、矢張り懇談會ト云フノハ、

意見ヲ御決定ニナラウト云フ爲ノ懇談會デ

アラウト思ヒマス、ソレナラバ矢張り其前

ニ大體質問ハナサッテ、ソレカラ質問ガ略

終ッテ後ニ意見ヲ決定スル爲ノ懇談會ヲ開

カレルノガ當然ノ順序ト思ヒマス、デゴザ

イマスカラ、矢張りモウ質問ハ必要ナイト云

フ御心持ノ方モゴザイマセウガ、質問ノア

ル方モアラウト思ヒマスカラ、質問ヲ終ッテ

後ニ、唯意見ヲ決定スルト云フ、即チ水野君ノ言ハレタヤウナ順序ヲ履ムノガ當然ト思ッテ居リマス、大變理窟ヲ言フヤウデ如何カト思ヒマスケレドモ……

○水野鍊太郎君 今速記ヲ止メテ之ニ付テ懇談シマセウ

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 速記中止……

〔速記中止〕

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 速記開始……

暫時休憩イタシマス

午後二時二十一分休憩

午後二時二十九分開會

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 開會イタシマス、長岡君

○長岡隆一郎君 午前ニ引續キマシテ砂糖消費稅法中改正法律案ニ對スル質問ガマダ少シバカリ殘ッテ居リマスガ、之ヲ片付ケタイト思ヒマス、我國ニ於キマスル砂糖消費稅ノ沿革ヲ見マスルト云フト、明治三十四年ノ十月カラ昭和二年四月一日ノ改正ニ至ルマデ、大體六七回ノ改正ヲ經テ居リマス、此間色ミ砂糖ノ分類ガ變ッテ居リマシテ、專門家デナケレバ分ラヌヤウナコトニナツテ居リマスルカラ、必シモ簡單ニドノ消費稅ガドレダケ上ガツカト云フコトハ、一概ニハ言ハレヌノデアリマスルケレドモ、兎ニ

角明治三十四年十月カラ三十七年四月、三十七年十月、三十八年一月、四十一年ノ二月、四十三年ノ四月一日、ソレカラ又昭和二年ノ四月一日ト云フヤウニ數回ノ改正ヲ經テ、此消費稅ト云フモノハ隨分重クナツテ居ルノデゴザイマス、ソレデ御承知ノ通り、國際聯盟カラ、砂糖消費稅輕減ノ通牒デアリマスカ照會デアリマスカゴザイマシタガ、我國ノ例ヘバ分蜜糖中ノザラメ糖ヲ見マスルト、砂糖消費稅ガ約五割一分、分蜜糖中ノ精製糖ハ七割三分ト云フヤウナ隨分高イ砂糖消費稅ニナツテ居ル、外國ノ例ヲ見マスルト、亞米利加ハ砂糖ハ無稅デアリ、有稅國ノ中ニ於キマシテモ、英吉利、獨逸ハ我國ノ約半分、砂糖消費ノ最モ重イ佛蘭西デモ尙ホ我國ヨリモ少イト云フヤウナコトニナツテ居ルノデアリマス、此間大藏省カラ御配付ヲ戴キマシタ外國ニ於ケル直接稅ト消費稅トノ割合ヲ我國ノソレニ比較シテ見マスルト、隨分我國ノ消費稅ハ重イト云ッテ宜カラウト思フ、是ハ砂糖消費稅ニ限リマセヌガ、直接稅ニ比シテ間接稅ノ負擔ガ重イノデアリマスガ、今回之ヲ輕減下サルト云フコトニ付テ、私ハ其御趣旨ニハ何等ノ異議ハナイ、併ナガラ慾ヲ言フヤウデアリマスケレドモ、餘リニ其輕減ノ率ガ少イ、

本會議デモ申上ゲマシタガ、三盆白一斤ニ付テ消費稅ノ輕減ガ僅カニ五厘カ六厘デアリマスカラ、通貨ノ關係カラ申シマシテ、約二十二錢ト假ニ致シマス、此値段ノ高下ハ多少ノ開キガゴザイマセウガ、假ニ三盆白一斤ヲ二十二錢ト致シテ、消費稅ガ六厘減タカト云ッテ、小賣値段ガ二十一錢四厘ニ減ルカト云フト、是ハ補助貨幣ノ關係デ、四厘ナドト云フモノハ殆ド商取引ノ上ニ於テ用キラレマセヌ、通貨ノ關係カラ云ヒマシテ、是ガ消費者ニ恩惠ヲ及ボスモノトハ思ヘナイノデ、寧ロ此各消費稅ヲ御減ラシ下サルナラバ、無論財源ニハ限リガゴザイマセウケレドモ、消費者ニ兎ニ角幾ラカ恩惠ニナルヤウニ、何カ一ツデモ多少徹底的ニ御ヤリ下サル方ガ宜イノデハナカラウカ、餘リ少イト、消費者ガ之ヲ買ヒマス際ニ、六厘ノオ釣リヲ貰フ四厘ノオ釣リヲ貰フト云ッテ所デ、結局ソレハ通貨ノ關係デ出來マセヌカラ、琵琶湖ノ水ヲ減スニハ瀬田ノ洗堰ヲ開キマスレバ、是ハ幾ラカ水面ガ低下イタシマセウガ、琵琶湖ノ水カラ手桶デ一杯汲ミマシテモ、湖面ガ高クモナラズ低クモナラズ、ソレハ減ルニハ無論相違アリマセヌガ、一斤六厘ノ消費稅ヲ減ジタモノハ、消費者ニ福音ヲ及ボスモノトモ思ヘナイ、殊ニ今糖

業界ガ「アップノーマル」ノ狀況デゴザイマスカラ、實際ノ取引ノ狀況ハ政府ノ方ガ能ク御承知デゴザイマセウガ、或ル場合ニハ生産費ニ援助ヲシ、或ル場合ニハ關稅ニモ援助ヲシテ喰ヒ込ンデ行ッテ居ルト云フヤウナ狀況デアリマスカラ、殊ニ來年ニナリマスレバ堆積糖ガ益、殖エルグラウト云フ糖業者ノ話デアリマスカラ、一斤六厘ノ減稅ト云フモノガ果シテ琵琶湖ノ水面ヲ幾ラカ低クスルト云フコトニ役立ツヤ否ヤ、私ハ之ニ付テ消費稅ト物價トノ關係ニ付テ特色參考書ヲ調べマシタガ、適切ナモノモゴザイマセヌ、是ハ青木君ハ能ク御存ジデセウケレドモ、「グスターフ・ミクシユ」ノ砂糖ニ對スル法令ノ影響ト云フモノヲ見マスルト、斯ウ云フコトガ書イデアリマス、消費ニ對スル稅金ノ影響ニ關シテ明言ノ出來ルコトハ、砂糖ノ絕對値段ト消費トノ間ニ規則正シキ増減關係ヲ設ケルコトハ不可能デアルカノ如クニ、此値段ト消費稅又ハ保護關稅ノ如キ消費ニ關スル他ノ負擔ノ一定額トノ間ニ、何處迄ガ砂糖ノ値段デ何處迄ガ稅金デアルト云フヤウナ直接ノ聯絡關係ヲ證明スルコトハ全然不可能デアルト云フコトノ一事デアアル、此「ドクトル・グスターフ・ミクシユ」ノ結論ヲ見マシテモ、消費

税ト此物價トノ關係ハ、餘程是ハ推定スル
ノニ困難デアリマス、私ハ此「ミクツシュ」
ノ結論ニ必シモ同意ハ致シマセヌガ、併ナ
ガラ餘リニ其消費税ノ輕減額ガ僅カデア
ト云フ際ニハ、折角ノ當局ノ御深切モ一般
ノ需要者ニハ殆ド其恩惠ガ無イト云フヤウ
ナコトニナリハシナイカト云フヤウナコト
ノ憂ヲ持ッテ居ルノデアリマス、唯ソレニ對
シテ財源ガナイカラ仕方ガナイ、ヤラヌヨ
リハヤッタ方ガ宜イデヤナイカト云フダケ
ノ深切ト申シテハ語弊ガアリマスガ、通り
一遍ノ御答辯デアレバ、マアソレ迄デアリ
マスケレドモ、此間ニ付テ先程申上ゲマシ
タヤウニ、私ハ何モ攻撃的ノ質問ヲ致シテ
居ルノデハナイ、午後カラ少シ部屋ガ廣ク
ナリマシタカラ、ドウモ聲ガ高クナッテ困
ンデスガ、極ク懇談的ニ御當局ノ御意見ヲ
拜聽スルコトガ出來マスレバ仕合セデゴザ
イマス

○政府委員(青木得三君) 只今御質問ニナ

リマシタ消費税ノ輕減金額ガ極ク僅カデア
ル、ソレハ差上ゲマシタ參考書ニモゴザイ
マス通りデアリマスカラ、其點ニ付テ私ハ
別段何等ソコニ反駁等ヲ致シマスル考ヲ
持ッテ居ル譯デハゴザイマセヌガ、今ノ「グ
スターフ・ミクツシュ」ノ御話ガゴザイマシ

テ、砂糖ノ價格ノ中ニ幾許ガ消費税デア
テ、幾許ガ其他ノモノデアアルカト云フコト
ニ付テハ、私共モ非常ニ其算定ラスルコト
ニ困難デアリマシテ、サウシテ經濟界ノ狀
況ニ依リマシテ、其砂糖消費税ガ轉嫁スル
關係ハ經濟界ノ狀況ニ依ッテ勿論異ナルコ
トハ、私ノ申上ゲル迄モゴザイマセヌ、即
チ斯様ナ不景氣ノ時代ニ於テハ、消費税ガ
消費者ニ轉嫁スルコトハ、非常ニ困難ナル
コトハ次第ニ起ルノハ、誰シモ考ヘラレル
ノデアリマスガ、最近ニ於ケル、臺灣ト云
ヒマスカ、日本ノ糖業狀態ハ、御承知ノヤ
ウニ、昨年、一昨年、本年モ千三百万「ピ
タル」カラノ生産ガアルト云フコトデアリ
マシテ、是ハ世界共通ノ事情デアリマスガ、
供給過剰デアッテ、國際會議モ開カレテ居
ヤウナ時代デアリマスノデ、申上ゲル迄モ
ナク砂糖ノ値段ト云フモノハ、動モスレバ
下向カントスルト云フコトハ、是ハ申上ゲ
ル迄モナイノデアリマス、日本ノ砂糖商ノ
間ニ協定ノアルコトモ能ク御承知ノ通りデ
アリマスガ、是モ價格ニ付テ協定ヲ爲シ得
ナイヤウナ事情ニ立ッテ居リマス、デゴザイ
マスカラシテ、價格ハ此經濟界ノ狀況竝ニ
砂糖ノ世界の生産供給過剰ノ狀況カラ推シ
テ參リマシテ、下向カントスル狀況デアリ

マス、サウシテ長岡君ノ御質問ニゴザイ
マサヤウニ、砂糖ノ價格ノ中ノ幾許カ消費
税デアッテ、幾許ガ其他ノモノデアアルト云フ
コトハ、中々判斷ガ出來兼ネルノデアリマ
スガ、此事ハ即チ消費者ニ取リマシテ、其
消費者ノ買取りマシタ價格ト云フモノガ幾
許デアアルカト云フコトガ、消費者ニ取ッテノ
影響デアリマス、其内ノ幾ラガ租税デアッ
テ、幾ラガ租税以外ノモノデアリマセウ
モ、砂糖ノ値段ソレ自身ガ、消費者ニ取ッ
テ、苦痛ト云ヒマスカ……負擔ニナル、斯
ウ云フ譯デゴザイマスカラシテ、私共ノ考
ヘテ居リマスル所ハ、大藏大臣モ屢、仰セニ
ナッテ居リマス通り、砂糖ノ値段ガ高イ、或
ハ砂糖ノ値段ガ大ニ騰貴セントスル時
ニ、砂糖消費税ヲ輕減スル金額ノ割合モ大
キクアッテ然ルベキデアルト存ジマス、又今
日ノヤウナ狀況ニ於キマシテハ、砂糖消費
税ノ輕減スル歩合ハ、好景氣デアッテ砂糖ガ
寧ろ生産ガ不足シテサウシテ値段ハ段々上
向カントシテ居ル時ヨリハ、多ク砂糖消費
税ヲ輕減シナイデモ宜イト云フヤウナ考ヲ
以チマシテ、此度立案イタシタ次第デゴザ
イマス、御質問ニ對シテ正面カラノ答辯ニ
ハナラナイヤウニ私モ感ジマスガ、私ノ考
ヘテ居リマス所ヲ申上ゲテ置キマス

○長岡隆一郎君 只今ノ御深切ナ御答辯ハ

感謝イタシマス、願ハクハ何時モ只今ノヤ
ウナ御態度デ本員ノ質問ニ御答ヘヲ願ヒタ
イノデゴザイマスルガ、只今ノ御答辯中ニ、
糖業界ガ生産過剰ノ爲、若クハ不景氣ノ爲
ニ糖價ガ下落シテ居ル、是ハ消費税トハ又
多少別個ノ問題デアッテ、消費税ノ如何ニ拘
ラズ、生産過剰若クハ不景氣ノ爲ニ糖價ガ
下落スル、斯カル際ニハ自然ニ放任シテ置
イテモ糖價ガ下落スルノデアアルカラ、消費
税ノ輕減歩合ハ少クテモ宜イト云フコトデ
アルト、結局極端ニ云ヘバ、自然ノ糖價ノ
下落ニ委シテ置イデ宜イノデアッテ、消費税
ヲ輕減セヌデモ糖價ハ下向クノデハナイカ
ト云フコトニマア行カザルヲ得ナイ、私ノ
希望ト云フカ結論ト云フカハ別デアリマス
ルガ、私ハ寧ろ思切ッテ消費税ヲ御下ゲニ
ナッタラドウカト云フ、大膽ナ考ヲ以テ質問
ヲ致シテ居ル、今ノ「グスターフ・ミクツシュ」
ノ説ヲ見マシテモ、先程質問ノ中ニ申上
ゲタヤウナコトモ言ッテ居リマスルガ、尙ホ
最後ニ至ッテ、税金ノ顯著ナ輕減ハ必ズ消費
ニ對スル重大永續ノ増加ヲ誘致スルモノナ
ルハ、之ヲ論證スルコトガ出來ルト云フ結
論ヲ下シテ居ル、是ハ實例ニモアルコトデ
アッテ、青木君モ能ク御承知ノコトデアリマ

スガ、嘗テ「ブラッセル」會議ニ於テ、關係各國
ガ砂糖ノ輸出獎勵金ヲ廢シ、而シテ砂糖消
費稅ヲ止メタ結果、翌年ヨリ砂糖ノ消費ガ
急激ニ増加イタシテ來タト云フコトハ、是
ハ能ク御承知ノコトデアル、今ノ「ミクシニ」
ノ説ノ如ク、此際一斤ニ付キ六厘トカ四
厘トカ云フヤウナコトヲ仰シヤラズニ、今
少シク思切テ消費稅ヲ御下ゲニナリマシ
タナラバ、是ハ甚ダ大膽ナ議論カハ知レマ
セヌガ、或ハ年來アタリデハ多少歳入ノ缺
陥ハアリマセウガ、併ナガラ消費量ノ驚ク
ベキ増加ニ依ッテ、一二年ノ間ニハ減タ消
費稅「カバ」シテ、國家ハ却テ增收ニナ
ルト云フヤウナコトニナリハシナイカト云
フコトヲ、私素人ナガラ考ヘル、所ガ申上
ゲル迄モナク、砂糖ノ關稅ノ輕減ト云フコ
トニナリマス、砂糖製造業者ト砂糖ヲ使
用スル所ノ菓子屋デアルトカ云フヤウナモ
ノト、利害關係ガ一致シマセヌカラシテ、
此關稅ヲイデルト云フコトニ付テハ、一方
ガ宜イト云ヘバ一方ガ惡イト云フ、私モ嘗
テ關稅調査會ニ席ヲ置イテ居タコトモゴ
ザイマスルガ、此關稅ヲ上ゲル、下ゲルト
云フコトデハ、利害關係ハ相異ナルモノ
ガ生ジテ來ル、然ルニ此砂糖消費稅ヲ下ゲ
ルト云フコトニ付テハ、製造業者モ喜ビ、

卸賣問屋モ喜ビ、小賣商人モ喜ビ、砂糖ヲ
澤山消費スル菓子屋モ喜ビ、而シテ我ミ一
般消費者モ喜ブ、斯ウ云フコトデアッテ、此
コトナラバ私ハ甚ダ烏滸ガマシイコトヲ申
スヤウデアルガ、地租デアルトカ何トカ云
フヤウナ問題ト違テ、決シテ此コトニ付テ
大藏大臣ヲ呪咀スルモノモナク、唯御善政
トシテ是ハ殘ルコトト思フ、大藏大臣ハ此
金解禁ト云フコトニ對シテ、非常ナル御決
心ヲ以テ、非常ナ犠牲ヲ拂ッテ、兎ニ角御斷
行ニナッタ、其御成績トカ結果トカ云フコト
ニ付テ、今日論議スル場合デヤ無論ゴザイ
マセヌ、併シ其御英斷ヲ爲スタ位ノ一ツ勇
氣ヲ御振ヒニナッテ、砂糖消費稅ニ付テ今少
シク徹底的ナ減稅ヲ行ハレルト云フ勇氣ハ
アリマセヌカ、今日此法案ヲ此デ修正スル
トカ、提案ヲ改メテ戴クトカ云フヤウナ考
ハ、是ハ持ッテ居リマセヌ、又サウ云フ不可
能ナコトヲ玆デ論ズルモノデモアリマセヌ
ガ、要スルニ此日本ノ消費稅ト云フモノガ、
直接稅ニ比シテ歩合ガ多イト云フコトハ、
細カイ數字ハ別トシテ、是ハ議論ノ餘地ガ
ナイモノト思フ、來ルベキ三制度調査會ニ
於テ、消費稅輕減ト云フコトノ大方針ヲ揭
ゲラレテ、一般勤勞階級ニ對シテ大イナル
福音ヲ齎セルト云フヤウナ大決心ヲ以テ、

大藏大臣ハ御臨ミニナルコトハ出來マイ
カ、是ハ金解禁ヨリモ以上ノ御功績トシテ、
後世ノ歴史ニ殘ル井上大藏大臣ノ御功績ニ
ナルト私ハ思ヒマスガ、此點ニ付デ大臣ノ
御考ヲ承リタイト思ヒマス

○國務大臣(井上準之助君) 消費稅ノコト
ハ、マア我ミノ今度ノ減稅ノ考ノ變遷シテ
來タ所ヲ申上ゲマス、最初全額ヲ消費稅
ニ持ッテ行カウト云フ考デ以テ、可ナリ研究
シマシタノデスガ、今政府委員モ申上ゲル
如ク、甚ダ立入ッテ話デスガ、物ノ値段ノ
下ツタ時ニ考ヘテ見マス、織物消費稅、砂
糖消費稅ノ如キ、今デハ大シテ高ク感ジテ
居ナイト云フ感じモアリマス、ソレカラ消
費稅デ假ニマア極端ニ申シマスレバ、金額
ガ多ケレバ、織物消費稅ノ如キ全部廢メテ
シマヒマス、餘程ソコニ勇氣ヲ要シマスガ、
實ハ消費稅ト云フモノハ、減稅ガ直チニ物
ノ値段ニ其影響サセルト云フコトガ、餘
程努力セヌトムヅカシイノガ一ツデアリマ
シテ、何カ稅ヲ一科目全部廢メテシマフコ
トガ出來タラ大變減稅ノ效果ガアルノデス
ガ、ソレモ考ヘテ見マシタガ、二千五百万
圓ト云フ金額ニ限ラレテ見マスルト、ソレ
ニ適合スル稅ハ日本ニ無イノデス、サウ云
フヤウナコトノ爲ニ今般ハ今審議ヲ願ッテ

居ル如ク、地租法ノ改正ハ減稅ト云フコト
ニ來マシテ、其結果ガ營業收益稅、斯ウ云フ
コトノ釣合モソコニ見デヤッテ四種……四
科目ニナッタ次第デアリマス、只今ノ如ク今
度ノ稅制整理ノ場合ニハ、消費稅、關稅、
煙草ト云フヤウナコトハ當然研究ハシナケ
レバナラヌコトデアルコトハ當然デアリマ
スガ、只今仰シヤラレルヤウニ、間接稅ヲ
大ニ減ジテ、一ツ日本ノ財政ノ基礎ガ果シ
テ堅固ニナリ得ルカ否ヤ、ソコノ所ニ非常
ナ、今日ハ我ミハ確信ガアリマセヌ

○長岡隆一郎君 砂糖ニ關スル質問ハ是
デ打切リマスガ、率直ニ申上ゲテ、調査會
ノ從來ノ成績ト云フモノハ、是ハ世ニ定評
ガアル、ソレデ今度ノ三制度ノ調査會ニ、
私ケチヲ付ケルト云フヤウナ考ハ毛頭アリ
マセヌケレドモ、是ハ現内閣ニ限ラズ、議
會開會中ハ、斯ウ云フ調査會デ何レ審議ヲ
スルカラソレニ依ッテ御諒承ヲ願フト云フ
ヤウナ答辯ハ、歷代ノ大藏大臣ニ限ラズ、
他ノ大臣モヨク仰シヤルコトデアルガ、サ
テ議會ガ濟ンデシマッテ見ルト、調査會ハ唯
形式的ニ御開キニナッテ何モ得ル所ガナイ、
其中ニ内閣ガ御更迭ニナルト云フヤウナコ
トデ、世間デ調査々々デ半年暮ラスト云フ
ヤウナ惡口ノ歌マデ言ッテ居ル位デ、今度ハ

無論非常ナ意氣込ヲ以テオヤリニナルノデ
ゴザイマセウカラ、從來ノヤウナ調査會ノ
其轍ヲ履ムト云フケチ付ケル考ハアリマ
セヌガ、今マデノ例ヲ見ルト云フト、御役
所ノ仕事ト云フモノハ、調査々々日ヲ暮
シテ、結局議會デ調査會ニ諮ラデ大ニヤルト
云フヤウナ御公約ノ實行サレタ例ガ不幸ニ
シテ餘リ無イ、私サウ云フ不誠意ナ方デナ
イト云フコトハ固ク信ジテ居リマスガ、今
度ノ三制度調査會ガ從來ノ調査會ノ弊ニ倣
フト云フヤウナコトハナイトハ考ヘテ居リ
マスケレドモ、實ハ多少心細イヤウナ氣モ
スルノデス、其點ハ篤ト御考慮ヲ願ヒタイ
ノデアリマス、私ハ引續イテ營業收益稅ノ
方ノ質問ニ移リタイト思ヒマスケレドモ、
井上男爵カラ關聯シタ御質問ガアルサウデ
アリマスカラ、發言ヲ止メマス

○男爵井上清純君 私ハ砂糖消費稅ニ付キ
マシテ、大體御尋ラ二三致シタイト思ヒマ
ス、一點ハ各種ノ砂糖ニ一般的ニ減稅ヲサ
レテ、ソコニ階級ヲ設ケラレナカッタコト云
フコトガ疑問デアアルノデアリマス、デ第五
種ノ氷砂糖トカ、角砂糖、棒砂糖ノ如キ高
級品ニシテ、社會政策上ヨリ考フルモ相當
擔稅力アル階級ノ使用スルモノハ、寧ロ減
稅シナクテモ宜カラウト思フノデアリマ

ス、サウシテ其餘裕ヲ以テ、一般ニシテ且
ツ下級ノ階級ノ消費スル砂糖ヲ大ニ輕減セ
ラレタラバ宜カッタと思ヒマスガ、是ハ自分
ガサウ考ヘルノデアリマシテ、大藏大臣ハ
此事ニ付テ左様ニハ御考ヘハナカッタノデ
アリマスカ、即チ一般的ノモノニ減稅ヲサ
レテ、ソコニ高級品ニ付テハ減稅サレナク
テモ宜カッタノデヤナイカ、ソレヨリモ、ソ
レダケニ減稅サルモノヲ以テ、一般ノ人
ガ使フ下級品ノ消費稅ヲ多クセラレタ方ガ
宜カッタノデヤナイカ、斯ウ云フヤウナ考ヲ
持テ居ルノデアリマスガ、之ニ對シテ大藏
大臣ノ御考ヲ承リタイトデアリマス

○國務大臣(井上準之助君) 政府委員カラ
今般ノ砂糖消費稅ノ減稅ヲ致シマシタ各種
ノ砂糖ニ付テノ割合ヲ一遍申上ゲサセマス
カラ、今井上男爵ノ御質問ノヤウナ同ジ考
デ減稅率ガ出來テ居ル積リデアリマスカ
ラ、一應政府委員カラ答辯イタサセマス

○政府委員(青木得三君) 御答ヘ致シマス
ガ、此稅第一號トシテ差上ゲマシタ中ニ、
砂糖消費稅ノ輕減ト致シマシテ、稅率ダケ
ハ御手許マデ差上ゲテゴザイマス、今井上
男爵ガ氷砂糖、棒砂糖、角砂糖等ノ稅率ハ、
サウ輕減シナクテモ宜イデハナイカト云フ
ヤウナ御話ガゴザイマシタガ、大臣カラ今

述ベラレマシタ通り、第五種ニ付キマシテ
ハ、十圓ノモノヲ九圓五十錢ニ致シマシタ
カラ、是ハ僅ニ五分ノ減デアアルノデアリマ
ス、然ルニ第一種ノ方ハ一圓ヲ九十錢ニシ、
或ハ二圓ヲ一圓八十錢ニシ、或ハ二圓五十
錢ヲ二圓二十五錢ニ致シタノデ、是ハ一割
ノ輕減ニナッテ居ルノデゴザイマス、ソレカ
ラ第二種糖ノ方ハ、五圓ノモノヲ四圓五十
五錢ニ致シマシタカラ、是ハ九分減デアリ
マス、第三種ハ、七圓三十五錢ヲ六圓七十
五錢ニ致シマシタカラ、八分一厘ノ減デゴ
ザイマス、又第四種ハ、八圓三十五錢ヲ七
圓七十五錢ニ致シマシタカラ七分一厘ノ減
デゴザイマス、即チ下級ノ砂糖ニ對シテハ

一割ヲ減ジマシテ、段々上級品ニナルニ從
ヒマシテ、其減ズル割合ヲ減ジテ居リマス、
男爵ハ、是デハマダ程度ガ足りナイト云フ
思召ガアルカモ知レマセヌガ、趣旨ハ矢張
リ井上男爵ノ仰セノヤウニ、下級品ニ付テ
大ニ減稅シ、上級品ニ於テ少ク減稅スルト
云フ主義ニ相成ッテ居ルノデアリマス

○男爵井上清純君 御趣旨ノアル所ハ了承
イタシマシタガ、程度ハ色ミニ殘サレテ居
ルノデアリマス、次ニ承リタイトノハ、此課
稅技術ノ公平カラ申シタナラバ、此舊式ノ
色相ト申シマスカ、砂糖ノ高級下級ヲ識別

スル其方法ヲ廢サレテ、モット他ノ科學的識
別法ニ依ラレタ方ガ宜イデヤナイカト思フ
ノデアリマスカレドモ、科學的識別法ト云
フモノニ付テモ、何カ御勘考ニナッタノデゴ
ザイマセウカ、政府委員カラ宜シウゴザ
イマス

○政府委員(青木得三君) 御答ヲ致シマス
ガ、御質問ニモゴザイマスヤウニ、我國ノ
ヤウニ色相ヲ以テ稅率ヲ定メテ居リマス國
ハ、御承知ノ如ク世界ニ極ク少數デアリマ
シテ、我國ヲ除クノ外一二シカナイノデゴ
ザイマス、從ッテ我國ノ砂糖消費稅ヲ、海外
諸國ノ多數ニ於テ致シテ居ルヤウナ所謂糖
度課稅ニシテハドウカト云フコトハ、從來
屢、伺ッテ居ルコトデゴザイマス、從テ此度
砂糖消費稅ノ輕減ヲナスニ當リマシテモ、
其問題モ考慮イタシタノデゴザイマス、然
ルニ此日本ノ糖業、殊ニ臺灣ノ糖業ハ、御
承知ノ如ク瓜哇糖ト云フ競爭者ヲ持ッテ居
ルノデアリマシテ、一面ニ於テハ是ハ關稅
ニ依ッテ勿論保護サレテ居ルノデアリマス
ガ、又消費稅ト云フモノガ幾ラ掛カルカ、
御承知ノ如ク第三種ト申シマスノハ、我國
ニ於テハ殆ド生産ガゴザイマセヌ、極ク僅
カデゴザイマス、是ハ差上ゲタ表ニモ、統
計ニモ載ッテ居ル次第デゴザイマス、臺灣ニ

計ニモ載ッテ居ル次第デゴザイマス、臺灣ニ

於キマシテ、直接消費ト、或ハ原料糖トシテ生産セラレマスルモノハ、第二種デゴザイマス、サウシテ瓜哇ニ於テ生産セラレマス所ノ中ザラ即チ第三種ガ非常ニ多イヤウデアリマシテ、是等ノ關係ニ於キマシテ、我國ノ消費稅ト云フモノハ、今日ノ日本ノ糖業、殊ニ臺灣ノ糖業ガ永年此日本ノ消費稅ノ色相課稅ト云フコトノ下ニ發達シテ參

リマシタノデゴザイマス、ソレデゴザイマスカラシテ、日本ノ砂糖消費稅ヲ根本的ニ改革ヲ致シマシテ、色相課稅ヲ改メテ糖度課稅ヲヤルト云フコトデアリマスレバ、現在ノ我國ノ糖業、殊ニ臺灣糖業ハ、其消費稅ノ根本的の改革ニ適合スルヤウナ組織制度ニ改メナケレバナライノデアリマシテ、是ハ中ミノ重大ナル事業デアアルノデゴザイマス、從テ此大問題ヲ斷行スルト云フコトハ、中ミ急速ニ斷行スルトハ困難デア

ルト思ヒマス、唯私共モ、將來ハ今男爵ノ仰セニナリマスヤウナ糖度課稅ト云フヤウナモノヲ考ヘナケレバナライ、斯ウ思ヒテ居ルノデアリマス、ソレデゴザイマスカラシテ、此糖度課稅ノ問題ニ付キマシテハ、大藏省ハ將來常ニ其研究ヲ怠ラズ努力イタス考デゴザイマスガ、今日ニ於テ直ニ之ヲ斷行スルト云フコトハ、前申上ゲマシタヤ

ウナ事情ニ依リマシテ、實行ガ不可能ノヤウニ存スルノデゴザイマス
○男爵井上清純君 次ニ承ハリタイノハ、砂糖ノヤウナモノガ、各種ニ互テ少シバカリ減稅ヲシタナラバ、小賣ニ至ラナラバ殆ド値引ガ無クナッテシマッテ減稅ガ國民ニ轉嫁セラレズニ一部問屋バカリガ利益ヲ壟斷スルト云フヤウナコトニナリハシナイカト云フヤウナ考ガアルノデアリマス、斯ク各種ノ砂糖ニ減稅サレテモ、國民ハ砂糖ノ識別ヲナシ得ナイモノガ多イノデアリマシテ、ドウモ値引ガ公平ニ行ハレナイヤウナ缺點ガアリハシナイカト斯ウ思フノデアリマス、デ是等ノ取締ハ餘程困難ナルモノト考ヘマスルガ、此點ハ如何ニ考ヘラレルノデアリマスカ

メルノデアリマス、殊ニ値段ガ下リマス頃ニサウ云フコトヲシテ居ルコトハ、是マデ度ニ經驗シタコトデアリマス、從テ二ツヲ對照シテ減稅ヲシテ、賣値ガ安クナル、一方ニ於テ協定ヲシテ安クナルベキ賣値ガ高ク止ツタト云フヤウナ事實ハ過去ニ度々認メルノデアリマシテ、餘程此點ニ付テハ非常ナ取締ニ困難デアリマス、日本ノ法律ト致シマシテハ……亞米利加アタリニハ左様な法律ガアリマスガ、假ニ「トラス」ト云フヤウナ徹底的のデナクテモ、ソレニ類似ナヤウナ申合せ協定ヲスル場合ニ、法律的ニ是ハ取締ルコトハ非常ニ困難デアリマス、從ヒマシテ左様な事實ガアル場合ニ、砂糖消費稅ノ如キハ餘程困難デアリマスガ、併シ此點ニ付キマシテハ、多少、少ナイト雖モ一家庭ニ於テ砂糖ヲ消費スル場合ニ、一斤ニ付キドノ砂糖ハ幾ラ下ガッタ、今度協贊ヲ得マスレバ、ドレダケ砂糖ガ下ガッタ、私共ガ平均一年ニドレダケノ砂糖ヲ使フ、サウスレバソレガ幾ラニナルト云フヤウナコトハ、大藏省トシテハ左様な手續ヲ取ッテ、國民ニ知ラシメテ、此減稅ノ效果ヲ成ルタケ現ハスヨリ外ニナイノデアリマス、併ナガラ糖業者ニ對スル取締ハ、最モ砂糖ニ關係ノ深い大藏省トシテ、注意ハ致シマスケレ

ドモ、法律上之ヲ徹底的ニ取締ルト云フコトハ、非常ナ困難デアリマス、殆ド不可能デアリマシテ、唯德義上注意ヲシテ物ノ値段ヲ下ゲサセルト云フヨリ外ニ途ハナイノデアリマス

○男爵井上清純君 モウ一ツ附則ニ「本法ハ昭和七年一月一日ヨリ之ヲ施行ス」是ハ砂糖ノヤウナ稅法ノ適用ガ容易ナモノニハ、年度ノ初メカラ直グ之ヲ御實施ニナッタ方が宜クハナイカト思フノデアリマス、無論財源等ノ關係ガアリマスカモ知レマセヌケレドモ、若モサウデアリマスルナラバ、六年度ハ幾分高率ニサレテモ宜カラウト思フ、ドウ云フ譯デ此七年一月一日カラ之ヲ施行スルト云フコトニナッタノデアリマスカ、其點ヲ……

○國務大臣(井上準之助君) 私カラ一應御答ヘ致シマスガ、御說ノ通りデゴザイマシテ、消費稅ヲ少ク減ズレバ減ズルダケ、ソレガ全部消費者ノ利益ニナルコトハムヅカシイノガ、消費稅ノ減稅ニ付テノ一番ノ故障デアリマス、殊ニ我國ノ砂糖ハ常住デアリマセヌガ、往々ニシテ砂糖値段段ノ協定ヲ致シマシテ、生産料消費料ノ關係以外ニ、糖業者ガ餘リ數ガ多クナイノデアリマスカラ、協定ヲ致シテ居ルヤウナ事實ハ時々認

○政府委員(青木得三君) 御答ヲ致シマス、七年一月一日カラ之ヲ實行スルト云フコトニ致シマシタノハ、御質問ニモゴザイマシタカト思ヒマスガ、全ク財源ノ關係ナノデアリマス、ソレデ六年度ノ財源ハ、僅カ九百萬圓シカゴザイマセヌモノデゴザイマスカラ、此九百萬圓ノ範圍ニ於キマシテ成ルベク有效ナル減稅ヲ致シタイト考ヘマシタノデゴザイマス、幸ニイタシマシテ此砂糖消費稅ニ付キマシテハ、六箇月ノ延納

一八九

ヲ認メテ居ルノデアリマス、ソレデアリマスカラシテ、昭和六年ノ十月一日以後ニ製造所カラ引取ラレマス砂糖ニ付キマシテハ、原則トシテ其砂糖消費税ノ收入ガ昭和七年度ノ歳入トナリマシテ、昭和六年度ハ減税ヲ致シマシテモ何等影響ガ無イト斯ウ云フコトニ相成リマス、併ナガラ若シ只今申上ゲマシタヤウニ、昭和六年ノ十月一日カラ此消費税法ノ改正ヲ施行イタシマスト假定イタシマスト云フト、七月、八月、九月等ニ於キマシテハ見越シマシテ……消費税ノ軽減ヲ見越シマシテ、非常ナ消費ノ若クハ引取ノ減ガアルト思ハレマス、左様イタシマスト、ソレハ昭和六年度ノ歳入ニ影響ヲ致シマシテ財源ニ不足ヲ生ズルノデゴザイマス、然ルニ本案ノヤウニ一月一日カラ之ヲ施行スルト云フコトニナリマスト云フト、九月ニ引取ルベキモノヲ翌年ノ一月一日以後ニ引取ラナケレバ減税ノ恩典ニ浴スルコトハ出来ナイノデアリマシテ、税ガ輕クナルト云ッテ三月モ引取ヲ延バスヤウナ人ハ無イヤウニ思ハレノデアリマス、一月ヤ一月半ハアルカモ知レマセヌ、ソレデ一月一日カラ之ヲ施行イタシマスト云フト殆ド昭和六年度ノ歳入ニハ影響ガ無クシテ、而モ三箇月間ニ於テ安イ砂糖ガ、安イ税金

ノカカッタ砂糖ガ引取ラレル、斯ウ云フコトニナリマスノデ、誠ニ好都合デアルト存ジマシテ、昭和七年一月一日カラ之ヲ施行スルコトニ致シマシタ、簡單ニ申シマスレバ、要スルニ財源ノ無イ爲ニ斯様ニ致シマシタ
○男爵井上清純君 モウ一點伺ヒタイノデアリマス、砂糖消費税ガ軽減サレマシテ、殊ニ其糖水ト同ジヤウナ意味合ノ清涼飲料水、殊ニ下級ノ清涼飲料水デアル所ノ「ラムネ」、玉「ラムネ」ナドノ軽減ハ御圖リニナラヌト云フコトハ先年モ議會デ問題ニナッタノデアリマスルガ、此點今度ハ御考慮ニハ全クナラナカッタノデアリマスカ、之ヲ附ケ加ヘテ御尋ネスルノデアリマス
○政府委員(青木得三君) 御答ヲ致シマス、此度清涼飲料水ヲ減税イタシマセヌデ、砂糖及織物消費税ヲ軽減イタシ、殊ニ今御尋ノゴザイマスヤウナ下級ノ清涼飲料即チ玉「ラムネ」ノ如キモノヲ軽減シナカッタノハドウ云フ譯デアルカト云フ御質問デゴザイマスガ、前ニモ申上ゲマシタヤウニ此度消費税ノ軽減ヲスルコトニ當リマシテハ、成ルベク多數國民ノ消費スル所ノモノヲ軽減スルノガ此倫敦條約ノ結果生ジタル財源ノ結果トスル減税ノ恩典ガ廣イ範圍ノ國民ニ及ブ譯ト思フノデゴザイマス、ソレデ砂糖

或ハ毛織物等ハ今日ニ於テハ一般ニ殆ド使用シナイ人ハ無イト云ッテ宜シイト存ズルノデゴザイマス、サウ云フ譯デ酒ノ税デアリマストカ、是ハ酒ヲ飲ム人モ勿論多數アリマスケレドモ、總テノ人ガ酒ヲ飲ムト云フ譯デモナイト存ジマス、又下層階級ノ總テノ人ガ玉「ラムネ」ヲ飲ム譯デモナイト存ジマシテ、砂糖、織物デアリマスレバ、是ハ先ヅ如何ナル階級ノ人デモ消費スルモノデアルカラ、砂糖ト織物ノ消費税ヲ軽減スルコトニ致シマシタ譯デアリマス
○森田福市君 御差支アリマセヌカ
○委員長(伯爵柳澤保惠君) 宜シウゴザイマス
○森田福市君 私ハチヨット議事ノ進行デモ宜イト思フノデスガ、昨日、先ヅ一昨日例ノアノ「アール」ノ問題デ商工大臣ニ御尋ネシタイノデ、委員長サンカラデモ或ハ政府ノ御方カラデモ宜シウゴザイマスカラ、催促シテ二三日ニナルノデアリマスガ、御忙シイト見エ御出デニナラヌノデアリマス、成ルベク一ツ繰合ハシテ御足勞ヲ願ヒタイト云フコトヲ御願ヒシテ置ク
○委員長(伯爵柳澤保惠君) 今直ニ見エラレルサウデス
○森田福市君 ソレカラ昨日主税局長サン

ニ御願ヒシタノデアリマスガ、税務監督局ノ出シテ居ル所得標準率ノ表ヲ過去三箇年ノヲ下サイ、別ニ公開ノ席デナクテモ宜イ、斯ウ言ヒマシタ所ガ、直チニ官僚式ヲ發揮シテ、ソレハ祕密書類デアル、ドウモ工合ガ惡イ、祕密書類ト云ッテモ誰モ斯ウ云フヤウナモノハ持ッテ居ル、斯ウ云フモノヲ祕密書類ト云ッテ隠サレヌデモ……御都合ノ惡イコトハ察シマスガ、御出シニナラヌ所ハ即チ昨日ノ質問應答ニ依ッテ主税局長ガ言ハレタノハ、標準率ヲ昨年ト同ジヤウニシテ置ケバ結局下ゲタコトニナルデヤナイカ、私ハ然ラズ、去年ノ通りニ爲スッテ居ルト本年度ノ利益率ガ違ッテ居ルカラ、是ハ間違デアルト云フ質疑應答ヲヤルノデアル、ソレハ後ニ至ッテ主税局長ハソレハ勿論サウデアル、毎年一定シテ居ラヌト言ハレタノデアリマス、ソレナラバソレヲ知ル爲ニ三箇年分ヲ貸シテ呉レト言ッタ所ガ、祕密書類デ具合ガ惡イ、持ッテ居テモ必要ガ無イ、此處デ論ジタラ返上シテモ差支ナイカラト云ッテ事理ヲ盡シテ御願ヒシタノデアリマスガ、イカヌト言フ、勿論イカヌト云フノハ、矢張り裏面ハ今私ガ言ッタヤウナコトニ依ッテ忌避サレル、御隠シニナルンデヤナイカト思フノデアリマ

スガ、ソレハ深切ナル所以デモナケレバ、

又斯様ナモノヲ御隠シニナルコトガ即チ官
僚主義ヲ發揮スルコトデアッテ、何モ差支ナ
イ、此營業收益稅トカ所得稅ノ調査委員ニ

ハ皆貸シテ居ラレノデアリマスカラ、ソ
レガナケラネバ審査ガ出來ヌノデアリマス

カラ、ソレ等ノモノニハ貸シテ居ルノニ、
此帝國議會ノ重要法案ヲ審議スルニ當ッテ

ソレガ出サレヌト云フノハドウ云フコトデ
アルカ、祕密ガ漏レテ工合ガ惡イ、出サレ

ヌカト云フコトヲ御尋ネシテ見タイノデア
リマス、ドウゾ大藏大臣ハ左様ナ何モ狹イ

料簡ヲ持タレズト、必要ノナイモノニハ兎
モ角モ、必要ノアルモノダケニハ、モウ今

日一日ノ話デアリマスカラ貸シテ下ッテ、
サウシテ十分ニ此議論ニ便宜ヲ與ヘラレン

コトヲ私ハ希望シテ已マヌノデアリマス
○國務大臣(井上準之助君) 從來ノ取扱モ

アリマセウト思ヒマスカラ、政府委員カラ
御答ヘ致サセマス

○政府委員(青木得三君) 御答ヘ致シマ
ス、私ガ是ハ委員會ノ席上デナイ時ニ御話

ヲ申上ゲタコトヲ御引用ニナリマシタカラ、
私モ委員會ノ席上デナイ時ニ申上ゲタコトヲ

一應引用シナケレバナラヌコトニナルノデゴ
ザイマスガ、私ノ了解イタシマシタノハ、又

長岡サンカラノ御要求デアッタカト思ヒマス

ガ、皆様ニ一部ヅツ配付シテ、サウシテ皆様ガ
御持歸リニナル、斯ウ云フコトニ私ハ了解

ヲ致シマシタノデゴザイマスガ、聞合セマ
スト皆様ニ差上ゲルダケノ餘部モアリマセ

ヌシ、又其所得標準率ト云フモノハ、皆様
ガ御覽下サイマシテ何等差支ナイモノデゴ

ザイマスガ、是ガ民間ノ能ク事柄ヲ了解シ
ナイ人ノ手許ニ渡リマスト云フト色ニ誤解

ノ生ジマシテ、ソレガ爲ニ稅務署ノヤッテ居
ルコトヲ色ニ誤解ナサルヤウナ場合モ生ズ

ルノデゴザイマスカラ、部數モアリマセヌ
シ、又是ガ御持歸リニナリマシテ、勿論イ

ツモ御手許ニアルコトト存ジマスケレド
モ、何等カノ手違ヒデ又能ク事柄ヲ了解シ

ナイ人ノ手ニ這入リマセヌトモ限ラナイト
存ジマスノデ、皆様ニ差上ゲテ御持歸リヲ

願フコトハ御許シヲ願ヒタイト、斯ウ申上
ゲタ次第デアリマス、尙ホ附ケ加ヘテ申上ゲ

マスガ、前回ニモ申上ゲタ通りニ是ハ各監督
局別ニ監督局ニ於テ決定ヲ致シマスノデア

リマスカラ、只今御手許ニ差上ゲマシテ、先
日ノヤウニ魚屋ノコト、八百屋ノコト等ニ付

テ一々其根據ヲ示セ、私カラ説明ヲ致セト
仰セニナリマシテモ、是ハドウモ私説明ヲ

ヒタイト思ヒマス

○森田福市君 サウスルト御返シマスカ
ラ、取敢ズ此處デ議論シテ居ル間ダケ御貸

シ下サイ、ソレハ去年ト一昨年ト今年トデ
宜シウゴザイマス、此三年分アレバドウ云

フ風ニ稅務署ガ公平ニヤッテ居ルカ居ラレ
ヌカト云フコトハ、之ヲ見レバ宜イノデア

リマス、ソレカラ又之ヲ一々議論シテハト
仰シヤイマスガ、ソレハ無論時間ガ無イカ

ラ……セイト言フナラバセヌコトモアリマ
セヌガ、成ルベクソレハ私ハ遠慮シタイト

思ッテ居リマス、ソレカラ是ハ稅務監督局ガ
作ッタンダカラ自分ハ知ラヌト仰シヤルガ、

稅務監督局長ハ一體誰ノ監督ノ下ニアルノ
デアリマセウカ、私ハ矢張り大藏本省ノ監

督下ニアルノデハナイカ、サウスルト稅務
監督局ノ作ッタモノハ本省ノ主稅局長トカ、

次官タリ大臣タル御方ハ皆御知リニナッテ
居ラナケレバナラヌト思フ、若シソレ本省

ノ監督ヲスル人ガ知ラズニ、自分デ自由勝
手ニ斯様ナ亂暴ナモノヲ作ッテヤルト云フ

コトニナルト、取締ト云フコトハ出來ナイ
ト思フ、本省カラ營業收益稅ト所得稅、合

セテ三百万圓持ッテ來イト云フト、此標準率
ヲ上ゲサヘスレバ宜イ、此標準率ヲチヨイ

リ出スコトハ譯ハナイ、ダカラ斯ウ云フモ

ノヲ稅務監督局限リデヤラシテ、本省ハ我
關セズ焉ト云フヤウナコトハ聊カ無責任デ

ハナイカト思フノデアリマス、併シソレハ
ドウモ何カ法規カ勅令カ省令カニ依ッテ、

稅務局長ガ利益標準率ハ勝手ニ作ッテ宜イ
ト云フコトニナッテ居レバ、私ハ強ヒテ御尋

ネスル譯デハアリマセヌガ、ソレハ國民ノ
納稅者ニ對シテ深切ナル所以デハナイ、斯

様ニ私ハ信ジテ居リマス
○國務大臣(井上準之助君) 只今ノ森田サ

ンノ御質問デアッタカ、或ハ御叱責デアリマ
シタカ知リマセヌガ、一應私カラ事情ヲ申

述ベテ置キマス、先日カラ度々主稅局長ガ
御答ヘ致シマスコトハ、各稅務監督局内ノ

事情ヲ基ニシテ其表ヲ各稅務監督局ニ別々
ニ拵ヘテ、サウシテソレヲ徵稅ノ標準トシ

テ出スノデアリマスカラ、其中デ一二ヲ舉
ゲテ酒屋デモ、八百屋デモ、煙草屋デモ、舉

ゲテ、サウシテ名古屋ナラ名古屋ノ何町ノ
斯ウ云フ所ノ者ハドウダ、斯ウ御尋ネニナ

リマシテモ、此方ノ主稅局長ニ、ソレハ斯
ウ云フ事情デアリマシテ、斯ウ云フ風ダカ

ラ百圓ニ付テ五圓トカ、六圓トカノ收益ヲ
見タノデアリマスト云フコトノ詳細ナル事

情ガ御答ヘ出來ヌト斯ウ御答ヘシテ居ルノ

デアリマス、從テ何カ指摘サレテ、サウシテ是ハドウ云フ譯デ此利益ガ出テ居ルカト云フ御尋デアリマシタナラバ、其監督局長ニ照會ヲ致シマシテ、サウシテ向ウカラ答ヲ得マシテ、御答ヲ致シマスノデアリマスカラ、ドウゾサウ御承知ヲ願フテ置キタウゴザイマス、大藏大臣、主税局長ハ監督上カラ云ッテ監督ヲシテ居ナガラ知ラヌトハ何事ダ、斯ウ言ハレマスガ、左様ニ多數ニアリマスモノヲ一々資料ニ付テ御質問ニナリマシテモ、一應照會シタ後デアリマセヌト、正確ナ御答辯ガ出來マセヌト申上ゲテ居ルノデアリマスカラ、決シテ監督上不行届ダ、或ハ行届カヌト云フ意味トハ考ヘテ居リマセヌ

○森田福市君 太藏大臣ノ御話ニナル所ハ行届イテ居ルノデアリマセウ、私ハ行届イテ居ルトカ、行届イテ居ラヌトカ云フコトヲ批評シテハ居リマセヌ、唯斯ウ云フ名古屋ノ稅務監督局ノ作ッテ居ルヤウナ利益率ノ算出ハイカニモ多過ギル、豆腐ノ如キモノヲ見テモ、賣上百圓ノモノニ付テ製造屋ノ方ガ十二圓、小賣屋ガ二十五圓、合セテ三十七圓ノ利益率ヲ見テ居リマスガ、是等ハ能ク監督シテ見レバ、豆腐ハ百圓ノ賣上ニ付テ三十七圓モ利益ガアルモノデハナイ

ト思ヒマス、併シ只今御話ノ通り數ノ多イコトデアリマセウ、其處マデ届カヌト云フ御話デゴザイマスカラ、致方ハアリマセヌト思ヒマス、併シ是等ハ多少御目ヲ御通シニナッテ、監督ナサルガ宜イ、是ハ本省カラ責任ヲ御負ハセニナルカラ、斯様ニ多額ナ稅率ヲ算出スルヤウニナッテ來ルノデアアル、私ガ屢、論ジテ居ル苛斂誅求ノ基ヲ作ッテ居ルモノハ此利益標準率ニアル、併シ只今御話ノヤウニ、稅務監督局ガ任意ニ作ルモノデ、本省ノ方ハ其處マデ行届カヌト云フコトハ御尤モナコトデアラウト思ヒマス、成程行届カヌ方ガ收入ノ上ニ於テハ宜シイガ、國民ノ方ハソレデハ迷惑デアルト云フコトヲ私ハ御話シタノデアリマス、幸ヒ商工大臣ガ御出マシニナッタヤウデアリマスカラ、唯私ハ大藏省ト交渉ノ經緯ノ結果、止ムヲ得ズ商工大臣ニ御伺ヒシナケレバナラヌノデ、モウ御聽キニナッタコトト思ヒマスガ、此地租法ノ第七條ノ地積ノコトニ付テ「メートル」法ヲ用キルト云フ問題ニ付テ大藏省ト屢、押問答ヲシタノデアリマス、其結果ト云フモノハ商工省ノ方ガ此「メートル」法ニ改メルト云フコトヲヤカマシク言ウテ來ルノデ、ソレデマア法律ノ方デハ規則ヲ作ッテ當分行ハナイト云フコトニシテ

居ルケレドモ、商工省ガヤカマシク突込ンデ來ル、マア突込ンデ來ルノデハナイガ、請求シテ來ルト云フヤウナコトヲ御話ニナッタノデ、商工大臣ハ無論「メートル」尺ナドガ澤山賣レルヤウニナレバ、監督下ノ產業ガ、尺ノ製造業者ガ盛シニナルノデアアルカラ、宜シイト云フヤウナ御考カモ分ラヌガ、百姓ガ困ルノデアリマス、要スルニ此「メートル」制ニ改メラレタ結果ハ、地方ハ市町村役場ノ土地臺帳モ全部更ヘナケレバナラヌノデアアル、又賣買スルニ付テモ色ミナ機關ヲ備ヘテ置カナケレバナラヌ、サウスルト、是ハ答辯ニハ及ビマセヌガ、特ニ法律ニ「メートル」法ハ昭和九年ト昭和十九年ニヤラナケレバナラヌト云フコトハ能ク分ッテ居リマス、其答辯ハ要ラナイ、商工大臣ト云ウテモ矢張り一般國ノコトヲ御考ヲ願ハナケレバナラヌ、自分ノ監督下ニアル尺屋ガ盛シニナリサヘスレバ宜イ、百姓ヤ町民、其他ノモノハドウナッテモ宜イト云フヤウナ考ヲ以テ大藏省ノ方ヘヒドクヤカマシク言ウテ貰フト、勢ヒ法律ガ早く施行サレルコトニナル、早く施行ヲサレル結果ハ、國民ハ物質上ノ迷惑ヲスルト同時ニ精神上ノ迷惑ヲスルノデアリマス、ソレハアナタ方ノヤウナ御方竝ニ其他役所ノ人ナドハ一

「アール」アルト云フト、直ニ昔ノ何反、何畝アルト云フコトヲ頭ニ御描キニナリマセウガ、斯ウ云フ風ニ算盤ヲ持ッテ見ヌト即座ニ返事ガ出來ナイト云フヤウナ不便、精神上ノ不便モアルノデアリマス、デアルカラ貴方ノ方ノ管理下デナイカラ不便ハ構ハヌ、ドシ／＼早く施行スルヤウニト云フヤウナ御考ヲ少シ緩和シテ戴クコトガ出來ヌモノガラウカ、斯ウ云フ御相談ヲ申上ゲテ見タイト思ッテ、此間カラ御出席ヲ御願ヒシテ居ッタヤウナ次第デアリマスカラ、ドウ云フ御考ヲ御持チニナッテ居リマセウカ、一ツ御答ヲ願ヒタイノデアリマス

○國務大臣(侯孫一君) 森田君ノ只今ノ御話ハ、ドウモ森田君御自身ニモ「メートル」法ノコトハ能ク分ラヌデ不便デ困ルト云フコトノ御話デアリマシタガ、全然私御同感デゴザイマス、私共モ矢張り舊人ノ一人デ誠ニ困ルノデアリマス、誠ニ困リマスガ、唯御承知ノ通りニ是ハ國際度量規デアリマシテ、世界中、是デ以テヤッテ行カヌト不便デ困ルト云フ意義カラ國際會議ノ決議ニモナリ、我國モ其國際會議ニ加入シテ之ヲヤッテ行カウト云フコトニ致シマシタカラ、一般ノ方針カラ御互ハ誠ニ困ルケレドモ、致シ方ガナイ、既ニ御承知デゴザイマセウガ、

只今御話ノ如ク一般ニ猶豫年限ヲ置キマシテ、實行スルコトニ法律ヲ決メマシタ、サウシテ實行シテ居ルノデス、其實行ノ狀況モソレムアリマスノデアリマス、最早或モノニ付キマシテハ大分實際ニ行ッテ居リマス、之ヲ今更又手ヲ弛メマシテ、段々實行シテ居ルモノヲ茲デ弛メテ見マシテモ、結局來ナケレバナラヌモノハ矢張り手ヲ弛メヌデ豫定通り進行スルノ外ナイト思ヒマス

○森田福市君 私ハソレデ此間カラ大藏省ノ方ニ御話シテ居ルノハ、現在ノ小學校ノ生徒ガ大人ニナッタ時分ニナレバ、今カラ十五年乃至二十年先ニナレバ、「メートル」制ヲ實施サレテモ稍、分ルダラウカト私ハ思フノデアリマス、今日田舎ノ百姓等ハ全ク分ラヌ、何「アール」、何平方「メートル」ト云フヤウナコトヲ云ウテ見タ所デ分ルモノデヤナイガ、早イ話ガ俗ニ云フ一寸ノ蟲ニモ五分ノ魂ト云ッたら直グ分ルガ、何種ノ蟲ニモ何種ノ魂ト云フヤウナコトヲ云フたら私ハ矢張り通用スルモノデヤナイト思フ、デアルカラハハ國際條約ガアルト云フコトハ、此間カラ……今日商工大臣ハ御出デヤガ、ソレハ私ハ承ハラヌデモ宜イと言ッタノハ、此間主税局長カラ懇々説イテ下サッタノデ

私ノヤウナ分ラヌモノデモヨウ分ッタンデヤガ、此國際條約ハドウ云フ條約ガアルカ知ラヌガ、日本ノ田舎ノ田ヤ畑ヤ宅地ノ名ヲ「メートル」法トカ「アール」トカニ改メナケレバ日本ヲ征伐スルトカ何トカ云フモノハアルマイ、一向私ハ差支ナイモノデヤラウト思ッテ居ル、ドウゾ一ツサウ云フ意味デ此田舎ノ田地ヲ、是ハ私ハ多額議員ノ皆ニ聞イテ貰テモ宜シイ、多額議員ノ人デ田地ニ關係シテ居ル人デ、斯ウ云フコトニスルノガ宜イト云フヤウナハ無イト思フ、ア

ナタノ方ノ所謂民政黨ニ好意ヲ持ッテ居ル多額議員ノ人々ニ、君等ハ政府ノ方ノ御用掛ノ方デヤカラナンダガ、斯ウスルガ宜イト思フカドウカ、イヤ俺ハソナ事マデ宜イトハ思ハヌ、矢張り變ヘテ貰ハヌ方ガ宜イ、斯ウ云フヤウナ不便ナコトニナルコトハ御互ニ困ルナト云フ話ヲ聞イテ居ルノデアリマス、デアルカラ唯大藏省ガ當分ト云フコトガアルノヲ、商工省ガツ突イテ、イツ之ヲ勅令ヤ省令デ廢スルカ知レヌ處ガアルカラ、ドウゾ商工省トシテハ、貴方タハサウ云フ事ハアリマスマイケレドモ、次ノ大臣ニデモ萬一代ラレル時ハ、確然ト、此「メートル」法ヲ大藏省ヘ催促セヌト云フコトヲ特筆大書シテ貰ヒタイ、大藏省ニハ商

工省カラ催促ガナケレバ敢テセヌデモ宜イ、セヌト言ハレナイケレドモ、サウヤカマシク……大藏省ノ方ハ結局自分ノ方ノ意思バカリデヤナイ、商工省カラ突込デ來テ困ルト云フ話デアッタカラ、ドウカ御願デスカラハ餘リ突込マヌヤウニ御願ヒシテ置キタイ、ソレデ私ハ宜シイノデアリマス

當デアルカ、農林大臣ノ正シキ御明答ヲ承ハリタイノデアリマス……是ハ農林省ノコトデヤナイデスカ

○國務大臣(町田忠治君) 只今ノ御尋デアリマスルガ、チヨット文字ノ上カラ見マスルト、「十年」ヲ「二十年」ト致シタコトニ付キマシテノ御尋ト思ヒマス、此案ヲ作リマストキニ農林省ト大藏省ノ間ニ其點デハ交渉イタシタノデアリマス、唯御尋ノ通り從來ノ「十年」ヲ「二十年」トシタト云フコトニ付キマシテノ内容ハデス、事實ニ於テハ變テ居リマセヌ、從來ト同ジヤウナコトデアリマスガ、唯取扱ノ……稅務ノ取扱ノ手續上變タノデアリマシテ、内容ノ實質ハ變テ居ラヌ、其理由ハ主税局長カラ詳シク申スコトデアリマスカラ、主税局長ノ御答ヲ御聽取ヲ願ヒマス

〔長岡隆一郎君發言ノ許可ヲ求ム〕

農林大臣ニ一ツ……、農林大臣ノ方ハ昨日カラ此方御苦勞ヲ願ッテモ質問ガ出ヌデヤッタガ、私ハ是ハ簡單ニ二ツ三ツダケ聽イテ見タイト思ッテ居リマス、開墾ノコトデアリマスカラ農林省ノ御管轄デアルト私ハ思ヒマス、此、今度ノ改正ニ依ッテ……開墾ノ場合ニ於ケル年限ノ改正ハ實ハ改惡デアリマス、改正ト云フコトハ正シク改メルノデア

リマスガ、惡ク改メマスノデ改惡デヤガ、從來ノ開墾ノ場合ハ二十年間ヲ期間トシ、其十年間ニ於テ工程ノ結果期間内ニ成功困難ナルコトガ明カトナッタトキニハ、尙ホ二十箇年間ヲ延長シ、合計四十年間ノ特典ヲ與ヘテアッタモノヲ、今回改惡ノ結果、十年ヲ二十年ト變更シタル結果、開墾上不利益ニナッタト思フノデアリマスガ、私ノ謂フ改惡ガ至當デアルカ、アナタノ方ノ改正ガ至

○政府委員(青木得三君) 御答ヲ致シマス、ソレハ地租法ノ……地租條例ノ第十六條ニ關スルコトデゴザイマシテ、此點ニ付キマシテハ民間ニ於テ大變此改正ガ惡イト云フヤウナコトヲ宣傳シテ居ル人ガゴザイマスノデ、或ハ森田君サシノ御手許ニモサウ云フ書類ガ參ッテ居ルノデハナイカト存ジマスガ、是ハ衆議院ニ於テモ……

○森田福市君 地租條例第十六條デスカ

○政府委員(青木得三君) 地租條例ノ十六

條デゴザイマス、現行法ノコトヲ一ツ申上
グスト御分リニクイノデアリマス、是ハ先
ヅ現行法ノコトヲ一應御話ヲ申上ゲマス、
地租條例第十六條、是ハ差上ゲマシタ租稅
法規提要、斯ウ云フモノヲ上ゲテゴザイマ
スナ、ソレノ九十七頁ト云フ所ヲ御覽ヲ願
ヒタイ、此九十七頁ノ所ヲ御覽ニナリマス
ト云フト終リカラ四行目デアリマスガ、今
御質問ニナリマシタヤウニ……ソレデハ第
十六條ノ初メカラ讀ミマスニ開墾ヲ爲サン
トスルトキハ政府ニ届出ヘシ、前項ノ開墾
地ハ開墾著手ノ年ヨリ二十一年目ニ其ノ成
功ノ部分ニ對シ地價ヲ修正ス但地類變換ヲ
爲シタル後五年以内ニ開墾シタルモノニ在
リテハ其ノ成功ノ部分ニ對シ直ニ其ノ地價
ヲ修正ス」之ヲ其趣旨ヲ申上ゲマスト云フ
ト御承知ノコトトハ思ヒマスガ、開墾ヲ致
シマスト云フト、其開墾ヲ致シマシタ結果
ソレガ農業上ニ現ハレマスノハ、勿論即座
デゴザイマセスカラ、ソコデ開墾著手ノ時
カラ二十一年目ニナリマシテカラ、初メテ
其成功ノ部分ニ對シテ地價ヲ修正イタシマ
シテ、二十一年ノ間ハ假令開墾ヲ致シマシ
テモ地價ハ元ノ儘デ取ルト云フ趣旨デゴザ
イマス……イヤ地租ハ元ノ儘デ取ルト云フ

趣旨デゴザイマス、然ルニ其次ノ項ニ參リ
マシテ、十年以内ニ成功シ能ハサル開墾ヲ
爲サントスルトキハ政府ニ願出歟下年期ノ
許可ヲ受クヘシ歟下年期ハ四十年トス但年
期中ハ原地價ニ依リ地租ヲ徵收ス」トゴザ
イマス、是ハ其下ヲ御讀ミニナリマスト云
フト、明治二十二年法律第三十號追加、明
治四十三年法律第二號、大正八年法律第四
十六號改正ト云フコトガゴザイマス、此改
正ノ沿革ヲ申上ゲマセスト御諒解ヲ戴クコ
トガ出來ナイノデアリマスガ、是ハ改正前
ノ規定ハ次ノヤウニナッテ居タノデアリマ
ス「開墾ヲ爲サントスルトキハ地方廳ニ届
出ヘシ、前項ノ開墾地ハ開墾著手ノ年ヨリ
十年目ニ其ノ成功ノ部分ニ對シ地價ヲ修正
ス、十年以内ニ成功シ能ハサル開墾ヲ爲サ
ントスルトキハ地方廳ニ願出歟下年期ノ許
可ヲ受クヘシ歟下年期ハ三十年以内トス但
年期中ハ原地價ニ依リ地租ヲ徵收ス」トナッ
テ居リマシタ、即チ此現行地租條例ノ第十
六條ノ第一項ノ「二十一年目」ト云フノガ十
年目」ト元ハアッタノデアリマス、サウシテ
第二項ノ「四十年」ト云フノガ「三十年」ト斯
ウナッテ居リマシタ、「十年」ハ矢張り元カ
ラ「十年」デゴザイマス、即チ第一項ニ於キ
マシテハ十年以内ニ成功スルコトノ出來ル

開墾ヲ考ヘテ居ッタノデアリマス、所ガ第二
項ニ於テハ十年以内ニ成功スルコトノ出來
ナイモノヲ考ヘテ居リマス、是ハ二ツノ相
對立シタモノデゴザイマス、然ルニ之ヲ修
正イタシマシタ所ノ法律ハ、衆議院提出ノ
法律デアッタノデアリマス、サウシテ第一項
ノ「十年目」ト云フノヲ「二十一年目」ニ改
メ、第二項ノ「三十年」ヲ「四十年」ト改メタ
ノデアリマス、即チ第一項ニ於テハ二十年
内ニ成功スル方ヲ考ヘ、サウシテ第二項ニ
於テハ當然二十年内ニ成功シ能ハザル開墾
ヲ考ヘルベキ筋合デアッタノデアリマスガ、
議員提出ノ法律案デゴザイマシテ、第一項
ノ「十年」ヲ「二十一年」トシ、第二項ノ「三
十年」ヲ「四十年」トシタニモ拘ラズ、此「十
年」ヲ「二十年」ニ改メルコトヲ忘レマシタ、
ソレデ前後矛盾著シタル規定ニ相成ッタ
ノデアリマス、ソコデ政府ト致シマシテ
ハ、誠ニ已ムヲ得マセヌモノデアリマスカ
ラ、稅務監督局長ニ通牒ヲ發シマシテ、此
十年以内ニ成功シ能ハザル開墾ト云フコト
ノ解釋ハ、開墾ノ爲ニ投ジタル所ノ資本ヲ、
開墾ニ依ッテ生ジタル收益ノ増加ヲ以テ二
十年以内ニ完済シ能ハザルモノヲ以テ、此
十年以内ニ成功シ能ハザルト云フ文句ノ解
釋トスルカラ、サウ云フヤウニ取扱フヤウ

ニト云フコトヲ通牒シテ、今日マデヤッテ
參リマシタ、是ハ法文ガ不合理デアリマス
モノデスカラ、已ムヲ得ズサウ云フヤウニ
取計ラッテ參リマシタ、ソコデ此度地租法ノ
全部改正ヲ致スノテゴザイマスカラ、此點
モ合理的ニ改メマシテ「十年」ヲ「二十年」ニ
致シマシタ、然ルニ農林省ニ於カレマシテ、
左様ナコトヲシテハ從來ト取扱方ガ違ッテ
ハ大變ナコトニナルガ、大藏省ニ於テハ從
來ト取扱ヲ變ヘル考デアルカト云フ御尋ガ
ゴザイマシタカラ、從來トテモ是ハ只今申
上ゲルヤウニ、二十年間ニ投下シタル資本
ヲ開墾ニ依ッテ生ジタル收益ノ増加ヲ以テ
償却シ能ハザル場合ト云フ解釋ヲ從來モシ
テ居ルノデアリマスカラ、此度法文ヲ「十
年」ヲ「二十年」ト改メマシテモ、其解釋ハ何
等變リマセヌ、取扱方ハ何等變リマセヌト
云フコトヲ、農林次官、大藏次官ノ間ニ公
文ヲ交換イタシマシテ、約束ヲ致シマシタ、
ソレデゴザイマスカラ、法文ノ文句ハ「十
年」ガ「二十年」ニ改マッテ居リマスケレド
モ、實際ノ取扱方ハ法律改正後モ何等異ナ
ル所ガ無イト思ヒマスカラ、何卒左様御了
承ヲ願ヒタイノデアリマス
○長岡隆一郎君 委員長、チヨット懇談ヲ願
ヒマス

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 長岡君ヨリ暫時懇談シタイト云フノデアリマスガ、宜シウゴザイマスカ

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 速記ヲ止メテ

(速記中止)

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 速記開始

○森田福市君 御深切ナ御答辯ヲ今此地租條例ノ第十六條ニ付テ承ハッタノデアリマスガ、私ガ御尋ネシテ居ルノハ、私ハ地租條例ト云フノハ今初メテ見タ、初メテ見タト云フノハワカシナ話デアルガ、今度ノ改正法ヲ簡單ニ讀ンデサウシテ質問ニ取掛

タノデアリマスガ、從來ハ二十年ノ開墾ノ場合ニハ特典ヲ與ヘテアルガ、ソレガ十年以内ノ工程ヲ見テ到底期間内ニ済ムコトガ困難デアルト云フコトガ明ニナッタ時ニハ尙二十年ヲ延長シテ……到底十箇年間内ニハ済マナイ時ニハ改メテ二十年ノ特典ヲ與ヘテ、前後通ジテ四十年デアッタト云フモノガ今度ノ改正ニ依ッテモ四十年ト解釋シテモ宜シイノデアリマスカ

○政府委員(青木得三君) 開墾免租年期ノコトデアリマスレバ、只今御質問ニアリマシタ通り、十年以内ニ、今度ハ二十年デスガ、二十年以内ニ成功シ能ハザル開墾ニ對シテハ四十年ノ開墾免租年期ヲ與ヘルノデ

ゴザイマスカラ、詰リ御質問ノ通りデアリマス

○森田福市君 ソコ違ヒガ來ルノデス、

前ノハ二十年ノ期間トシテ許可ヲ受ケテヤリ居ルモノガ、工程表ヲ作ッテ行キツツアルモノガ、十箇年目ガ來タ時ニ其十箇年間ノ工程ヲ見テ初メテ後ノ十箇年間ニ出來終ラヌ見極メガ出來タ時ニ新二十年間ヲ延シテ置イテ吳レタノデアルカラ、主税局長ガ仰シヤルヤウニ二十年以内デ出來ナカッタラト云フコトニナルト、サウスレバ矢張り……二十年以内ニハ大抵ナノハ出來ルノデア

ル、サウスルト恩典ガ矢張り二十箇年、此改正ノ結果恩典ヲ取消サレルヤウニ、惡クナルヤウニ思ハレルノデアリマス、能ク分リマシタ、私ノ言フコトト御答辯トハ喰違ヒモアリマセヌガ、サウナルノデハアリマセヌカ

○政府委員(青木得三君) 只今森田サンガ

御質問ノ冒頭ニ仰セニナリマシタコトハ現在ノ取扱方ト違ッテ居リマス、斯ウ云フコトデゴザイマス、現在ノ取扱方ハ其十年以内ニ成功シ能ハザル開墾ト云フ文句ノ解釋ハ先程申上ゲマシタヤウニ、二十年内ニ開墾ノ爲ニ投下シタル資本ヲ開墾ニ依ッテ生ジタル收益ノ増加ヲ以テ償却シ能ハザル場合

ト斯ウ云フ解釋デアリマスガ、ソレハ先程精シク申上ゲマシタカラ、改メテ申上ゲマセヌガ、此十年以内ニ成功シ能ハザル開墾ヲ爲サントスルトキハ四十年ノ年期ヲ與ヘルト云フコトハ十年經テカラ與ヘルノデ

ハナイノデアリマス、此無年期開墾ト申シテ居リマスノト、ソレカラ此開墾免租下年期ト云フモノトハ違フノデアリマス、一方ハ二十年、一方ハ四十年デアリマスガ、是ハ開墾著手ノ時ニ税務署ガ見込ヲ以テ與ヘルノデアリマシテ、貴方ガ仰セニナリマセヌウ二十年經テカラ又四十年ニスルト云フノデハナシニ初メカラ二十年ノモノデア

ルカ、四十年ノモノデアルカ、初メカラ決マルノデアリマスカラ、貴方ガ御質問ノ冒頭ニ仰セニナリマシタコトハ實際ノ取扱方トハ違ッテ居ルノデアリマス

○森田福市君 併シ此地租條例ノ十六條ヲ

讀ンデ見テモ十年以内、或ハ二十年以内ニヤルノダト仰シヤッタガ、併シマア之ヲ見マスト「十年以内ニ成功シ能ハサル開墾ヲ爲サントスルトキハ政府ニ願出免租下年期ノ許可ヲ受クヘシ」免租下年期ハ四十年トス」ト斯ウ明ニ書イテアル、私ガ問ウテ居ルノハ此通りデア

ルニハ二十年ノ期限ガアル、ソレカラ開墾ノ工程表ヲ作ル、其工程表ヲ作ッテ行キツツアルモノガ十年毎ニ其工程ノ成功ガ出來

レバ宜シイガ、若シ萬一十年目ニ其工程表ガ出來得ナイ時ニハ改メテ二十年間期限ヲ増シテ貰フカラ、期間ガ三十年ニナル、十年經ッテ居ル所ヘ二十年加ハルカラ三十年間ニナッテ來ル、前後ヲ通ジテ四十年ノ期間ガアッタモノヲ今度ノ改正ノ結果デハソレガ丁度半分ニナルノデハアリマセヌカト云フノデアリマスカラ、御答ヘ下サルコトハ然ラズ然リデ宜シイノデアリマス

○政府委員(青木得三君) 然ラズト御答ヘ

スル外アリマセヌ

○森田福市君 然ラズナラバ四十年ト見テ

宜シイノデアリマスカ

○政府委員(青木得三君) 四十年ヲ初メカ

ラ與ヘルノデアリマシテ、二十年與ヘテ置イテ、更ニ又切ッテ二十年與ヘルノデアリマセヌ、條文ヲ能ク御覽願ヒタイノデアリマスガ、十年以内ニ成功シ能ハサル開墾ヲ爲サントスルトキハ「下書イテアルノデアリマシテ、十年以内ニ開墾ガ成功シナカッタキニトス」ハ書イテナイノデアリマス、デアリマスカラシテ、此免租下年期ヲ與ヘマス最初カラ二十年デア

ソレ程マデ事業ガ困難デナイカト云フコトニ依ッテ初メカラ二十年デアルカ、四十年デアルカト云フコトガ決メラレノデアリマス、是ハ稅務署ノ取扱方ガ左様ニナッテ居ルノデアリマス、左様ニナッテ居ルト申上ゲテ御了解下サラナケレバ仕方ガアリマセヌガ、實際サウナッテ居ルノデアリマスカラ、二十年經ッテカラ又二十年ト云フコトハナイノデアリマス

○森田福市君 私ノ頭ニ能ク這入リマセヌガ、併シモウ止メマス、併ナガラ從來ノト讀ミ較ベテ見テモ、從來ノハ二十年ノ所ヘ十年、詰リ二十年ト云フコトニナッテ十年殘ッテ居ル所ヘ又十年ト云フコトニナッテ居ルノデアリマスカラ、最初カラ四十年ヤルト仰シヤルガ、此舊法ニ依ッテ見テモ當初カラ四十年ヤルト云フコトハ書イテナイ、許可ヲ得ルノハ最初カラ四十年ノ許可ヲ受ケルノデナイト思フノデアリマス、併シ是ハ分カラナケレバ仕方ガアリマセヌ、私ノ方が分カラナイノデ、専門家ノ方が能ク分カッテ、我ミノ方が分カラヌノダラウト思フガ、讀ンデ見ルト今貴方ノ御説ノヤウニハナッテ居ラス、四十年最初カラヤルトハ書イテナイ、最初ハ二十年サウシテ二十年以内ニ出來ナカッタ又十年改メテヤルト云フヤ

ウニ書イテアル

○水野鍊太郎君 私ハ此耕地整理法ノ重要ナル點ニ付テ農林大臣ノ御考ヲ伺ヒタイ、此法律ハ極メテ複雑ナ法律デアリマシテ、實ハ一讀シタ位デハ能ク了解セラレナイ點ガアルト思フノデアリマスガ、既ニ其細目ニ付キマシテハ恐ラクハ農林大臣モ十分ニ御了解ニナッテ居リマセウ、私モ其通りデアリノデアリマス、サウ云フ細カイ點デナクシテ、之ヲ國民ノ利害カラ考ヘマシテ今度ノ改正法ノ中ニハ重要ナル點ガアルト思ヒマス、此重要ナル點ニ付テノ御考ヲ伺ヒ、若シ此改正規定ガ適當デナイト云フノナラバ何カ其間ニ法ノ改正ヲスルカ、或ハ行政上ノ手心ヲシテ國民ノ利益ヲ害セナイヤウニスルコトガ穩當デハナイカト考ヘテ居リマス、此點ニ付キマシテ大臣ノ御意見ヲ伺ッテ置キタイ、此度ノ耕地整理法ノ改正ハ主トシテ地租條例ノ改正、地租法ノ改正ニ伴ヒマシテ改正ガ加ハッタノデアラウト思フノデアリマス、ソレハ誠ニ適當ナコトデ已ムヲ得ナイコトト考ヘテ居ルノデアリマス、唯、此改正ヲ機トシテ從來ノ事業者ニ對シテ非常ナル打撃ヲ與ヘルヤウナ感じノアル規定モ加ハッテ居ルヤウニ思フノデアリマス、即チ是ハ申スマデモナク耕地整理

法ガ出マシテ以來地方ニ於キマシテハ耕地整理ト云フモノガ大分行ハレマシテ、是ガ爲ニ農事ノ改良ヲ爲シ産業ノ發達ヲ爲シテ居ルト云フコトハ疑モ無イコトデアルト思フノデアリマス、然ルニ此度ノ改正ニ依リマスルト一々條文ハ申上ゲマセヌガ、此改正ノ條文ノ中ニハ從來ノ事業者ヲシテ困難ニ陷ラシムルヤウナ規定ガ出來テ居ルヤウニ見エルノデアリマス、ソレ故ニ耕地整理ニ關係シテ居ル地方ノ組合カラハ是デハ困ルカラドウゾ斯ウ云フ點ニ付テハ考慮シテ貰ヒタイト云フ意見書ガ出テ居ルノデアリマス、此意見書ガ果シテ請願者ノ言フガ如クデアルヤ否ヤハ分リマセヌガ、一應其コトヲ讀ンデ見マスト如何ニモ尤モナ所ガアルカニ思フノデアリマス、ソレデアリマスカラ若シ是等ノ協會若クハ事業者ノ言フ所ニシテ至當ナリトスルナラバ、其點ニ對シテ深甚ナル考慮ヲ加ヘルコトガ政治ノ上ニ於テモ必要ナルコトト考ヘテ居リマス、其點ニ付キマシテモ私モ實ハ餘リ能ク分ラナイノデ、本當ノ私ハ疑ヲ質スノデアリマスカラ、ドウゾ間違ッテ居リマシタナラバ其誤リヲ正シテ貰ヒタイト思ヒマス、此度ノ改正ニ依リマスルト、御承知ノ如クニ三條ノ二ニ「市ノ區域内ノ土地及主務大臣ノ指

定スル地域内ノ土地ハ之ヲ整理施行地區ニ編入スルコトヲ得ス但市ノ地域内ノ土地ト主務大臣ノ指定スル地域ニ付テハ此限りニ非ス」トアリマス、即チ市ノ區域内及ビ主務大臣ノ指定スル區域内ノ土地ト云フモノハ此度ノ改正法ニ依リマスルト云フト、整理施行地區ニ這入ラナイコトニナル、然ルニ從來ハ此市ノ區域内ノ土地若クハ之ニ隣接シテ居ル土地モ整理施行地區ニ這入ッテ居ルヤウデアリマス、而シテ地方長官ノ許可ヲ得、官廳ノ許可ヲ得テ耕地整理事業ニ從事シテ居ッタノデアリマス、然ルニ此度ハサウ云フモノヲ入レナイト云フコトニナッタノデアリマス、其結果ガ耕地整理事業ニ重大ナ關係ヲ來スノデハアルマイカト思フノデアリマス、成程此度ノ改正法案モ其理由ハナイコトハナイノデアリマス、從來市ノ區域内ノ土地ヲ耕地整理施行區域内ニ入レルト云フコトニ付テハ、實際弊害モアッタラウト思フ、元來耕地整理ト云フノハ、土地利用ヲ進メ、主トシテ農林省ノ利益ヲ發達セシムルト云フコトニアリマスカラ、大體ト致シマシテハ市ノ區域内ノ土地ヲ耕地整理施行區域内ニ入レルノハ、適當デナイコトト思フノデアリマス、ケレドモ從來其通りニヤリ來ッテ居ル、ケレドモ其市ノ區

域内ノ土地ト云フノハ多クハ宅地整理ト申シマスカ、區畫整理ト申シマスカ、普通ノ農業上ノ耕地整理トハ趣ヲ異ニシテ居リマス、デアリマスルカラ動モスレバ宅地整理、若クハ市内ノ都市計畫ト云フモノヲナサムガ爲ニ、耕地整理ヲ他ノ名目ニ於テ、若クハ之ヲ利用シテ其整理事業ヲスルノデアリマスカラ、ソコニ弊ガアル、是ハ不都合デアルト云フコトデアリマシタト云フコトヲ、多分行政廳ニ於テ御覽ニナッタノデ、此改正案ヲ御出シニナッテ、從來ノモノニシテモ、兎ニ角市ノ區域内ノ土地及主務大臣ノ指定スル地域内ノ土地ハ、之ヲ整理施行地域ニ編入スルコトヲ得ズトセラレタノデアリマセウ、是ハ從來色ミナ弊ガアッタト云フコトデアッタノデアリマセウ、是モ私ハ其事ハ承知イタシテ居ルノデアリマス、是ハ何レノ時カ其改正モ必要デアラウト思フ、唯併シ茲ニ我ミガ考案セネバナラスコトハ、從來兎ニ角サウ云フヤウナ市ノ區域内ニアル土地ニシテ、耕地整理地區ニ入レテ、サウシテ其事業ヲシテ居タモノハアルノデアリマス、而モ是ハ多分アレハ行政官廳ノ許可ヲ得テヤッテ居タト思フノデアリマス、恐ラク府縣知事ガ許可ヲシテ居タト思フ、サウ云フモノヲ、今マデヤッテ居タノヲ、

此度ノ法律ノ結果トシテ突然トシテ其既得ノ權益ヲ剝奪スルト云フコトニナリマスレバ、從來適法ニ許可ヲ受ケテヤッテ居タモノニ對シテハ、非常ナル打撃ヲ與ヘルト云フコトハ言フマデモナイト思ヒマス、ソレ故ニ將來ハ假ニ已ムヲ得ナイトシテモ、今マデ官廳ノ許可ヲ得テサウ云フ事業ヲヤッテ居タモノニ對シテ、其恩典ヲ剝奪スルト云フコトハ、耕地整理事業者ニ對シテ非常ナル打撃デアアル、此點ニ付テハ何トカ除外ノ規定ヲ設ケテ貰ヒタイト云フ意見書ガ方方カラ出テ居ルノデアリマス、私ハ是ハ將來ハサウ云フ風ニナサルコトモ宜シカラウト思ヒマスガ、從來ノモノニ對シテサウ云フコトヲヤルノハ如何ニモ殘酷デハナイカト思フノデアリマス、斯ウ云フヤウナ點ニ付テハ農林大臣ハ如何ニ御考ニ相成ルノデアリマセウカ、私ハ推察スルノニ、農林大臣ガ此法案ヲ御覽ニ相成ッテ、サウ云フコトニ御氣ガ御付キニナリマシタナラバ、恐クハ除外ノ規定ヲ設ケラレタラウト思フノデアリマス、併シ此法律ハ非常ニ複雑シテ居ルノデアリマスルカラ、偶、サウ云フ一條ハ殊更目ニ付カナイ、氣ガ付カナイノデアリマスルカラ、是ハ事務的關係ニ於テデナクシテ、政治的關係ニ於テ農林大臣トシテ

私ハ考慮ヲセラレルコトガ適當デアラウト思フノデアリマス、先ヅ此點ニ付テ農林大臣ハ如何ニ御考ヘニナリマスカ、之ヲ伺ヒタイ

○國務大臣(町田忠治君)

只今水野委員ノ

御尋ハ、此耕地整理法ノ改正ヲ致シマス時ニ於キマシテ、農林省ノ方デモ十分考慮イタシタノデアリマス、併シ耕地整理法ノ大體ノ目的ハ、農地ノ改良増進ヲ圖ルコトヲ目的トシタ法律デアリマシテ、申スマデモナク之ニ依ッテ市街地ノ宅地ノ改良ト云フコトハ、大體ノ此法ノ目的ノ中ニ入ッテ居ラヌノデアリマス、唯御話ノ如ク從來ノ耕地整理組合ヲ市街地等デ造リマシテアッタコトハ事實デアリマス、併シ其當時農林省ガ監督イタシマスルニ付キマシテモ、其地區ハ主トシテ農耕上ノ利用増進ニ密接ノ關係ノアルモノニ對シテノミ之ヲ行ッテ居タノデアアル、而シテ計畫ガ進ミマシテ、耕地整理ノ事業ガ出來タト云フ時ニ、或ハ都市ノ發展ニ伴フテ之ヲ農耕地ト致スヨリモ、市街宅地ニ致シタ方ガ宜シイト云フヤウナ變遷ガアリマシテ、初メ耕地整理法ニ依ッテ補助獎勵ヲシテ居タモノガ、他日市街地ニ編入シタト云フ所ハ往々アルコトハ申ス迄モアリマセウ、併シ初メ之ヲヤル時ハ農林省

ノ立場トシテ、是ハ農業上ノ利用増進ニ用キルモノデアルト云フ、其意味ニ於テ許可シテ居タノガ、其發展變化ニ因ッテ宅地ニナッタト云フコトガアリマス、ソレカラ御話ノ通り其組合ヲ造リマス時ニ、將來ハ市街地ニナルダラウト云フ考ヲ以テヤッテ居タ者モナイトハ限りマセウ、ソコニ往々弊害ガ生ジマシタカラ、將來ハ飽迄モ農業上ノ利用増進ノ目的デ出來タモノニ致シマスガ、御話ノ通り從來取扱ガ少シ樂ナ、緩カニヤッテ居タ傾ハアルト私共思ヒマス、ソレガ既ニ其意味デ計畫ヲ立テテ居タモノガ、途中ニシテ其新ナ規定ニ依ッテ支配サルルト致シマスレバ、折角ノ計畫者ガ多少思惑違ヒラシテ居タト云フコトガ有リ得ラルルノデアリマス、デ其點ニ對シマシテハ但書ガアリマスル、其運用方法ニ付キマシテ相當緩和ノ途ヲ開キタイ、斯ウ考ヘテ居リマス

○水野鍊太郎君

御趣旨ハ能ク分リマシ

タ、法文モ其通りニナッテ居リマス、デ將來耕地整理ノ名義ノ下ニ宅地整理ヲ企テル者ニ對シテハ、サウ云フモノヲ許サヌト云フコトハ御尤モト思ヒマス、將來ハ此法律ノ規定ニ依ルコトハ宜カラウト思フノデアリマス、併シ從來兎ニ角許可ヲ受ケテ、サウ

シテ其實ニ著手シ、而モ段々其效果ヲ收メテ居ルモノガアルノデアリマス、デソレガドノ位アルカト申シマスルト、全國市街地及其附近ニ於テ約四万町歩ノ多キヲ算シテ居ルト云フコトデアアルノデアリマス、ソレデアリマスルカラ是等ノモノヲ一朝此法律ヲ出シテ、サウ云フモノニ對シテ既得ノ權益ヲ剝奪スルト云フコトニナレバ、其事業ニ非常ニ蹉跌ヲ來スノデアリマス、元トサウ云フモノニ許可シタノガ善イカ惡イカ知リマセヌケレドモ、兎モ角許可ヲ受ケテヤッタモノデアリマスカラ、其許可ヲ受ケテ段々其仕事ヲ爲シテ居ルモノヲ、一朝法律ヲ改正シテ直グニサウ云フモノヲ止メルト云フコトハ、何トシテモ私ハ其行政上政治上穩當ノコトデハナイト思フノデアリマス、ソレデアリマスルカラ是等ノ耕地整理組合カラシテ、此點ニ付テ不平ヲ申立ツルノハ道理ガアルコトト思フノデアリマス、ソレデアリマスルカラ、此點ニ付テ行政上ノ手心デ行ケルコトナラバ、其手心ヲナサルコトモ宜カラウト思ヒマスガ、行政上ノ手心ハ動モスレバ大臣ノ思フヤウニ行カナイコトモ往々アルノデアリマス、ソレ故ニ今農林大臣ガ御話ニナリマシタ通りニ、既設ノモノニ對シテサウ云フ權益ヲ剝奪スルト云フ

コトガ適當デナイト云フコトデアリマスノナラバ、寧ロ法律ニ其事ヲ明カニ致シマシテ、本法施行前ニ、整理施行認可ヲ受ケタモノニ對シテハ第三條ノ二ノ規定ヲ適用セズト云フヤウナ條文ヲ入レテ其事ヲ明カニシテ置ク方ガ宜クハナイカト思フノデアリマス、而シテハ永久ニ互ルノデハアリマセヌ、一時ノ經過的規定デ、從前ノ事業者ニノミ其利益ヲ與ヘルノデアリマスルカラ決シテ弊モ生ジナイト思フノデアリマラス、サウ云フヤウナコトヲ私共ハヤルコトガ適當ト思フノデアリマスルカラ、場合ニ依レバサウ云フ修正案ヲ出シテ見タイトマデ實ハ考ヘテ居ルノデアリマス、固ヨリ是ハ確定シタ意見デハアリマセヌ、是ハ官廳ノ方ニモ御迷惑ヲ掛ケルノデナシ、又政府當局デアアル農林大臣モ之ヲ否認セネバナラヌト云フダケノ御理由ハナイト思フノデアリマスガ……御相談スル譯デハナイノデスケレドモ、是等ニ付テハ私ハ農林大臣ハ無論ソレハ尤モナコトデアアルト云フ御答ヲ得ラルコトト信ズルノデアリマスガ、如何ガデアリマスカ

○國務大臣(町田忠治君) 只今御話ノ「但

シ市ノ區域内ノ宅地ニシテ主務大臣ノ指定スル地域内ノモノニ付テハ此ノ限ニ在ラス」

ト致シマシテ、初メ認可イタシマスル時ハ、是ハ市街地ニスル計畫デヤツテ居ルナト思フモノニ對シテハ認可イタシマセヌ、例ヘバ大キナ大都市ノ中ニハ、相當市ノ區域内ニモ農工地トナルベキモノガアルノデアリマス、ソレデアリマスルカラ、初メ認可イタス時ニハ、組合ガ此計畫ヲヤルノハ是ハ市街地ノ意味デヤツテ、而シテ耕地整理ノ方法ニ基イテ法律ノ濫用トカ、潛ツテ仕事スルモノト云フモノニ對シテハ許シテ居リマセヌ方針デアリマス、故ニ此但書ニアリマス通り、初メ計畫ヲ許ス時ニハ、是ハ農工地ニナルモノトシテ許シテアルノデアリマシテ、市街地ノ計畫ニ對シテハ認可イタシマセヌノデアリマスルカラ、只今水野君ノ御話ノヤウナコトハ、稀ニハ地方長官ノ手心ニ依ツテ多少緩ヤカニヤッタモノハアリマセウガ、全然市街地ヲ作ル意味ノ組合ニ對シテハ、耕地整理法ハ用ヒテ居ラヌト思ヒマス、但シ從來ハ餘程緩ヤカニヤツテ居ッタコトノアル事實ハ之ヲ認メマスルガ故ニデス、大藏省トモ此法律ヲ作りマスル時ニ能ク相談ヲ致シマシテ、稅務監督局ノ方ニ於テ、其點ハ相當考慮シテ、餘リ迷惑ノ掛ラヌヤウナ取扱ヲスル意味デ協議ガ成立ツテ居リマスルガ故ニ、相成ルベクハ御趣

意ノ程ハ能ク分ツテ居リマスルカラ、法文ノ改正デナク、時ノ主務大臣ノ考デ、ソレハ緩和シ得ラルルヤウニ致スコトニ御了解ヲ得ラレレバ結構ト思ヒマス

○水野鍊太郎君 既ニ十分ニ御審査ヲ經タ後ノ法律案デアリマスルカラ、餘リソレニ手ヲ染メルト云フコトハ私成ルベクハ避ケタイト思フノデアリマス、ケレドモサウ云フヤウナモノハ餘計無イト仰シヤルケレドモ、此耕地整理組合カラ出タ所ニ依ルト、全國市街地及其附近ニ於テ約四万町歩ノ多キヲ算シテ居ルト云フコトガアリマス、是ガ事實デアリマスレバ相當ニアルト思ヒマス、ソレデアリマスルカラ、ソレ等ノモノニ對シテハ既ニモウ許シタモノデアリマスルカラ、是等ニ對シテハ餘程注意ヲセラレテ、サウ云フモノノ事業ニ蹉跌ヲ來タシ、權益ヲ侵スヤウナコトノ無イヤウニ致シタイト思フノデアリマス、但シ此法律ノ規定ダケデサウ云フモノガ行クカ行カナイカハ餘程問題デアラウト思ヒマスガ、サウ云フモノヲ主務大臣ガ責任ヲ以テ、サウ云フモノハ決シテ從來ノ權益ヲ剝奪シナイ、此事業ヲ繼續セシムルト云フコトノ御明言ガアリ、而モ責任ヲ以テ其御明言ヲ御實行ナサルコト云フコトデアリマスルノナラバ、尙ホ

考慮ヲスベキ餘地モアルカト思フノデアリ
マスガ、ソレニ付テ今一應ノ御言明ヲ得タ
イト思ヒマス

〔政府委員青木得三君發言ノ許可ヲ求
ム〕

○水野鍊太郎君 チョット待ッテ下サイ……
私ハ大臣ノ言明ヲ求メテ居ル、事務的ノコ
トハ能ク分ッテ居リマス

○國務大臣(町田忠治君) 只今ノハ私ノ方
ノ立場トシテハ農耕地ノ利用増進ノ方ノ意
味カラ此改正法ニ同意シテ居ルノデアリマ
スガ、只今ノ御尋ハデス、主トシテ是ハ大
藏大臣ノ方ノ權限ニ屬スル方ニ相成ッテ、所
謂稅務ニ關スル問題ガ主デアリマスルカ
ラ、私ノ責任アル言明ヨリモ寧ロ大藏大臣
ノ責任アル言明ノ方ガ正シイト思フ

〔國務大臣井上準之助君發言ノ許可ヲ
求ム〕

○水野鍊太郎君 ソレデハ斯ウ願ヒタイト
思ヒマス、大藏大臣ト農林大臣ト能ク御相
談ニ相成リマシテ、十分御審議ノアツタ上ニ
御言明ヲ得タイ

○國務大臣(井上準之助君) 只今水野氏ノ
御質問ノ趣意ト農林大臣ガ御答ヘニナッ
タ點ト多少異ッテ點モアルヤウニ認メマスガ、
要スルニ此第三條ノ二ノ解釋……ト云ヒマ

スカ、ドウ云フ趣意デアルカニ依リマスカ
ラ、是ガ將來ニ適合シテ過去ノモノニドレ
ダケノ關係ガアルカラ一應政府委員カラ説
明サシテ、ソレカラ私が結論ヲ申上ゲテ宜
シイト思ヒマス、一應第三條ノ二ニ付テ水
野氏ノ御考ヘニナッテ居ル所ト少シ違フヤ
ウニ考ヘテ居リマスカラ……

○政府委員(青木得三君) 先程カラ水野サ
ンノ御質問ヲ伺ッテ居リマス、多少此本案
ノ趣旨ヲ十分マダ御了解下サラヌコトガア
ルノデハナイカト思フヤウナ感じガ致シマ
スカラ……或ハ私が間違ッテ居ルノカモ知
レマセヌガ、一應申上ゲテ見タイト思ヒマ
ス、但シ只今申上ゲマシタヤウニ此耕地整
理法ノ改正ニ付キマシテハ、一昨年來大藏
省内ニ地租改正委員會ガ出來マシテ、サウ
シテ農林大藏兩省ノ間ニ非常ナ協議ヲ遂ゲ
マシテ、サウシテ此結果ニ到達シテ居ルノ
デアリマス、其先ヅ兩省ノ間ニ協議ヲ遂ゲ
マシタ要項デ此三條ノ二ニ關係ノアル事柄
ヲ申シマス……是ハ或ハ御手許ニ差上ゲ
テ居ルカモ知レマセヌガ、宅地ニ關スル事
項ト致シマシテハ將來ノ整理施行地區内ノ
宅地ニ關シテハ左ノ趣旨ニ依ルコト……即
チ地租法施行後ニ認可シタルモノヲ含マナ
イノデアリマス、將來ノ整理施行地區内ノ

宅地ニ關シテハ左ノ趣旨ニ依ルコト、即
チ「市ノ區域及農林大臣ノ指定スル地域内
ノ土地ハ整理施行地區ニ編入セシメザルコ
ト、但シ農林大臣ノ認可ヲ得タル部分ハ此
ノ限ニ在ラサルコト」ト云フ協定ヲ致シマ
シテ、此協定ガ此三條ノ二トナッテ居ルノデ
アリマス、ソレデ先程カラ御話ヲ伺ッテ居
リマス、何カ過去ノ分ニ付テ之ガ適用ノ
アルヤウナ御質問ガゴザイマスケレドモ、
ソレハサウデナイノデアリマス、唯念ノ爲
ニ申上ゲテ置キマスガ、過去ノ認可ヲ受ケ
マシタ耕地整理組合ニシテ市ノ區域内ニ存
在スルモノハ、只今水野サンノ仰セニナリ
マシタ六万町歩デアリマス、其數字ハ私
ハ實算シテ居リマセヌガ、サウ云フコトモ
アリマセウケレドモ、ソレハ過去ニ於テ耕
地整理ノ認可ヲ受ケタルモノデ、市ノ區域
内ニアルモノガソレダケアルト云フコトニ
相違ナイト思ヒマス、サウ云フモノニ對シ
テ何等既得權ヲ剝奪スルトカ、耕地整理ノ
中ヘ這入ルコトガ出來ナイト云フヤウナコ
トハ此規定ノ上ニ於テハゴザイマセヌ、唯
其市ノ區域内ニアリマス所ノ耕地整理組合
ガ從來ノ區域ヨリモ更ニ其區域ヲモウ少シ
大キクシヤウト云フ、斯ウ云フコトガ將來
起ルト思ヒマス、其點ニ付キマシテハ農林

大臣ガ只今仰セニナリマシタヤウニ此但書
ノ規定ニ依ッテ適當ナル處分ヲスルト仰セ
ニナッテ居リマスカラ、此法律ノ條文デ何等
差支ガナイコトト存ジテ居ルノデゴザイマ
ス

○水野鍊太郎君 此法文ノ解釋ト致シマシ
テハ必ズシモ今主稅局長ノ言フ通りニハナ
ルマイト思ヒマス、單純ニ此法文ヲ解釋イ
タシマスレバ從前ノ市ノ區域内ノ土地デ
アッテ、之ヲ整理施行地區内ニ編入シテ居
タモノデモ是ハ編入スルコトガ出來ナイノ
デアルカラ、ソレヲ止メルト云フコトモ出
來ヤシナイカト云フ風ニ法ノ解釋ハ少クト
モ疑ガアル、サウ云フ疑ガアリマスルノデ
アルカラ、各地方ニ於ケル耕地整理組合協
會ナドハ非常ニ心配シテ居ル、サウ云フコ
トデアッテハ我々ノ事業ニ非常ニ不利益ヲ
來スト云フノデ、斯ウ云フ陳情ガ出タノデ
アリマス、併シテ今御話ノヤウニ法ノ解釋
トシテサウ云フコトハスルノデハナイ、從
來ノ事業家ニ對シテハ決シテ其恩典ヲ剝奪
スルモノデハナイ、其權利ハ十分ニ認メル
ノデアル、而シテソレガ此法ノ精神デア
ルト云フコトノ解釋ガ正シイコトデアリマス
レバ、此耕地整理協會ノ人達ノ言フコトハ
杞憂ニ過ギナイト云フコトニナル、私モ此

陳情ヲ見マシテ耕地整理協會ノ人ミガ非常ニ苦心シタ事業ニ蹉跌ヲ與ヘルト云フコトハ、ソレハ政治上宜シクナイ、又社會上ノ問題トシテモ宜クナイト云フコトヲ心配シタガ爲ニ此點ヲ御伺ヒシタノデアリマス、然ルニ青木主税局長ノ説明ニ依ルトサウ云フモノニハ及バナイノデアルト云フヤウナ意味ニ承ハッタノデアリマス、果シテサウ云フコトデアルト云フコトヲ大藏大臣ナリ農林大臣ガ御承認ニ相成リマス云フコトデアリマスレバ、私ノ憂モソレデ消エル譯ニナリマスカラ、大藏大臣ナリ農林大臣ガ其趣旨ノ御言明ヲ得テ、斯ウ云フ事業ニ安心ヲ與ヘルヤウニセラレタイト思フノデアリマス

○國務大臣(井上準之助君) 第三條ノ二ノ解釋ハ只今政府委員カラ説明イタシマシタ通りニ考ヘテ居リマス、此箇條ハ即チ將來ノモノニ對スル箇條デゴザイマシテ、過去ニ既ニ許シテアルモノニ對シテ之ヲ適用スル箇條デハゴザイマセヌ

○水野鍊太郎君 農林大臣モ其意見ニ同ジデゴザイマスカ

○國務大臣(町田忠治君) 左様デゴザイマス

○水野鍊太郎君 ソレナラ宜シウゴザイマス

○藤田四郎君 先日承ハリマシタ所ニ依リマシテ法文ハ存ジマセヌガ、何年何月何日迄ニ此賃貸價格ノ調査ノ濟マナシタ分ハ矢張り今度ノ法律ニ依ルヤウニ承タヤウニ思ハレマスガ、今水野君ノ御質問ニ對スル御答辯ト少シ違フヤウニ私ハ思ハレマスノデスガ、ソレハ間違デアリマスカ

○政府委員(青木得三君) 先日藤田サンノ御質問ニ私ガ御答ヘ致シマシタノハ、此附則第六條及第十六條ノコトデアリマシテ、耕地整理地區内ニ編入スルコトガ出來ナイトカ出來ルトカ云フ、只今ノ問題トハ別ノ問題デアリマス、アレハ地租ヲ取りマストキニ地價ノ配賦ヲ致シマスガ、若シモ田畑デアリマシタナラバ、或ハ割引ヲシテヤル、然ルニ此農林大臣ノ指定セラルル地域内ノ宅地或ハ市ノ區域内ノ宅地ニ對シテハ其割引ヲシテヤラナイト云フダケノコトデゴザイマス、是ハ既往ノ分ニ付テノ話ヲ先日申上ゲマシタガ、是ハ賃貸價格ノ割引ヲスルカシナイカト云フコトダケノコトデアリマシテ、只今水野サンカラ御尋ニナッテ居リマスノハ、耕地整理ノ地區内ニ編入スルコトガ出來ルカ出來ヌカト云フ問題デアリマスカラ、編入スルコトガ出來ル出來ヌノ問題ハ、過去ノ既ニ認可ヲ受ケタルモノニ付

テハ、三條ノ二ノ規定ハ適用ガナイト、斯ウ申上ゲテ居ルノデアリマス

○藤田四郎君 其點ハ分リマスルガ、今ノ割引ト云フコトモ矢張り水野サンノ御尋ノヤウニ、筋ハ同ジ事柄ダと思フノデアリマスガ、水野サンノ御尋ニ對シテ、サウスルト矢張り從來許可ヲ受ケテ耕地整理ニ著手シタモノニ付テハ、サウ云フ特別ノ扱ヲ致シテ、將來ノ分ダケダト云フコトデ、ソレヲ御斷言ナサッテ宜シイノデアリマスカ

○政府委員(青木得三君) ソレハ附則第十六條及第六條デゴザイマス、先日モ申上ゲマシタ通り、附則ノ第六條ノ方ヲ先ニ御覽ヲ願ッタ方ガ宜イヤウデゴザイマス、附則ノ第六條ヲ御覽下サイ

○藤田四郎君 是ハ割引ノ方デスネ

○政府委員(青木得三君) 其割引ノコトニ付テノ御質問ト思ヒマシテ御答ヲシテ居ルノデアリマスガ、編入ノコトナラ先程水野サンノ御質問ニ御答ヘ申上ゲマシタ通りデ、其以上附加ヘルコトハナイノデアリマ

○政府委員(青木得三君) 割引ノ方ノ……
○藤田四郎君 イヤ、割引ノ方ハ略、分ッテ居リマスカラ……

○政府委員(青木得三君) 割引ノ方ノコトガ御分リニナッテ居ルトスレバ、其耕地整理地區内ニ編入スルカシナイカト云フ問題デゴザイマス、割引デナイ問題デアルナラバ、編入スルカシナイカト云フ問題デアリマスガ、其編入スルカシナイカト云フ問題デアレバ、水野サンノ御質問ニ御答ヲ申シマシタ通り、既ニ過去ニ於テ許サレタモノハ其儘行クノデアリマシテ、過去ニ於テ編入ヲ許サレタルモノヲ、此度法律ヲ改正シテ、アナタハモウ耕地整理地區ノ外ニ出ナケレバナラヌト云フコトハ決シテ申サナイノデアリマス

○藤田四郎君 サウシマス、附則ノ第十六條ノ何年何月何日マデニ地價ノ配賦ヲナサザリシ整理施行地區内ノ宅地ト云フヤウナモノニ付キマシテ、是ハ私能ク見マセヌカラ分リマセヌガ、チヨット御話デ想像スルノデアリマスガ、サウ云フ所ハ免租地ト云フコトハナイ譯デアリマス、矢張りソレハ水野サンノ趣意ニ叶ッテ居ルノデアリマス、サウスレバ私ハ安心スルノデアリマスガ……

○政府委員(青木得三君) 只今御質問ニ免

租地ト云フヤウナコトヲ仰セニナリマシタケレドモ、是ハ免租地ニハ何モ關係ノナイコトデアリマス、ソレデ是ハ斯ウ云フコトニナリマス、實例デ一應御説明申上ゲタラ非常ニ能ク御分リ下サルト思ヒマス、此處ニ茨城縣ノ眞壁郡ノ或ル耕地整理組合ノ實例ヲ持ッテ居リマスカラ、ソレニ付テ第六條ノ規定ヲ御説明申上ゲマス、サウシテ其第六條ノ規定ガ市街宅地ニハ適用ガナイト云フ、斯ウ云フ順序デ御説明ヲ申上ゲタイト思ヒマス、大正十五年三月三十一日マデニ地價配賦ヲ爲シタル耕地整理地區内ノ土地ノ賃貸價格ハ、其土地ノ屬スル郡又ハ市ト、斯ウアリマス、私ガ茲ニ茨城縣眞壁郡ト云フ郡ノ平均ヲ持ッテ居ルノデアリマスガ、其眞壁郡ニ於キマシテハ、田ニ付テ申上ゲマスト云フト、田ノ大正十五年四月一日現在ノ地價、其合計額ヲ以テ賃貸價格ノ合計額ヲ除シテ得タル比率ト云フモノガ八割八歩七厘ト斯ウ云フコトニナッテ居リマス、モット詳シク申シマスト茨城縣ノ眞壁郡ニ於テハ一段歩當リノ地價ガ三十三圓六十錢デアリマス、然ルニ此度賃貸價格ヲ取調ベマシタ所ガ二十九圓八十四錢ト、斯ウ云フコトニナリマシタ、平均一段歩當リ……、ソレ

デ地價ニ對スル賃貸價格ノ割合ガ八割八分

七厘ニナッテ居ルノデアリマス、然ルニ茲ニ茨城縣ノ眞壁郡ノ村田村ト云フ所ノ鍋山耕地整理組合ト云フノガゴザイマス、其耕地整理組合ノ地區ニ於キマシテ地區内ノ賃貸價格ヲ調ベテ見マシタ所ガ、一段歩當リ二十七圓十八錢デアリマシテ、現在ノ地價ハ二十八圓五十三錢デゴザイマス、ソコデ其割合ハ九割五分二厘ト、斯ウ云フコトニナッテ居リマス、是ハドウ云フコトデアリマスカト云フト、耕地整理ヲ致サナイ所デハ地價ニ對スル賃貸價格ノ割合ガ八割八歩七厘デアルニ拘ラズ、耕地整理ヲシタ所ノ地價ニ對スル賃貸價格ノ割合ガ九割五分二厘ニナッテ居ルト云フコトハ、其賃貸價格ト云フモノガ耕地整理ヲヤッタ爲ニ殖エタト、斯ウ云フノデアリマス、此耕地整理ヲヤッタ爲ニ賃貸價格ガ殖エタ、其殖エタノヲ其儘地租ヲ取ッテハ耕地整理ヲ獎勵スルト云フ趣旨ニ合シマセヌカラ、此九割五分二厘ト云フ割合ヲ取りマセヌデ、茨城縣眞壁郡ニ於テ耕地整理ヲシナイ所ノ割合ノ八割八分七厘ト云フモノヲ現在ノ地價ノ二十八圓五十三錢ニ掛ケマスカラ、ソコデ其賃貸價格ハ二十五圓三十錢ト云フコトニナリマス、大正十五年四月一日現在デ稅務署ガ取調ベマシ

タ賃貸價格ガ二十七圓十八錢デアルガ、茨

城縣眞壁郡ノ平均デ以テ割合ヲ出スト、ソレハ二十五圓三十錢トナッテ、是ガ耕地整理ヲシナカッタナラバ斯ウ云フ賃貸價格デアッタラウト、斯ウ云フコトデ此二十五圓三十錢ヲ以テ地租ヲ取ル基準ノ賃貸價格ニスルト云フノガ第六條ノ規定ナノデアリマス、サウ云フ恩典ヲ今農林大臣ノ指定スル地區内ノ宅地、或ハ市ノ區域内ノ宅地ニハ左様ナル恩典ヲ與ヘナイト、斯ウ云フ趣旨デアリマス

○藤田四郎君 與ヘルノデセウ

○政府委員(青木得三君) イーエ、委員長……御答ヘ致シマスガ、茨城縣ノ方ニハ與ヘマスガ、此農林大臣ノ指定セラレル地區内ノ宅地、或ハ市ノ區域内ノ宅地ニハ只今申上ゲマシタヤウナ恩典ヲ與ヘナイト云フノガ、附則第十六條ノ規定デゴザイマス

○藤田四郎君 サウシマスト既ニ此配賦ヲ終ラレタ所ノモノハ、既ニ許可ヲ與ヘテアッテモ特典ハ得ラレナイト云フコトニナッテ居ルノデスカ、此分ニ付テハ……

○政府委員(青木得三君) 御答ヲ致シマス、大正十五年四月一日現在ニ於テ、地價配賦ヲマダ了シテナイ所ノ耕地整理ニ付キ

マシテハ、其賃貸價格ハ耕地整理ノ結果ガ

何等現ハレテ居ラナイ所ノ賃貸價格ヲ調査イタシマシタカラ、ソレヲ其儘配賦スルノデアリマスカラ、是ハ從來ト全ク同一ノ恩典ニ浴スルノデアリマス、此次ノ昭和十三年ノ改計期ニ至ル迄ハ同ジ恩典ニ浴スルノデゴザイマス

○森田福市君 ドウデスカ一時半カラヤリ居ルノデスカラ、休憩力散會カ一ツ……昨夜モ遅ウナッタノデ困ルノデスカ、續イテ御ヤリニナルト云フナラバ強ヒテ私ハソレヲ厭フノデアリマセヌ、厭フノデアリマセヌガ、ドウデスカ、一服ヤッテ繼續ニデモシテハ……

○委員長(伯爵柳澤保惠君) チョット速記ヲ止メテ……

〔速記中止〕

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 速記ヲツケテ……

○長岡隆一郎君 營業收益稅法ニ付テ少シ質問シタイノデスカ、宜シウゴザイマスカ

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 宜シウゴザイマス

○田中一馬君 今營業稅法ノコトヲ御話デゴザイマシタガ、耕地整理法ノ事ニ付テ尙ホ御ヤリナラバ伺ヒタイコトガアリマス

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 耕地整理法ノ

コトハ是ハ打切ラレタ譯デハアリマセヌ
シ、宜シイノデスガ……

○森田福市君 私ハ耕地整理組合ノコトヲ
聽イテ居、タノデスガ、途中デ變テシマッタ
ノデス

○藤田四郎君 ソレデヤ私ニ續イテ耕地整
理法ノ質問ヲ御許シ願ヒマス

○委員長(伯爵柳澤保惠君) ソレデヤ宜シ
ウゴザイマス、其次ニ田中君ニ御許シ致シ
マス

○長岡隆一郎君 私ノ方ハ取消シマスカ

○委員長(伯爵柳澤保惠君) サウ願ヒマス

○藤田四郎君 甚ダ御恥カシイコトデゴザ
イマスガ、此耕地整理法中改正要領ト云フコ
トデアリマス、或ル御方カラ御質問モアリ
マシタノデゴザイマスガ、ボンヤリ聽イテ
居リマシタノデ、此是ノ耕地整理法ハ兩方
合セルト隨分簡條ガ多イノデシテ、我々素
人ニハ了解シ兼ネル所ガアルノデス、ソコ
デ其耕地整理法中ノ要領ニ付キマシテ是ハ
第何條ヲ見レバ分ルト云フコトヲ言ウテ戴
キタイ、甲ノ「將來々々」トアルノハ是ハ第
何條、是ハ第何條ト云フコトダケヲ政府委
員ノ方カラ言ウテ下サレバ誠ニ自分ハ結構
ニ存ジマス

○政府委員(青木得三君) 申上ゲマス、耕

地整理法中改正要領、甲ノ一、第十三條……

○藤田四郎君 ソレハアルガ外ノガナイ

○政府委員(青木得三君) ソレカラ甲ノ二

デアリマス、第十三條ノ三、其次ハ乙ニ參
リマス、乙ハ附則第三條、ソレカラシテ乙
ノ二ト云フノガゴザイマス、ソレガ附則第
四條ノ第二項デアリマス、其次ハ丙デアリ

マスガ、丙ノ一ガ附則第六條、ソレカラ丙
ノ二ガ附則第八條デアリマス、其次ハ丁デ
アリマシテ宅地ニ關スル事項ノ一デアリマ
ス、是ガ第三條ノ二デゴザイマス、是ハ附

則第十六條デゴザイマス、ソレカラ其次ノ
三モ同ジク附則第十六條デゴザイマス、ソ
レカラシテ其次ニ戊ト云フノガアリマス、

是ハ澤山關係條文ガゴザイマス、先ヅ第一
ハ第十三條ノ三、第一項デアリマス、其次
ハ附則ノ第四條、ソレカラ同ジク附則ノ第

七條ノ第二項、是ハ全部此戊ト云フノニ關
係ヲ致シテ居ルノデアリマス、己ノコトハ
別段申上ゲマセヌ

○藤田四郎君 有難ウゴザイマス、宜シウ

ゴザイマス

○田中一馬君 先程藤田サンノ御尋ネニナ
リマシタ附則第十六條ノコトハ政府委員ノ御
答辯デ能ク分リマシテゴザイマスルガ、是

ハ耕地整理減租年期ヲ貫ヘナイト云フコト
デゴザイマスガ、此七月一日ニハマダ整理
シタ賃賃價格デナイカラト云フコトデアリマ
スカ、併シ是ハ此次ノ昭和十三年ニ御改メ
ニナル時ニハ、モウ其時ノ賃賃價格デオヤ
リニナルノデゴザイマスガ、矢張り此第八
條カ何カニアリマスヤウナ率ヲ御用キニナ
ルノデゴザイマセウカ

○政府委員(青木得三君) 此地區ノ昭和十

三年ノ改訂期ニ至リマシテ、賃賃價格ヲ取
調ベマシタ場合ニ於キマシテハ矢張り此宅
地以外ノモノニ付キマシテハ、或割引ヲ致
スノデアリマス、其コトハ法律ノ中ニ詳細

規定ガゴザイマスカラ、農林省ノ方カラ御
説明ニナルコトト思ヒマス

○田中一馬君 サウ致シマスル宅地ダケ
ハ矢張りモウ駄目ニナル譯デゴザイマス
カ、既得權ト云フモノハ宅地ニ對シテハ矢
張り無クナル譯デゴザイマスガ

○政府委員(青木得三君) 申上ゲマス、既

得權ト仰セニナリマシタガ、ドウ云フコト
デゴザイマスガ、詰リ耕地整理ヲヤリマシ
テモ耕地整理施行前ノ地價ヲ其儘配賦スル
ト、斯ウ云フコトガ既得權デアルト致シマ
スレバ、十年ノ間ニ於キマシテハ、サウ云
フ既得權ハ矢張りアル譯デゴザイマスケレ

ドモ、十年毎ニ改訂スルト云フコトハ此耕
地整理法ト云フモノガ出來タ時ニハ何等豫
想セラレナイノデアリマス、十年毎ニ賃賃
價格ヲ改訂スルト云フコトハ、サウ云フ其
何等豫想シナイコトニ付テモ既得權ヲ有
テ居ルト云フコトハ、言ヒ兼ネルノデハナ
イグラウカト思フノデゴザイマス、詰リ地
價ト云フモノガ永久ニ動カナイト云フコト

デアリマシテ、サウシテ其耕地整理ガアッ
モ地價ハ動カサナイト、斯ウ云フコトニナ
リマス、今度ハ十年毎ニ改訂スルト、斯
ウ云フコトニナリマス、ソコデ改訂ヲ致シ
マスト云フト其場合ニ賃賃價格ガ殖エマ

ス、其殖エル原因ノ中ニ一ツハ耕地整理ヲ
ヤッタ爲ニ殖エルノガゴザイマス、一ツハ耕
地整理ガナクテモ社會ノ進歩ニ伴テ來ル

部分モアリマス、其耕地整理ヲヤッタ爲ニ殖
エル部分ニ付テハ割引ヲシテヤルガ、社會
ノ進歩ニ從テ賃賃價格ガ殖エタコトニ付
テハ何等考慮ヲ致シマセヌ、ソレハ一般ニ

地價ヲ修正イタシマスノデ賃賃價格ニ改メ
マスノデ一般ノ土地ニ付キマシテモ賃賃價
格ガ高イ所ハ地租ガ増スト云フ譯デアリマ
スカラ、ソレハ耕地整理ニ付テモ、同ジコ
トヲ適用シマシテモ既得權ヲ奪ツタト云フ
コトニハナラヌト存ジマス、耕地整理ガア

ル爲ニ賃賃價格ノ殖エタ部分ハ十年ノ改訂期ニ於テモ割引ヲシテヤ、ソレガ七十年間ハ續クト斯ウ云フコトニナッテ居リマス

○田中一馬君 是ハ内務ヘ伺フ方ガ宜イカモ知レマセヌガ、都市計畫法ニ依テハ區劃整理ヲスル時ニハ耕地整理法ヲ準用スルト云フコトガゴザイマスヤウデゴザイマスガ、是ハ矢張り勿論減租年期ノ如キモ恩典ヲ與ヘラレルノデゴザイマセウカ、如何デゴザイマセウカ

○政府委員(鈴木敬一君) 都市計畫法ニ依リマシテ、都市計畫法施行令デ大體耕地整理法ノ規定ヲ準用イタシテ現在居リマス、今回地租法ノ改正ト耕地整理法ノ改正ニ伴ヒマシテ當然ノ時期的ノ改正ヲ致シマスノデアリマス、ト同時ニ只今御尋ネノ減租年期ノ關係デアリマスガ、總テ年期ニ付キマシテハ先程カラ問題ニナッテ居リマスル耕地整理法ノ上デ現ニ耕地整理ノ手續デ整理ヲ致シマシタ市街宅地ニ對スル取扱ガ耕地整理法ノ方デ定ッテ居リマスルカラ、ソレト同様ニ之ニ準ジタ規定ヲ區劃整理ニ付キマシテ規定イタス積リデ居リマス

○田中一馬君 サウ致シマスルト此都市計畫法ニ依リマス區劃整理ト云フモノニ對スル恩典ガ餘程減ル譯ニナリマスデスナ、減

ルト云フト語弊ガアルカモ知レマセヌガ、此耕地整理法ニ依リマシテモ宅地ニ對シテハ恩典ガナイコトニナルヤウデアリマスガ、サウ致シマスルト區劃整理ニ付テモ恩典ガ多少減ズルヤウナコトニナリマスガ……

○政府委員(鈴木敬一君) 是ハ考ヘヤウデアルト思ヒマスガ、從前モ現行法規ニ於キマシテ、區劃整理ハ耕地整理ニ比シマシテ大體ハ準用イタシテ居リマスケレドモ多少ノ差異ハ現在デモアルノデアリマス、殊ニ此七十年ノ減租年期モ或ハ之ニ準ズル取扱ヒ、恩典ノ問題ニ付キマシテハ矢張り耕地整理法ノ上デ市街宅地ニ對シテ如何ヤウノ課稅上ノ恩典ヲ與ヘルヤ、與ヘヌヤト云フ點ト同ジク、區劃整理ノ方面ニ步ンデ參ルホカナイト考ヘテ居リマスノデ、先程申シマスヤウナ規定ヲ附ケル考ヘデアリマス、年期ニ付キマシテモ尙ホ七十年ノ耕地整理年期以外ノ年期ニ付キマシテハ、從前通り又耕地整理同様ニ其恩典ニ浴シ得ルコトニナル次第デアリマス

○田中一馬君 耕地整理法ヲ準用ナサルニシマシテモ、耕地整理法デハ宅地ト云フモノニ付テハ、地價ノ配賦ニ付テモ特典ガナクナルヤウデアリマスルシ、減租年期ニ付テモ恩典ガナクナルヤウデアリマス、サウ

シマスルト、區劃整理ヲ……其儘耕地整理法ヲ御準用ナサルトスレバ殆ド宅地ト云フモノニ付テ恩典ガモウ無クナルヤウニナリハシマセヌカ

○政府委員(鈴木敬一君) 先程申シマシタヤウニ、マダ他ニ開墾地目變換等ノ年期ガゴザリマスルシ、特殊ナ事例デゴザリマスケレドモ、埋立干拓地等ノ免租年期モ從前通り續ケル譯デアリマス、ソレカラ尙ホ今度ノ地租法ノ制定ニ基キマシテ、十年毎ニ賃賃價格ガ一般的ニ改訂セラレマスケレドモ、其時期マデハ矢張り區劃整理ニ依リマシテモ、整理前ノ賃賃價格ヲ其儘配賦イタシマスノデアリマスカラ、或場合ニハ、最モ長イ場合ハ十年前後、矢張り從前ノ地價ニ依ッテ課稅サレルト云フコトニナリマスルカラ、全然恩典ガナイト云フヤウナ事柄デハナイト存ジテ居リマス

○田中一馬君 併ナガラ第三條ノ二ニ依リマスルト、市内ノ宅地ニハ耕地整理法ヲ適用セストシテアリマスガ、サウ致シマス……

○政府委員(鈴木敬一君) 耕地整理法ノ第三條ノ二ニ於キマシテハ主務大臣ガ耕地整理施行地區ニ編入スルコトヲ得ザル地域ヲ御指定ニナルノデアリマスガ、土地區劃整

理ニ於キマシテハ都市計畫法ノ第十二條ノ規定ニ於キマシテ「都市計畫區域内ニ於ケル土地ニ付テハ其宅地トシテノ利用ヲ増進スル爲メ土地區劃整理ヲ施行スルコトヲ得」ト云フコトニナッテ居リマスカラ、自ラ耕地整理法三條ノ二其モノハ土地區劃整理ノ方ニハ性質上及ビ此都市計畫法第十二條ノ明文上準用ガナイノデアリマスルカラ、耕地整理法三條ノ二ニ該當シマスル地域、即チ耕地整理地區ニ編入スルコトヲ得マセヌ所デハ、尙且ツ土地區劃整理ガ都市計畫法ニ依ッテ爲シ得ルコトニナリマス

○田中一馬君 サウ致シマス、斯ウ云フコトニ解釋イタシテ置ケバ宜シウゴザイマスカ、詰リ耕地整理法ノ第三條ノ二ガアリマシテモ土地區劃整理ト云フ名前デヤレバ、詰リ耕地整理ト同ジコトガ出來得ルト云フ風ニ解釋シテ置イテ宜シウゴザイマスカ

○政府委員(鈴木敬一君) 土地區劃整理ニ依リマシテ市街宅地ノ利用増進デアリマスルトカ、其宅地ノ造成ヲ致シマスルトカ云フコトハ、前申上ゲマシタ弊害ヲ除キマシテ、大體ハ耕地整理法ノ規定ヲ準用シマシテ、サウ云フ宅地ノ整理造成ガ爲シ得ル、斯ウ云フコトニナリマス

○藤田四郎君 今ノ點ニ付テモウツ伺ッ

テ置キタイノデゴザイマスガ、ドウ云フ場合ガ利用ニナルカ分リマセヌガ、宅地ニ付テモ又田畑ニ付キマシテモ、共ニ改良ト云フモノガアルノデゴザンシテ、或ハ又相當ノ其土地ニ對シテ、土地ノ收益ガ上ガルヤウニ骨ヲ折ル、或ハ又宅地ト云フヤウナモノニ付テ道ヲ付ケルトカ、下水ヲ付ケルトカ云フヤウナ種々ノ設備ヲシテ行ク、サウスルト七年トカ十年トカ經ツト、直グ賃賃價格ヲ上ゲテシマウト云フコトデアレバ、少シモ改良進歩ト云フコトヲ圖ルコトハ出來ナイデヤナイデスカ、私ハ其法文ヲ十分知リマセヌカラ一ツ御尋ネ致シマス

○政府委員(青木得三君) 御答ヘ致シマス、先程田中サンノ御質問ニ御答ヘヲ致シマシタヤウニ、十年毎ニ改訂ヲ致シマシテ賃賃價格ヲ新タニ取調ベマス、併シ其新タニ取調ベマシタ賃賃價格ノ中カラ、耕地整理ヲヤッタ爲ニ賃賃價格ガ殖エタト思ハレルモノハ、田畑ニ付キマシテハ之ヲ割引シテヤリマシテ、單ニ社會ノ進歩ニ伴ッテ賃賃價格ガ殖エタト思ハレル分ダケハ殖ヤシテ、ソレニ依ッテ地租ヲ取ル、斯ウ云フ制度ニナッテ居リマス

○藤田四郎君 耕地整理ト云フ方カラ見レ

バサウデゴザンセウガ、各地ニアル宅地ノ良クナッテ居ルトカ、惡クナルトカ云フモノハ矢張り其土地ニ對シテ利用ノ爲ニ費用ヲ投ズルト云フコトガアルノデ、大正十五年カラ昭和二年ニ掛ケテ調査セラレタ時ニ良クナッテ居ルモノニモ、耕地整理法ニ依ッテデハナク、即チ自分ノ個人ノ働キニ依ッテ、其土地ヲ良クシタト云フノモアルガラウト思フノデスカ、其時ノハサウ云フコトハ眼中ニハ置カズニ居ル譯デアル、今度ノ耕地整理ノ方ニシタ所ガ、ソレヲ必ズソレニ準據シテ、ソレダケ割引シテ賃賃價格ヲ定メルト云フコトハ、法文上何カ規定ガゴザイマスカ

○政府委員(青木得三君) ソレハ先程此要項ノ所デ申上ゲマシタヤウニ、甲ノ二ト云フノヲ御覽ヲ願ヒタイノデアリマス、甲ノ二ヲ御覽ニナリマスト、每期ノ改訂期ニ於テハ一般的ニ調査シタル賃賃價格ヨリ耕地整理ニ依リ生ジタル利益ニ相當スル額ヲ減シタルモノヲ以テ改訂賃賃價格トスルコトトス「ト書イデゴザイマシテ、是ハ先程申上ゲマシタヤウニ十三條ノ三ノ第二項デアリマス、是ガ只今ノ御質問ニ關スル法文デアリマス

○藤田四郎君 了解シマシタ

○森田福市君 チョット簡單ニ、今ノアレヘ出テ居リマスカラ聞クノデアリマスガ、此耕地整理法ノ第三條ノ二ニ「市ノ區域内ノ土地及主務大臣ノ指定スル地域内ノ土地ハ之ヲ整理施行地區ニ編入スルコトヲ得ス但シ市ノ區域内ノ土地ニシテ主務大臣ノ指定スル地域内ノモノニ付テハ此ノ限ニ在ラス」、一體譯ノ分ラヌヤウナ……譯ノ分ラヌ所ガ妙味ノアル譯ダラウガ、「得ス」トカ「在ラス」トカ云フヤウナ風ニ、ドッチニデモ解釋ガ出來ルノデアルカラ、東京トカ、大阪トカ、京都トカ云フヤウナ田畑ヲ持ッテ居ラス都市ハ、ソレハ斯ウ云フ風ナコトモ要スルカモ知レマセヌガ、田舎ノ市ト云フモノハ村ヲ集メテ居リマス、我々ノ所ナドハ最近非常ニ澤山隣接町村ヲ、町村ト云フヨリモ村ヲ集メタノデアッテ、廣島市ト云ッテモ山越エヲシテ行カナケレバ實際ノ市内ニ出テ行ケナイヤウナ所ガ澤山アル、サウ云フ所デモ現在尙ホ耕地整理ノ許可ヲ受ケテヤッテ居ル所ガアル、將來トモアルデアラウト思フ、デスカラ此三條ノ二ヲ適用サレルト云フコトニナレバ、一向市ハイカヌコトニナルト思フ、尤モ此但書ハサウ云フ時ニ使フノカモ知レマセヌガ、ドウモ甚ダ曖昧ナノデアルガ、一體はハドウ云フ風ニ解釋ス

レバ宜イノデアリマスガ、市ハモウ耕地整理ハ諦メナケレバナラスノデアル

○政府委員(井野碩哉君) 只今森田サンガ御話シノヤウニ、市ノ地域内ニアリマシテモ農耕地ガゴザイマスレバ、ソレハ此但書デ除外スルコトニ致スノデゴザイマス、デスカラ御話シノヤウナ廣島市トカ、サウ云フヤウナ市ノ周圍ニアリマス所デ農耕地ガゴザイマスレバ、無論此但書ノ規定デ除クコトニナッテ居リマス

○森田福市君 サウスレバ第三條ノ二ト云フモノハ有害無益ナモノデアル、無イ方ガ宜イヤウニ思ハレルガ、ドウデスカ

○政府委員(井野碩哉君) 是ハ現在ノ耕地整理法デモ無論第一條ニ依リマシテ、斯ウ云フ市街宅地ニ付テノ耕地整理ハ適用シナイコトニナッテ居ルノデアリマスガ、此規定ヲ玆ニ置キマシテ明瞭ニ致シマシタノハ、詰リ今度耕地整理ノ地價据置ノ年期ガ新シイ……新シイト申シマスト語弊ガアルカ知レマセヌガ、七十年ノ明瞭ナ年期ニ致シマシテ、サウシテ從來ヨリ明確ニ之ヲ保護スルト云フコトニナッタノデゴザイマスカラ、從ッテ將來ハサウ云フ年期ヲ市街宅地ニハ與ヘナイト云フコトヲ此規定デ一層明瞭ニ致シマスコトガ、耕地整理ノ精神ヲヨリ

以上明カニスルト云フコトデ此規定ヲ置イ
タ次第アリマス

○森田福市君 ソレデハ此規定ヲ置イタノ
ハ、私ノ言フ所ノ耕地ハドウスルカト云フ
ト、但書ヲ利用スルト云フコトデアルガ、
但書ヲ利用シナイナラ前段ハ要ラヌ、前段
デ行クノナラ後段ハ要ラヌ、何方カガ要ラヌ
コトニナルガ、ソレハ討論ノ時デモ宜シイ
ガ、兎モ角モ斯ウ云フ曖昧ナ法律ヲ作ラズ
ニ、モウ一箇條入レタラ明カニナル、譯ノ
分ラヌコトヲ拵ヘテ愚民ヲダマクラカスト
云フヤウナコトヲヤツテ賞チヤ困ル、ソレ
カラモウ一ツ御尋ネスルノハ畑ヲ變更シテ
田トスル時、開墾ト同一ノ勞費ヲ要スルコ
トハ問題デナイノデアルガ、開墾ノ場合ト
同ジク二十箇年ノ特典ノアツタモノヲ今回
御止メニナツタノハドウ云フ譯デアリマス
カ

○政府委員(青木得三君) 是モ各方面カラ
サウ云フ御意見ノアルノハ伺テ居リマス
ガ、是ハ地租法ニモ亦耕地整理法ニモ同ジ
ヤウナコトガゴザイマシテ、只今ハ何方ニ
付テノ御尋ネデアルノカハハッキリ致シマ
セヌガ、ドチラニシテモ同ジヤウナ御答ガ
出來ルト思ヒマス、此地租法ニ於キマシテ
モ開墾ニ均シキ勞費ヲ要スルモノハ地目ヲ

變換スル場合デアリマシテモ、四十年ノ地
價據置年限ヲ與ヘルト斯ウ云フコトニナ
テ居リマス、此四十年ト云フノハ、前ノ方
ヲ御覽下サイマスト先程御質問ニナリマシ
タ所ノ十年以内ニ成功シ能ハザル開墾ニ對
シテハ、四十年ノ年期ヲ與ヘルコトニナ
居ルノデアリマス、ソコデ地目變換ノ場合
ニマダ、四十年ノ地價據置年限ガゴザイマ
スガ、開墾ニ等シキ勞費ト云フ言葉ハ誠ニ
解釋上困難ナ言葉デアリマスノデ、從來之
ヲ取扱ヒマスノニ先程申上ゲマシタト同ジ
ヤウニ、二十年内ニ投下シタル資本ノ償却
ヲ、其資本投下ニ依ツテ生ジタル利益ヲ以テ
爲シ能ハザル場合ニ付テ、之ヲ開墾ニ等シ
キ勞費ト認メルト云フコトデ、日本全國ノ
稅務署ニ通牒ヲ出シテ取扱テ居リマスノ
デ、ソレデ其現在取扱テ居リマス通りノコ
トヲ致シマスノデ、法律ノ明文ハ二十年ト
云フ言葉ハ使ヒマシタガ、是モ先程御質問
ニアリマシタト同ジヤウナコトデアリマ
シテ、法律ノ文句ハ改テ居リマスケレド
モ、實際ノ取扱方ハ何等改正前モ改正後モ
取扱方ヲ變ヘナイ考デゴザイマス、若シ御
手許ニ此地租法案ニ關スル改正意見ト云フ
モノガ御手許ニアリマシタラバ、其中ニ私
ガ申上ゲテ居リマスル、大正九年三月ノ通

牒ガ載テ居リマス

○森田福市君 ソンナモノハ貰フテ居ラヌ
カラアリマセヌ、貰ハヌモノガ……ドウモ
ナイノデムツカシイノデアリマスガ、此畑
ヲ改正シテモ、改正スル前ト趣旨ハ同一デ
アルト、然ラバ何ノ必要ガアツテ改正ナサ
タノデアルカト云フコトガ言ヒタクナル、
ソレハ又アナタノコトデヤカラ適當ナ答辯
ヲセラレルダラウガ、改正ヲシテモ、改正
前ト同一ノ趣意デアルト云フナラバ、何モ
法律ヲ改正スル必要ハナイ、前ノ法律ノ儘
デ宜イデヤアリマセヌカ、殊更私ハ法律ノ
蔭ニ隠レテ……今マデノヤウニ畑ヲ變更シ
テ田トスル場合ハ、開墾ト同一ノ勞費ヲ要
シテ居タノデアアル、其モノデアッタ爲二十
箇年間ノ恩典ガアツタノヲ今回止メテ居ラ
レル、ソレハ法律ノ上デハ止メラレテモ、
實際ニ於テハ其恩典ヲ取消シタノデアアル、
サウスルト法律ト云フモノハ實際トハ別々
ノモノヲ何カ斯ウ拵ヘテ貰ハヌト……之ガ
法律、之ガ實際別々ノ考ト云フ風ニシテ貰
ハヌト分ラヌ

○政府委員(青木得三君) 御答ヲ致シマ
ス、成程御尤ノ所モゴザイマスガ、現在
取扱テ居リマスル取扱振リト、サウシテ法
律ノ文章トガチヤントハッキリ一致シテ居

テ、サウシテ解釋上疑ノナイヤウニスルコ
トガ宜シイト存ジマシタモノデゴザイマス
カラ、此度地租法ヲ全部改正ヲ致シマスニ
付キマシテ、從來ノ法律ガ文句ノ不備デア
テ、實際トビタリト當嵌テ居ラナイ所ヲ、
ビタリ當嵌ルヤウニ法律ノ文句ヲ改メマシ
タ次第デアリマス

○森田福市君 一ツ休憩セラレマスカ……
○委員長(伯爵柳澤保惠君) 如何イタシマ
セウカ
○森田福市君 休憩シテ下サイ、サウシテ
今夜歸ッテ夕飯ヲ食フテ十分ニ一ツ長ウ
ニ……
○委員長(伯爵柳澤保惠君) 御相談イタシ
マス、何時マデ休憩イタシマスカ
○森田福市君 サッキノ藤田サンノ御話ハ
七時……
○藤田四郎君 七時カラ……七時半……ソ
レハ委員長ニ御委セラ致シマス
○委員長(伯爵柳澤保惠君) ソレデハ七時
半マデ休憩ヲ致シマス
午後五時六分休憩
午後七時三十九分開會

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 開會イタシマ
ス
○森平兵衛君 大藏大臣ニチョット御尋ネ

ヲ致シタイト思ヒマス、營業收益税ニ關シマシテ外形標準トカ、或ハ其他ノコトニ付テハ數回本委員會ニ於テ應答ガアツタノデアリマスルガ、私ハ外形標準デアルカ否ヤト云フコトハ、最早論議ガ盡キテ居ルノデ申上ゲマセヌ、唯營業收益税法第四條ノ所ニ「法人ノ純益ハ各事業年度ノ總益金ヨリ總損金ヲ控除シタル金額ニ依ル」トアリマシテ、第六條ノ方ニ於テハ「個人ノ純益ハ前年中ノ總收入金額ヨリ必要ノ經費ヲ控除シタル金額ニ依ル」云々ト云フコトガアルノデアリマス、所謂法人ハ御承知ノ通り總テ事業ヲ致シマシテ、ソレニ於テ純益ガアルカ否ヤト云フコトノ報告ヲ得テ、初メテ之ニ營業收益税ト云フモノハ賦課セラレルノデアリマス、然ルニ個人ノ方ハサウ云フコトデナクシテ、前年度ノ總收入金カラ必要ノ經費ヲ控除シタル金額ヲ以テ、謂ハバ豫納スルノデアリマス、ソレガ爲ニ此第十條ニ於キマシテモ、營業收益税ノ稅額ガ法人ニアツテハ百分ノ三・六、個人ハ百分ノ二・八ト云フコトニ付テ多少ノ差異ハアルノデアリマス、ケレドモ此差異ト云フモノハ純益ノ高ニ依ッテ差異ヲ生ジタノデアリマセヌ、是大藏大臣ナリ政府當局ノ屢、御言明ニナツテ居ル通り個人ト云フモノハ幾ラカ勤勞ガ

混ッテ居ル、法人ト云フモノハ所謂資本ガ純益ヲ生ミ出シテ居ルノデアルト云フコトノ關係上、百分ノ三・六ト百分ノ二・八トノ差異ヲ生ジテ居ルモノデアラウト思フ、然ルニ個人ハ前年度ノ收益ヲ豫納シテヤッテ居ル結果ト云フコトハ只今申上ゲマセヌガ、私ハ法人ガ事業年度ノ終リニ於テ此營業收益税ヲ賦課スルモノデアレバ、個人ニモ矢張り事業ヲヤッテカラ私ハ此税金ヲ賦課シタラドウダラウ、之ガ公正デアッテ均衡ヲ保ツモノデハナイダラウカト思フノデアリマス、是ハ併シ所得税ニモ關係シテ參リマス、所得税ノ第三種モ前年度ノ成績ヲ以テ個人ノ第三種ノ綜合税ト云フモノハカケラレルノデアリマス、是ガ御承知ノ通り只今デハ減損更訂ト云フモノガ二分ノ一ヨリ出來ナイト云フコトニナッテ居リマス、多少此所得税トノ關係ハアリマスガ、今日ハ所得税ハ問題ニ致シマセヌ、唯營業收益税ダケト致シマシテ、法人ト云フモノハ銀行ナリ會社ナリガ半期ナラ半期ノ事業ヲ致シマシテ、其決算ヲシテカラシテ初メテ税金ヲ納メルノデアアル、百万圓儲ケレバ百万圓、五十萬圓儲ケレバ五十萬圓、決算前デハソレニ付テ營業收益税ガカラナイ、一年度ノ純益金ヲ法人ガ計算シテ、一年ニ一遍ヨ

リ計算ヲセヌ法人デアリマスレバ、一年中ノ結果ヲ見テ初メテ營業收益税ガカカル、所ガ個人ハサウデナイ、豫納スルト云フコトニナッテ居リマスルガ、私ハ是ガ甚ダ負擔ノ公正ヲ保チ得ナイト思フ、法人バカリガ決シテ信用ノアルモノデハナイ、法人デモ破産シタリ或ハ一方ニ於テ、此頃デ申シマスレバ所謂何ト申シマスカ、隨分税金ガ拂ヘナイヤウナ法人ノ、疑ハシイ法人モナイトハ言ヘヌノデアリマス、私ハ此營業收益税ヲ賦課スルニ付テ、第四條ト第六條ノ均衡ガ保チ得ナイト思フノデアリマスルガ、大藏大臣ハドウ云フ御考ヲ有ッテ居リマスルカ、或ハ大藏大臣デナクテモ亦細カイコトハ政府委員デモ構ヒマセヌ

○政府委員(青木得三君) 御答ヲ致シマス、只今森サンノ御質問ニナリマス點ハ形式的ニ考ヘマス、御質問ノ御趣旨ノヤウニナッテ居リマス、即チ今森サンノ御話ニナリマスヤウニ、法人ノ方ハ營業年度ガ終了イタシマシテ、決算書ヲ稅務署ニ提出イタシマス、ソレデ課税ヲ致シマス、個人ノ方ハ昭和六年分ノ純益デアリマスレバ、其昭和六年ノ五月頃之ヲ決定スル、斯ウ云フコトニナッテ居リマスカラ、考ヘ方ニ依リマシテハ森サン御話ノヤウナ風ニモ考ヘラ

レマスケレドモ、第六條ノ規定ガアリマシテ、前年度中ノ總收入金額ヨリ必要ノ經費ヲ控除シタル金額ニ依ルノデアリマスカラ、形式的ニハ成程昭和六年ノ純益ハ昭和六年ガマダ經過シナイ五月頃ニ之ヲ決定スルト云フコトニナッテ居リマスガ、實質的ニハ前年中ノ總收入金額カラ必要ノ經費ヲ控除シタル金額ニ依ルノデアリマスカラ、一年カソコラズレタヤウナ計算ニハナリマスガ、必シモ何等其實績ヲ考慮シナイデ決定ヲシテ居ルト云フコトデハゴザイマセヌ、斯様な前年實績主義ヲ採ルト云フコトニ付デモ色々議論ノアルコトデアリマスガ、只今マデハ前年實績主義ヲ採ッテ居ルカラ一年送リノ計算ニハナリマスガ、全然豫想ト言ヒマスカ、全ク架空的ナ計算ヲシテ營業收益税ヲ課スルト云フコトニハ相成ラヌヤウニ考ヘテ居ルノデアリマス、或ハ御質問ノ趣旨ニウマク當嵌ラヌカモ知レマセヌガ、只今サウ考ヘルノテゴザイマス

○森平兵衛君 只今政府委員ノ御答辯デ大抵ハ分ッテ居リマス、我々ハ斯ノ如キ法人デアルガ爲ニ事業ヲ終ッテカラ税金ヲ納メル、個人ハ豫納デ納メルト云フコトガ、此中小商業ノ營業税ノ苛斂誅求ト云フ聲ガ起ル第一點デアリマス、又八百屋ナラ八百屋ガ

昨年一万圓儲カッタ云フノデ、御承知ノ通り財界ノ變動ノ甚シイ時ニ、昭和四年ト五年トハ財界ガ如何ニナッテ居リマスカ、サウスルト昭和四年度ノ税金ノ豫納ノ爲ニ昭和五年度ノ營業收益稅ヲ取ラレル、ソレガ昭和六年ニ營業シテ居レバ宜イ、シテ居ラナカッタ昭和五年度ノ税金ハ半分ヨリモ純益ガナクテモ取ラレ切りデアル、年々順送りニスルト云フコトガ私ハ公正ヲ缺ク第一ノ基デアル、斯ウ考ヘラレル、私ハモウ是レ以上答辯ヲ要シマセヌ、斯ウ云フヤウナ不公正ナ營業收益稅ニナッテ居リマス、外形標準ト云フモノハ第二段ト致シマシテ、是ハデスネ、御承知ノ通り先般モ申上ゲマシタ通り減損更訂ガ二分ノ一位デナイト出來ナイノデアリマス、サウスルト假ニ半分ト云フモノハ營業ノ純益ガナクシテ、此税金ヲ本稅モ附加稅モボツクラレタ、惡ク言ヘバサウ云フ形ニナルノデアリマスカラ、ドウカ行政財政ノ御調査ニナル時分ニハ斯ウ云フコトヲ第一ニ御考慮ニ入レテ貰ヒタイ、稅ハ我ミハ儲ケレバ拂フノデアリマス、中小商工業モ儲カラナクテハ拂ヘナイ、一方ニ於テ法人ダケハ事業ヲシテカラ税金ヲ取ル、個人ハ豫納シテ置カヌト危險ト申シマスガ、法人デモ税金ノ拂ヘナイ

危險ナモノガ今日ハ隨分アリマス、ドレモ是モ個人ノ營業ヲ法人ニシテ居ルノガアルノデアリマスカラ、斯ウ云フコトハ小サイコトデアリマスガ、大藏大臣ハ能ク御考慮ニオ入レ下サッテ、行政財政ノ整理ヲナサル上ニ、是ハ外形標準ト云フコトモ問題ニナリマスケレドモ、是モ餘程税金ノ不均衡、不公平ト云フコトヲ來ス本ト思フノデアリマス、私ハ此希望ヲ述ベマシテ、別ニ大藏大臣ノ御言明ヲ得ズニ私ノ質問ヲ終リマス

○大橋新太郎君 私ハ大藏大臣ニ矢張り御質問シマス、此度ノ地租稅率御變更ニ依リマシテ、農村ノ困難ノ事情ヲ御述ベニナッテ均衡ヲ圖ルト云フコトデアリマスガ、先日米價ノ變動ニ付キマシテ伺ヒマシタケレドモ、マダ御調ヲ頂戴イタシマセヌ、私ガ深川ノ米問屋ニ照會シマシテ、明治元年以來ノ深川ノ正米ノ取引直段ノ平均ノ相場ヲ知ラシテ呉レト云フコトヲ問合セテ取りマシタ材料ガアリマスカラ、是ハ違ッテ居ルカモ知レマセヌガ、深川ノ問屋ガ私ニ報告シマシタ、深川ノ正米平均ノ取引相場デアリマス、明治元年ニ米ノ相場ガ一石五圓九十八錢、明治十年西南戰爭ノ時ガ割合ニ上ラヌデ矢張り七圓五十五錢、明治十七年ニ地租條例ヲ御制定ノ時ノ米ノ一石ノ相場ガ五圓

十四錢デアリマス、明治十四年ノ御承知ノ松方老侯ガ大藏大臣ニ御成リニナッタ、其時ガ確カ銀ト札トノ差ガ非常ニアリマシテ、明治十七年ニ銀紙ノ差ガアツタカナイカ、ソコハ記憶ニ存シマセヌガ、マダ或ハ明治十七年ニ銀紙ノ差ガアツタカモ知レマセヌ、兎ニ角明治十七年地租條例御制定ノ時ニ米價一石、深川ノ正米問屋ノ平均相場ハ五圓十四錢デアッタノデアリマス、然ルニ其後明治三十八年日露戰爭ノ時ニハ十二圓八十五錢、大正三年歐羅巴大戰爭ノ時ニハ十六圓十三錢ニシテ、大正八年歐羅巴戰爭終局ノ時ニハ隨分暴騰シマシテ、四十五圓九十九錢、之ガ日本ノ有ラユル經濟ヲ今日ノ増稅モ何モ彼モ民間ノ事業ニ間違ヒヲ生ジタ、四十五圓九十九錢ノ米價ノ時ニ間違ヒヲ生ジタノデアリマス、是ハ私ガ申上ゲル迄モナク大藏大臣ノ能ク御理解ノアル所デアリマス、今度ノ此貸賃價格ヲ御取調ノ時ノ米價ハ昭和元年デ三十七圓七十七錢、詰リ大正十五年ノ相場デアリマス、十七年ノ地租條例ヲ御定ニナッタ時ハ田畑ノ地租ヲ百分ノ二半ト御定メニナッテ、宅地租モ二半ト御定メニナッタ、其時ハ一石五圓十四錢ノ米デアリマス、今日百分ノ四五ヲ納メマシテモ、米價下落シタリト雖モマサカ十圓

デハナイノデアリマス、此邊ハ大藏大臣トシテ當然此度ノ地租ノ御改訂ニ付キマシテハ、此計算ニ御置キニナッタモノト思ヒマスガ、我ミガ調査シタ所ノ參考資料ニハ此米價ノ變動ニ付テハ書イテナイノデアリマス、少クトモ農民ノ負擔ヲ輕減シテヤラウト云フ御好意デアルナラバ、米價ノ如何ハ當然御調ベニナッタコトと思ヒマス、之ニ對シマシテ五圓十四錢ノ米價ノ時ニ極メタ二分五厘ノモノガ今日四分五厘デアリマス、マサカ一石十圓ノ割合ニハ上ッテ居リマセヌ、ソレハ大藏大臣ハ農民ノ負擔ヲ輕減シナケレバナラヌト云フ御考慮ノ一ツニナッテ居リマスカ、ナッテ居リマセヌカ、此點ニ付テ大藏大臣ノ御考ヲ承リタイノデアリマス、モウ一點伺ヒタイノデアリマス、此度ノ減稅ノ總金額ハ頂戴シマシタ減稅計畫ノ昭和六年度ノ金額ハ九百一十一萬三千圓、此九百一十一萬三千圓ノ金額ヲ地租ニ六百七十七萬圓ト營業收益稅ニ二百一十一萬四千圓、砂糖消費稅ニ二十一萬七千圓、織物消費稅ニ九十一萬千圓御分ケニナルト云フ、是ハ此間大藏省カラ頂戴シマシタ參考資料ニアリマス、平素大藏大臣ハ民間ニオ出デニナル時ハ、銀行業者ニ對シテ無理ナ配當ヲシテハイケナイ、事業會社ニシテモ蟬配當ヲ

シテ無理ナ配當ラシテハイケスト云フコト

ヲ始終民間ニアル時ニ御警告ナサツテ、無理

ナ配當ラスト會社、銀行ガ破綻ヲ生ズル、

無理ナ配當ラシテハイカスト云フコトノ御

警告、御尤モナル御忠告ヲ御與ヘナスツテ

居テ、大藏大臣ガ在野ノ時ニハサウデアッ

タ、此度ノ倫敦會議ノ結果九百十一萬二千

圓ト云フ、小ナリト雖モ此金額ヲ減税ニ御

用ニナルト云フコトノ御趣意ニ對シマシ

テハ、我々ハ極メテ喜ビマシタ、丁度民間

ノ會社ノ株主ハ配當ノ多カラムコトヲ望ム

ノデアリマス、重役ガ株主ノ希望ヲ容レム

ガ爲ニ無理ナ高イ配當ヲシマス、遂ニ會

社銀行ノ基礎ヲ危クスルノデアリマス、蝸

配當マデシマセヌデモ、既ニ會社ノ存立ヲ

危クスルト云フコトハ、是ハ私カラ申上ゲ

ル迄モナク皆サンガ御承知ノコトデアリマ

ス、之ニ反シテ國民ハ税ノ輕カラコトヲ

希望スルノデアリマス、如何ナル國民デア

テモ税ガ重ケレバ困ルト云フコトハモウ

皆言フコトデアリマス、政治家トシテ税ノ

輕減ホド人氣ヲ博スルコトハナイノデアリ

マス、併ナガラタンダ九百萬圓ノ軍縮會議

ノ結果ノ剩餘金ヲ以テ此減税ヲナサルト云

フコトハ、チヨットバカリ會社ノ利益ノ臨時

ノ收入ガアルノデ、直グ配當ヲ増スノト何

處ニ差ガアリマスカ

〔「ヒヤ／＼」ト呼フ者アリ〕

會社ノ蝸配當ヲ御警告ニナル大藏大臣ハ、

本年ノ豫算ニ於キマシテモ、酒一本デモ……

九百萬圓ヤ千萬圓ノ減税ヲスルダケノ收入

ガアルカ、鐵道然リ、官業ノ總テヲ見マシ

テモ、此經濟界デハ豫算ニ計上ナサイマシ

タ金高ヨリモ收入ガ多クナイト云フコト

ハ、極メテ常識ノ上デ判斷ガ出來ルノデア

リマス、國民ガ減税ヲ希望スルト云フ財政

ノ基礎ヲ危ウスルヤウナコトヲナサルノ

ハ、蝸配當ト何處ニ差ガアルノデアリマセ

ウ、此點ニ付キマシテ大藏大臣ガ日本銀行

總裁トシテ銀行業者竝ニ民間ノ事業者ニ

向ッテ蝸配當ラシテ、會社ノ基礎ヲ危クシテ

ハナラスト云フ誠意ナルモノト、此度ノ僅

カ九百十何萬圓ノ減税ヲ以テ、國民ノ甘心

ヲ買ハムガ爲ニ、財政ノ基礎ガ果シテ鞏固

ナリヤ否ヤト云フコトニ付テ、私ハ大藏大

臣ノ所見ヲ承ハリタイト思ヒマス、マダ伺

ヒタイトモアリマスガ、此二點ニ付キマ

シテ御答辯ヲ願ヒマス

○國務大臣(井上準之助君) 只今ノ大橋君

ノ質問ニ對シテ御答ヘ致シマスガ、第一ハ

米ノ値段ハ考ヘマシタノデアリマス、米ノ

値段ヲ考ヘナクテハナラナイト云フコト

ハ、田地田畑カラノ賃賃價格ヲ考ヘマス

キハ、其收穫物ガ幾ラデアルカト云フコト

ハ當然考ヘナケレバナラヌノデアリマシ

テ、大正十五年カラ以前ノ五箇年間ノ米ノ

平均値段ヲ以テ之ヲ他カラ生ズル米ノ收穫

ノ値段トシテ考ヘタノデアリマス、ソレカ

ラ又一方ハ宅地其他ノ賃賃價格ヲ考ヘル上

ニ付キマシテモ、即チ田地カラ米ガ出來ル

ト同ジコトニ、宅地ヲ賃シテ居ッテモ、賃シ

テ居ラナクテモ、此田地ヲ賃シタナラバ、

田地カラ米ガ上ッテ來レバ幾ラニナルダラ

ウカト云フコトガ必要ナ如ク、此市街宅地

デ賃賃價格ハ幾ラニナルカト云フコトニ付

テ、總テノ條件ヲ考ヘタノデアリマス、只

今御舉ゲニナツタ者ノ米ガ幾ラ今日ノ米ガ

幾ラト云フコトノ例ヲ出サレテノ御話モア

リマシタガ、此點ニ付キマシテハ度々申上

ゲル如ク、田地田畑ト宅地ト雜地租トノ此

地目ノ間ニ不公平ガ何十年間ノ間ニ出來テ

居ルカラ、ソレヲ公平ニシヤウト云フ考デ

アリマシテ、農村ガドウトカ、市街ガドウ

トカ云フコトヲ毛頭考ヘテ居ラヌノデア

リマス、即チ市街ノ人ガ地方ノ田地田畑ヲ

有ッテ居リマシテモ、今度ノ税ノ減ルコトニ

ハ恩典ヲ被リマス、又農村ノ人ガ市ヤ町ニ

宅地ヲ有ッテ居ッテ、ソレガ殖エマスナラバ

殖エルコトニ影響スルノデアリマシテ、農

村トカ市街トカ云フヤウナ區別ラシテ毛頭

考ヘテ居ラヌノデアリマス、即チ各田地ノ

所謂土地ノ種類ニ付テノ何十年間地租條例

ヲ改正セヌ結果ガ不公平デアルカラ、ソレ

ヲ公平ニシヤウ、其根據ハ何處ニアルカト

云ヘバ、賃賃價格ガ上ッテ居ルカラ大體ソレ

ニ相當スル税ヲ拂ハウ、斯ウ云フコトデア

リマシテ、其以外ニハ今度ノ地租法ノ改正

ハ何モ考ヘテ居ラヌノデアリマス、ソレガ

第一ノ質問ニ對シマシテノ御答デアリマス

ガ、第二ハ今度ノ昭和六年度ノ減税ノ九百

萬圓ヲ以テ私立會社ノ蝸配當ト同ジダト例

ヲ採ラレマスガ、全ク違ヒマス、何故カナ

レバ……

〔「違ヒハシナイヨ」ト呼フ者アリ〕

何故カナレバ海軍ノ補充計畫、所謂艦艇製

造費ノ爲ニ昭和六年度ノ千八百萬圓ノ金ガ

留保シテアルノデアリマス、其金ヲ倫敦軍

縮會議ノ結果、海軍ノ艦艇ヲ造ル高ガ減ッ

ノデアリマスカラ、九百萬圓ヲソレニ使ヘ

バ、アト九百萬圓ノ金ガ殘ッタノデアリマ

ス、ソレデアリマスカラ之ヲ減税ニ當嵌メ

ヤウト云フコトデアリマス、恰モ茲ニ一ツ

ノ當テニシテ居ル金ガアッタガ、ソレヲ或ル

個人ガ、會社ガ不用ニナツタ、儉約ラシテ不

用ニナタト云フ事ニ、其半分ガ減税ニ使ハ
レタ、若シ減税デナクテ普通ノ會社ナラバ、
千八百万圓ガ假リニ惡ケレバ百八十万圓ノ
金ヲ或ル必要ノ爲ニ當テニシテ居タ所ガ、
ソレガ時勢ガ變テ九十万圓デ済ンダ、ソ
ナラバアト九十万圓ヲ外ニ積立金ニシテモ
株主ニ配當シテモ宜イデヤナイカ、斯ウ云
フヤウナ例ニ御採リニナッテ考ヘラレレバ、
必シモ之ヲ蝟配當ト御非難サレル必要モナ
カラウト我々ハ考ヘタノデアリマス

○大橋新太郎君 今ノ問題ニ付テ大藏大臣
ノ苦シイ御答辯ヲ、此上私ハ追究シマシテ
御苦シメ申ス勇氣ガナイノデアリマス、斯
ウシテ多數ガ御聽キニナリマスカラ、此簡
單ナル問題ニハ何レガ是ナルカ否ナルカ位
ノコトハ皆サンノ心裡ニ泛ブコト思ヒマ
スカラ、此上此問題ニ付テハ追究イタシマセ
ヌ、大藏大臣ハ先ダッテ私ガ御質問シタ時
ニ、義務費ガ國庫財産ノ方ニ七億何千万圓
ト云フモノガアッテ、中ミ減税ノ困難ナル理
由ヲ御述ベニナリマシタ、丁度此處ニ内務
大臣ガ御出席ニナリマスカラ、内務省ニモ
關聯シテ居ル話デアリマスカラ一ツ質問ヲ
致シマス、世ニ無イ袖ヲ振ルト云フコトハ、
餘リ好イコトデヤナイ、又出來ナイ話デス、
ガ大藏大臣ハ無イ袖ヲ振ッテ御出デニナル

例ガ豫算面ニ……極メテ内務省所管ノ事項
ニ多イノデアリマス、非常ニ義務費ガ多
ク、政費節約ヲスルニモ困難ノコトハ、私
モ豫算ヲ拜見シテ存ジテ居リマスノデアリ
マス、其豫算ノ困難ナルコトヲ、財政ヲ御
扱ヒニナル大藏大臣ガ、内務大臣ノ請求ニ
依ッテ、今年ノ豫算ニ頭ヲ一千圓宛御出シニ
ナッテ項目ハ幾ツアリマスカ、私ハ此處ニ内
務省ノ豫算ヲ丁度相憎持ッテ参リマセヌ
ガ、中ミ少ナカラナイ何十万圓ト云フ國庫
カラ金ヲ出シテ地方ノ、補助ヲ爲サルコト
ニ、唯僅カニ一千圓宛頭ヲ出シテ何十ト云
フモノガ列ンデアル、尤モ是ハ現内閣ノミ
ノヤルコトデヤアリマセヌ、戰前以來内務
省ノ豫算ヲ見レバ、無イ袖ヲ振ッテ地方
ノ……アノ地方ニ此水道ヲ許シタカラ、乙
ノ地方モ請求ガ來レバ直ニ何十万圓ト云フ
豫算ヲ以テ、唯千圓ノ頭ヲ出シテ國庫ノ將
來ノ義務ヲ生ズル經費ガ出テ居リマス、無
イ袖マデ振ッテ居ル、義務費ノ多イコトヲ嘆
ジテ居ル大藏大臣ガ……、是ハ何モ現内閣
ノミヲ責メルノデハアリマセヌ、既往ノ内
閣總テサウデス、甲ノ地方ニ水道ヲ許セバ
乙ノ地方ニ港灣ヲ許シ、何十万圓ト云フ國
庫ノ補助費ヲデス、矢張りモ選舉政治ノ
弊害カラ、甲ノ地方ノ甘心ヲ買ヒ乙ノ地方

ニ喜ビヲ與ヘムガ爲ニ無イ袖マデ振ッテ、此
義務費ヲ御鞭ヤシナルコトヲシテ、ソシ
テドウモ財政ヲ緊縮スル上ニ義務費ガ多ク
テ困ルト云フ此間御説明デアリマシタ、内
務大臣モ色々地方人心ノ收攬ヲ爲サル上
ニ、大藏大臣ニ無イ袖ヲ振ラセルト云フコ
トハ、色々黨勢擴張ノ上デハ必要カモ知レ
ナイ、併ナガラ國家ノ財政ヲ緊縮シナケレ
バナラヌト云フ今日ニ、苟モ一國ノ財政ヲ
預カル大藏大臣ガ、既ニ義務費ノ多イコト
ヲ承知シナガラ此無イ袖ヲ振ッテ、内務大臣
ノ要求ヲ御容レニナタト云フコトハドウ
云フ理由デアリマスカ、又内務大臣トシテ
モ國ノ財政ノ如何ハ……何モ選舉ノミガ國
家ノ大事デヤナイノデアリマス、併シ義務
費ノ多イコトヲ御痛嘆ナサル大藏大臣ガ、
何ガ故ニ内務大臣ノ請求ヲ容レテ此義務費
ノ將來ニ契約ヲ殘ス所ノ多額ノアノ費用ヲ
御出シナサレタカ、ソコノ主税局長ノ脇ニ
ハ内務省所管ノ昭和六年度ノ豫算案ガアリ
マセウ、ソレヲ御覽ニナレバ極メテ明瞭ナ
事實デアリマス、此點ニ付キマシテ一應是
ハ將來ノ減税ヲ妨ゲル所ノ政策ト思ヒマス
カラ一言伺ヒタイノデアリマス

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 宜シウゴザイ
マス
○長岡隆一郎君 本員ハ休憩前ニ發言ノ許
可ヲ委員長カラ一度得テ居タノデアリマ
ス、都合ニ依ッテ、他ノ方ノ御都合ガアルノ
デ、其發言ヲ讓ッテ居ルノデアリマス、若シ
此質問應答ガ長ク御繼續ニナルト云フコト
デアルナラバ、私モ質問スベキコトガ多々
アルノデス、私ノ質問ハマダ僅カニ七分ノ
一カ八分ノ一シカ濟ンデ居リマセヌ、併ナ
ガラ常識的ニ考ヘマシテ……常識的ニ考ヘ
マシテ此上時間ヲ遷延スルト云フコトハ、
各種ノ事情カラ考ヘマシテ、私ハ差控ヘタ
イト云フ考ヲ持ッテ居ルノデゴザイマスガ、
今若シ其會派ノ所屬ノ御質問ガ長引クヤウ
デゴザイマスナラバ、私ハ或ハ休憩前ノ御
許シヲ復活シテ戴イテ、質問ヲ繼續スルカ
モ知レマセヌ、併ナガラ是ハ常識問題デア
リマスルガ、隨分某會派ノ御都合ニ依ッテ本
委員會ノ某會派ニ屬セザル者ハ迷惑シテ居
ル、其御決定ノ長引キマシタ爲ニ、私共隨
分各種ノ方面ニ於テ色々迷惑ヲシタヤウ
ニ思フノデアリマス、是以上大橋君ノ御質
問ガ長ク續クヤウデゴザイマスナラバ、休
憩前ノ御取消シニナッテ質問ヲ復活シテ戴
キタウゴザイマスケレドモ、私ハドウセ大

勢既ニ決シタル以上ハ、私ハ此上時間ヲ還

延シテ、他ノ委員諸君ニ御迷惑ヲ懸ケルト云

フコトガ不意デアリマスカラ、常識的ニ

考ヘマシテ、私ハ御許シヲ得テ質問ヲ取消

サレタ儘、自分ハ服従イタシタイト思ッテ居

ルノデゴザイマスガ、此點ニ付キマシテ、

少シク私ノ申シタコトガ若シ言葉ノ足ラナ

イ爲ニ失禮ナコトガアリマシトラ、御詫ヲ

申上ゲマス、御詫ビヲ申上ゲマスガ、常識

的ニ考ヘマシテ議事ノ進行ニ付テ他ノ委員

ノ方ニ御考慮ヲ願ヒタイト思ヒマス

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 能ク分リマシ

タ、大橋君ニ御相談申上ゲマスガ、如何デ

セウ、大概長岡君ノ仰シヤッタコトハ餘程意

味ガ深いコトト思ヒマスケレドモ……

○大橋新太郎君 只今ノ質問デ今晚ハ質問

ヲ差控ヘマス、尤モ斯ウ云フ此減稅案ニ對

シテハ、實ハ何等カ私ガアレデアリマス、

唯大藏大臣ヲ御苦シメ申スト云フコトハナ

ンデゴザイマスカラ、御安心下サイ

○委員長(伯爵柳澤保惠君) ソレデ御分リ

ニナッタト思ヒマスカラ、モウ御止メニナッ

タラドウデス

○國務大臣(井上準之助君) 只今ノ大橋君

ノ質問ニ御答ヘ致シマス

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 簡單ニ願ヒ

マス

○國務大臣(井上準之助君) 恐ラク千圓ツ

ツ幾口カガアリマシテ、各地ノ水道ノ補助

デアルト思ヒマス、水道ノ如キモノハ一方

カラ言ヘバ衛生上非常ナ必要ナ場所ガ多イ

ノデゴザイマシテ、他ニ必要ナ經費ガアリ

マシテモ、水道ノ如キハ年々幾ツツカ殖

シテヤリタイト思フ箇所ガ可ナリ多イノ

デ、左様ナコトガ出來テ居リマス、又水道

ハ其地ニ於キマシテ水道下水ノ如キハ一方

ニハ地方債ヲ認メテヤリマスガ、可ナリ大

キナ事業デアリマス爲ニ、今日ノ如キ失業

者ノ生ジタ場合ニハ最モ其地方デ適當ナ仕

事ト考ヘテ左様ナモノガ何口カ豫算ノ上ニ

現ハレテ居リマス、是ハ此際經費節約ノ場

合デモ國務ニ最モ必要ナモノト考ヘテ計上

シタ所以デアリマスカラ、ドウゾ御承知ヲ

願ッテ置キタイ

〔森田福市君發言ノ許可ヲ求ム〕

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 御質問デスカ

○森田福市君 マア聽イテ下サイ、何ヲヤ

ルカ

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 伺ッタンデス

○森田福市君 委員長ハ私ガ立ツト直グ質

問デスカ……御尤モデス、併シ我ミハ少ナ

クモ私ハ質問ハマダ山程持ッテ居リマス、質

問ヲシヤウト思ヘバ一週間デモ、十日デモ、

二十日デモ敢テ後ニ下ル者デハアリマセ

ヌ、ケレドモ最早會期モ、御延シニナッタ會

期ノ二日間ノ中ノ一日ヲ今日費シタ、夜前

遅クナッテ相當疲レテ居リマス、ソレニ加ヘ

テ長岡サンガ言ハレタヤウニ、モウ本案モ

大抵質問ノ急所ハ突イテ居ラヌノデアリマ

セウガ、アッチコッチ大分駈リ廻ッテ質問ガ濟

ンダ、ソコデ今タハ私ハ動議ヲ提出シマス、

此程度デ質問ハ一切打切ニシテ、明日討論

ヲ開イテ戴キタイ、今夜ハ止メテ戴キタイ、

質問ガナイカラ止メルト云フ動議デハアリ

マセヌ、質問ハ山程アルガ、此政府ノ答辯

デハ到底満足スルヤウナ答辯ハ得ラレマセ

ヌ、從ッテ斯ウ云フ政府ト、暖簾ト腕押シヲ

シテ居ッタ所デ見込ガナイ、デアルカラモウ

自分ノ態度ヲ決スル爲ニ此程度デ質問ハ打

切ッテ、サウシテ我ミノ方ニモ亦内輪ノ相談

モアリマスカラ、今タハ此程度デ散會シテ、

サウシテ明日討論ヲヤッテ、本會議ノ方ヘ報

告スルヤウニ進メラレタイ、而モ本夕聽イ

テ居ルト云フト、既ニ自分ノ會派ニ於テ態

度ヲ決シテ置イテ、尙ホ疑ガアッテ御問ヒニ

ナッテ居ルト云フコトハ、私ハ不思議ニ聽イ

テ居ッタノデアリマスガ、肚ガ決ッテ居ッテ、

形ノ上ダケデ質問ヲスルト云フコトハ甚ダ

迷惑デアル、我ミコソ肚ガ決ッテ居ラヌガ、

肚ノ決ッテ居ル人ガ時間ヲ費サレルト云フ

コトハ迷惑至極ナノデアリマス、ケレドモ

私ハ皆様ニモウ是レ以上……餘程皆様ニ御

迷惑ヲ掛ケテ居ルカラ質問ヲ打切ッテ、只今

ノ動議ヲ提出イタシマスカラ、今晚ハ是デ

散會セラレムコトヲ希望イタシマス

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 質問打切りノ

動議デゴザイマスカ

○森田福市君 左様デゴザイマス

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 森田君ハ質問

ハマダ澤山アルノダケレドモ、此程度デ質

問ヲ打切ルト云フコトデアリマス、サウシ

テ今日ハ是デ散會イタシマシテ、多分明日

討論ニ移リタイト云フ御希望ト認メマス、

御贊成ゴザイマスカ

〔贊成「ト呼フ者アリ」〕

○馬場鑓一君 既ニ質問ガ打切ラレマスナ

ラバ、今晚討論ニ這入ッテ此問題ヲ御決シ

ヲ願ヒマシテ、明日本會議ニ御報告ニナル

ヤウニ願ヒタイト思ヒマス

〔贊成「反對」ト呼フ者アリ〕

○水野鍊太郎君 私ハ絶對ニ反對デアリマ

ス、皆様ノ會派ガ肚ガ決ッテ居ルカラト言ッ

テ、他ノ會派ニハ態度ヲ決メルダケノ時間

ヲ與ヘナイトハ何事デアリマスカ、サウ云

フ得手勝手ナコトヲ仰シヤッテハイケマセ
ヌ、今日マデ延バシタノハドナタノ罪デア
リマスカ、我ミノ内輪ハ決メヌデ宜シイ、
直ニ討論ニ移ラウトハ何事デアリマスカ、
我ミハ圓滿ニヤル爲ニ今晚質問ヲ打切ラ
ウ、サウシテ明日討論ニ移ラウト云フノデ、

是デ流レモ何モシマセヌ、原案デ通ルコト
ハ明ラカデアリマスカラ、サウ御急ギニナ
ル必要ハナイ、若シ左様ナラバ、私ハ左様
ナ動議ヲ出サズニ質問ヲ續ケマス、私ハサ
ウ云フコトヲセズニ圓滿ニヤッタ方が宜イ
ト考ヘテ居ルカラ、圓滿ニト思ヘバコソ、今
晩ハ散會シテ、サウシテ打合セラシテ、明
日午前十時カラ討論ヲシテ本會議ニ十分間
ニ合フヤウニシタイト云フノデスカラ、直
ニ討論ニ移ラウト云フヤウナコトハ、我ミ
甚ダ残念デアリマスカラ、ドウゾ採決ヲシ
テ戴キマス

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 森田君ノ仰シ
ヤッタコトハ御尤モト考ヘマス、先程ノ森田
君ノ御動議ニ御賛成ガアリマスカ、馬場君
如何デゴザイマスカ……馬場君ニ御相談申
上ゲマス

○馬場鏐一君 暫ク考ヘサシテ戴キマス
○藤田四郎君 先刻長岡サンナリ森田サン
ガ言ハレマシタノハ質問ガアルケレドモ、

之ヲ打切りニシヤウ、サウシテ銘々又相談
モシタイ、ソレデ今日ハ早ク止メタイ、斯
ウ云フヤウナコトデ質問ノコトヲ見合ハサ
レタノデスカラ、馬場サンモドウゾ御譲リ
下サッテ、矢張り明日討論スルコトニ願ヒタ
ヒト思ヒマス

○馬場鏐一君 私ハ實ハ先刻來此委員會ニ
出マセヌデゴザイマシタ爲メ、御懇談等ガ
アッタコトモ私存ジマセヌデアリマシタノデ、
質問ガ既ニナイト云フコトデアリマスカ
ラ、討論ニ移ルト云フ動議ヲ出シタノデア
リマスカ、ソレガ又皆様ノ御多數ノ御意見
ニ反シマスルナラバ、必シモ之ヲ徹底的
ニ申上ゲナイデモ宜イカト思ヒマスガ、委
員長ノ公正ナ御判斷ニ委シテモ私一個ハ差
支ゴザイマセヌ

○湯池幸平君 委員長ノ御判斷ニ委セマス
○伊澤多喜男君 私ハ矢張り今晚ハ是デ大
體質問ヲ終リマシテ、サウシテ明日討論ニ
移ルコトガ宜カラウト思ヒマス
○委員長(伯爵柳澤保惠君) 分リマシタ、
斯様ナコトハ別ニ決ヲ採ルノモ如何カト思
ヒマス、今日ハ是デ散會イタシマシテ、明
日午前十時ニ開會スルコトニ致シマス、宜
シウゴザイマスカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(伯爵柳澤保惠君) 散會イタシマ
ス

午後八時二十一分散會

出席者左ノ如シ

委員長 伯爵柳澤 保惠君
副委員長 男爵阪谷 芳郎君
委員 公爵一條 實孝君
侯爵細川 護立君
子爵梅小路定行君
子爵大河内輝耕君
子爵裏松 友光君
水野鍊太郎君
伊澤多喜男君
男爵小畑太郎君
男爵黒田 長和君
男爵井上 清純君
片岡 直温君
藤田 四郎君
湯地 幸平君
馬場 鏐一君
長岡隆一郎君
後藤 文夫君
木村清四郎君
大橋新太郎君
森 平兵衛君

國務大臣

大藏大臣 井上準之助君

商工大臣 俵 孫一君

內務大臣 安達 謙藏君

農林大臣 町田 忠治君

政府委員

內閣書記官長 鈴木富士彌君

內務省地方局長 次田大三郎君

內務書記官 唐澤 俊樹君

同 岡田 周造君

同 鈴木 敬一君

大藏政務次官 小川郷太郎君

大藏參與官 勝 正憲君

大藏省主稅局長 青木 得三君

大藏書記官 野津高次郎君

專賣局長官 平野 亮平君

農林書記官 井野 碩哉君

尾崎元次郎君

濱口儀兵衛君

田中 一馬君

小林 暢君

森田 福市君

昭和六年四月九日印刷

昭和六年四月十日發行

貴族院事務局

印刷者 内閣印刷局